道南
連携地域

渡島総合振興局　檜山振興局　函館開発建設部

構成市町村

函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町、江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町

地域のめざす姿

道南地域が誇る個性豊かな歴史や文化、多彩で特色ある食や自然の魅力を高め、環境と経済が調和しながら成長し続ける、本州と北海道の懸け橋「道南連携地域」

【食】	○持続可能な農林水産業の展開
【観光・交流】	○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出拡大 ○縄文遺跡群等を活用した魅力あふれる地域づくり
【産業・雇用】	○地域産業の振興と雇用の創出
【脱炭素・環境】	○地域特性を活かした脱炭素化の推進
【暮らし・社会基盤】	○誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

連携地域の現状・課題

【食】	スマート農林水産業の推進、高収益作物の生産拡大・新規導入、担い手への農地集積・集約化、農業生産基盤の整備、農業水利施設等の補修・更新、災害に強い農業の推進、栽培漁業の推進、道南産品の販路拡大への支援、ブランド化・付加価値向上（道南材、ブリ等）、未利用資源の有効活用、担い手の育成・確保
【観光・交流】	北海道新幹線早期完成に向けた要請活動、首都圏・東北・海外へのＰＲ活動、受入体制・二次交通の利便性向上、日本遺産など歴世・文化を活かした誘客、農漁村地域への誘客、ガイド人材の育成、外国人観光客の受入体制・ＰＲ強化、移住・定住の取組の認知度向上、地域おこし協力隊定着の取組、ワーケーションの推進、ワーケーション等施設等整備、ワーケーション余暇の観光メニュー開発、若年層のシビックプライド醸成、**【縄文遺跡群関係】**縄文文化の魅力や価値の発信、世界遺産の理解促進、地域の賑わい創出・地域振興、受入体制・二次交通の整備
【産業・雇用】	事業者の各種事業活動への支援、産学官金連携の新製品・新技術の開発、地域特性を活かした企業誘致、次世代を担う人材の育成・確保、新規高卒者就職段階のミスマッチ解消、障がい者が能力を発揮できる職場環境づくり、外国人材受入れ・多文化共生に関する地域の意識醸成
【脱炭素・環境】	地域一体となった脱炭素の取組、森林環境譲与税等の活用、再生可能エネルギーの開発・導入、洋上風力発電の丁寧な議論、大沼の水質改善など環境保全、自然環境持続のための生物多様性の保全、藻場の保全・創造・CO2吸収量評価
【暮らし・社会基盤】	感染症対応体制の確立、地域防災力の強化、結婚や子どもを生み育てることができる環境づくり、医療体制の確保、住民の健康づくり、医療・福祉従事者の確保・離職防止、地域の医療機関の機能分担・業務提携等による体制整備、未来技術を活用した地域交通の維持、高規格道路の整備、ヒグマに対応できる人材育成

●地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

項目	食 関連プロジェクト	観光・交流 関連プロジェクト	産業・雇用 関連プロジェクト	脱炭素・環境 関連プロジェクト	暮らし・社会基盤 関連プロジェクト
地域のめざす姿	道南地域が誇る個性豊かな歴史や文化、多彩で特色ある食や自然の魅力を高め、環境と経済が調和しながら成長し続ける、本州と北海道の懸け橋「道南連携地域」				
	■連携地域の主な施策の方向				
	○持続可能な農林水産業の展開	○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大 ○縄文遺跡群等を活用した魅力あふれる地域づくり	○地域産業の振興と雇用の創出	○地域特性を活かした脱炭素化の推進	○誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持
各プロジェクト	○農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト ○地域に根ざした農林水産業の持続的発展プロジェクト	○魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト ○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流・定住促進プロジェクト ○縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト	○農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト［再掲］ ○魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト［再掲］ ○地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト ○地域の強みを活かした産業活性化・雇用創出プロジェクト	○ゼロカーボン北海道プロジェクト ○地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト［再掲］ ○自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト ○道南の優位性を活かしたゼロカーボンプロジェクト	○安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト ○共創による多様で豊かな地域社会の形成プロジェクト ○暮らしの安全・安心を支えるまちづくりプロジェクト

※推進主体：　国（赤字：地域プロジェクト）、道（青字:地域重点政策ユニット）

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－１）

III 地域重点プロジェクト

道南連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1　食	2　観光・交流	3　産業・雇用	4　脱炭素・環境	5　暮らし・社会基盤
地域のめざす姿	1 持続可能な農林水産業の展開	2 北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大 6 縄文遺跡群などを活用した魅力あふれる地域づくり	3 地域産業の振興と雇用の創出	4 地域特性を活かした脱炭素化の推進	5 誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（1）農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト	2－（1）魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト	3－（1）農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト 【再掲】1－（1）	4－（1）ゼロカーボン北海道プロジェクト	5－（1）安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト
	1－（2）地域に根ざした農林水産業の持続的発展プロジェクト	2－（2）北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流・定住促進プロジェクト	3－（2）魅力ある観光地域づくりプロジェクト 【再掲】2－（1）	4－（2）地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト【再掲】3－（3）	5－（2）共創による多様で豊かな地域社会の形成プロジェクト
		2－（3）縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト	3－（3）地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト	4－（3）自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト	5－（3） 暮らしの安全・安心を支えるまちづくりプロジェクト
			3－（4）地域の強みを活かした産業活性化・雇用創出プロジェクト	4－（4）道南の優位性を活かしたゼロカーボンプロジェクト	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

１－（１）、３－（１）
農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/３）**

１　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　１　持続可能な農林水産業の展開
３　産業・雇用関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　地域産業の振興と雇用の創出

【プロジェクトの概要】
食料生産力の向上により道南地域の農林水産物が安定的に供給されるとともに、デジタル技術等の活用による幅広い農林水産業・食関連産業の展開によって道南地域の所得が向上し、我が国の食料安全保障に貢献することを目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○農業の生産力を強化する生産基盤の整備・確保 ・老朽化が進行する農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るため、農業水利施設の戦略的な保全管理の推進 ・ほ場の大区画化や水路のパイプライン化、地下水位制御システム等の技術導入、作業効率の向上や水管理の省力化による維持管理労力の低減。 ・土壌改良と排水不良を改善、農地の有効活用のための汎用化、土地生産性の向上による農業生産額の拡大 ・GPS自動走行システム等、ICT技術を活用した大型農作業機械の導入するスマート農業の推進による、生産コストの低減、高品質生産、担い手への農地利用集積の促進	国、道、市町	○農林水産業を支える物流基盤の整備 ・スピーディーな物流を実現させ、農産物の産地加工を促進する高速交通ネットワーク整備の推進 ・安全・確実に農産物を供給するための道路整備の推進 ・輸出入・移出入の拠点となる空港・港湾施設の整備の推進 ・物流システム構築に向けた取組の推進 【官民共創の取組み】 ・地域マリンビジョン協議会への参画及び現行ビジョンの改訂 　函館（入舟）地域マリンビジョン推進協議会 　函館（臼尻）地域マリンビジョン推進協議会 　松前江良地域マリンビジョン協議会 　福島地域マリンビジョン協議会 　北海道砂原地域マリンビジョン協議会 　八雲町熊石地域マリンビジョン協議会 　奥尻地域マリンビジョン協議会 　せたな町大成地域マリンビジョン協議会 ・物流システム構築に向けた取組の推進 　北海道流物流マッチングモデル「道南ロジスク」への参画 【主な基盤整備】 （国　Ｒ６施行） ○道路 ・高規格道路網等の整備 　北海道縦貫自動車道	国、道、市町、民間
○水産業の生産力を支える水産基盤の整備 ・「水産業の成長産業化に向けた拠点機能強化対策」として、岸壁や道路の整備、「持続可能な漁業生産を確保するための漁港施設の強靭化・長寿命化対策」として防波堤や護岸、泊地などの整備の推進	国、道、市町		
○農林水産業の持続性を支える農山漁村の振興 ・地域の風土や特色ある農林水産物・食品を活かしたブランド力の強化 ・農山漁村地域が持続的に運営される仕組みづくりの推進	国、道、市町、民間		
○豊富な地域資源を活用した農林水産業と他の産業との連携 ・「北海道マリンビジョン」の推進 ・「わが村は美しく-北海道」運動等による農山漁村に対する理解醸成 ・道の駅の休憩・情報発信・地域連携等の機能・魅力の向上	国、道、市町、民間		

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

１－（１）、３－（１）
農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/３）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○港湾 ・物流機能を強化する国内物流ターミナルの整備 　函館港 　椴法華港 　森港 　江差港 　奥尻港 　瀬棚港 ○空港 ・浸水対策施設の整備 　函館空港 ○漁港 ・水産物輸送の効率化を図る臨港道路の整備 　臼尻漁港 ・水産物の衛生管理対策に資する岸壁等の整備 　福島漁港 　砂原漁港 ・港内静穏度向上を図る防波堤等の整備 　江良漁港 　青苗漁港 ・長寿命化対策としての岸壁等の補修 　久遠漁港 　神威脇漁港 　青苗漁港 　大島漁港 　小島漁港 　山背泊漁港 　臼尻漁港 　砂原漁港 ・地域マリンビジョンによる水産業及び漁村地域の活性化		○農業 ・国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 ・国営緊急農地再編整備事業(今金南地区・今金北地区) ・国営地区調査（北斗地区） ・「わが村は美しく―北海道」運動の推進 （市町村等） ・道の駅の整備 　なとわ・えさん 　縄文ロマン　南かやべ 　北前船　松前 　横綱の里福島 　しりうち 　みそぎの郷　きこない 　なないろ・ななえ 　しかべ間歇泉公園 　YOU・遊・もり 　つど～る・プラザ・さわら 　江差 　上ノ国もんじゅ 　あっさぶ 　ルート２２９元和台 　てっくいランド大成	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

１－（１）、３－（１）
農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（３/３）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・北海道マリンビジョンの推進 函館（入舟）地域マリンビジョン推進協議会 ～函館漁港 函館（臼尻）地域マリンビジョン推進協議会 ～臼尻漁港 松前江良地域マリンビジョン協議会 ～江良漁港、大島漁港、原口漁港、清部漁港 福島地域マリンビジョン協議会 ～福島漁港、吉岡漁港、岩部漁港 北海道砂原地域マリンビジョン協議会 ～砂原漁港 八雲町熊石地域マリンビジョン協議会 ～熊石漁港、関内漁港、相沼泊川漁港（相沼地区・泊川地区） 奥尻地域マリンビジョン協議会 ～青苗漁港、神威脇漁港、奥尻漁港（稲穂、勘太浜、宮津、赤石、松江） せたな町大成地域マリンビジョン協議会 ～久遠漁港、太田漁港、上浦漁港、宮野漁港、平浜漁港、白泉漁港、長磯漁港 ◇函館市 ・日吉中央道の整備 ◇知内町 ・知内町水産振興計画に基づく、水産振興対策の推進 ・北海道知内サーモンの認知度向上に向けた取組の推進 ・知内町観光振興計画に基づく、道の駅の在り方等について検討を図る			

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（２）
地域に根ざした農林水産業の持続的発展プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/２）**

１　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　１　持続可能な農林水産業の展開

【プロジェクトの概要】
道南連携地域では、太平洋と日本海、津軽海峡に囲まれ、道内でも比較的穏やかな気候風土の中で、多彩で特色ある農林水産業が展開されてきましたが、原材料価格の高騰、水産資源の変動、他地域を上回るペースで進む担い手の減少や高齢化など、大変厳しい環境に直面しています。
こうした中、農林水産業が地域の基幹産業として、将来にわたり成長していくため、産品のブランド化や適正な資源管理などによる付加価値の向上、販路の拡大などの取組を進めます。
また、デジタル技術を活用した生産体制の高度化や省力化を進めるとともに、移住・定住施策と連動しながら新規就業者の確保を図るなど、担い手不足への対応に向けて積極的に取り組んでいきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○農林水産業の生産力向上 ・立茎アスパラガスやブロッコリー、きぬさやえんどう、長ねぎ、トマト、ニラなどの高収益農作物の生産拡大や新規作物導入の促進 ・ホタテガイやコンブなどの養殖業、檜山沿岸におけるニシンの稚魚放流やナマコの種苗放流などによる増養殖事業の推進 ・小規模経営にも対応可能なスマート農林水産技術の実証と技術の普及 ・ほ場の大区画化や排水対策などの農業生産基盤の強化 ・機能低下が懸念される農業水利施設等の補修・更新の計画的な実施 ・災害に強い農業の推進に向け、農地及び農業用施設の災害を防止するための施設整備の推進 ・漁港の有効活用や水産資源の増大に向けた増養殖施設の整備など、水産基盤の強化 ○農林水産業の付加価値向上と販路拡大 ・国内の都市部やアジア等海外での一次産品や加工品のＰＲの推進 ・農林水産物の付加価値向上によるブランド化の推進 ・バラエティに富んだ産品を組み合わせた加工品の開発など、研究機関や地域商社等と連携した６次産業化の推進 ・醸造用ブドウや酒米等の生産拡大と、それらを活用した酒類の製造促進 ・「今金男しゃく」や「檜山海参（ハイシェン）」といったＧＩ（地理的表示）保護制度登録を活用した販売の促進 ・道南スギをはじめとする地域材の利用促進と森林認証材を活用した付加価値向上に向けた取組の推進 ・道南産ブリの消費拡大に向けた新商品開発の推進や未利用資源の活用	国、道、市町、民間	○農林水産業への新規就業につながる担い手対策の推進 ・広域連携による担い手対策の推進 ・農林水産業への新規就業につながる短期移住体験の実施など、移住・定住施策と連携した担い手対策の推進 ・農地や技術の次世代への継承に向けた経営の法人化や第三者等による経営継承の推進 ・農福連携など地域の多様な人材の受入による労働力確保の就業促進 ・北の森づくり専門学院生徒の実習受入などを通じた担い手確保の推進 ・道南の雇用形態に合致した漁業就業者の確保に向けた取組の推進 【関連する主な基盤整備】 ○農地や農業水利施設等の計画的な整備 ・水田、畑、草地等の農業生産基盤の整備 ・機能低下が懸念される農業水利施設等の補修及び更新 ○農地及び農業用施設の機能回復や災害を防止するための施設の整備 ・農地や農業用施設の機能回復の整備 ・地すべり防止施設の整備 ○健全な森林の整備と保全の推進 ・森林（造林・林道）の整備 ・保安林の管理 ○治山施設の整備	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（２）
地域に根ざした農林水産業の持続的発展プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/２）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○水産資源の増大等に向けた施設づくり ・増養殖施設の整備 ○水産物供給基地としての漁港・漁場づくり ・漁港・漁場の整備 ○物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ・北海道縦貫自動車道の整備促進 ・函館・江差自動車道の整備促進 ・国道の整備促進 ・道道の整備			

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

２－（１）、３－（２）
魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/２）**

２	観光・交流関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》	２	北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大
２	観光・交流関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》	６	縄文遺跡群などを活用した魅力あふれる地域づくり
３	産業・雇用関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》	３	地域産業の振興と雇用の創出

【プロジェクトの概要】
自然環境や歴史・文化を活かした高付加価値な観光資源の創出・拡充によりトップクラスの観光地域づくりを推進し、北海道ブランドの確立を目指します。また、観光は実際にその場に行くというリアルを前提に成立しており、交通ネットワークの整備等のリアルを支えるインフラ整備を推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○多様な旅行者の誘客に向けた安全・安心な受入環境整備の推進 ・空港・港湾の受入機能強化・高規格道路の整備による移動利便性向上 ・河川空間の利用者に配慮した河川整備の推進 ・景観に配慮した道路整備の推進 ・食のブランド力向上のための、農漁村環境 ・景観に配慮した生産基盤整備の推進 ・移動を含めて楽しむドライブ観光やサイクルツーリズム、河川空間やインフラを活用したツーリズム、地域資源を活用した観光振興に向けた環境の創出 ・広域観光周遊ルート形成に向けた観光地点間の連携強化と外国人観光客の文化習慣に配慮した受入環境や観光案内の充実 ・無電柱化、交通安全対策の推進 ・人が集まる魅力的な場となる複合交流拠点づくり ・離島地域における本土への安定的なアクセスの確保	国、道、市町、民間	・共創を通じた地域コミュニティの担い手の育成・確保及び交流人口・関係人口の拡大 【官民共創の取組み】 ・シーニックバイウェイ活動団体との連携及びルート運営行政連絡会議の開催 　函館・大沼・噴火湾ルート 　どうなん・追分シーニックバイウェイルート ・サイクルツーリズム活動団体との連携及び推進協議会への参画 　南北海道サイクルツーリズム推進協議会 ・みなとオアシス活動団体との連携及び、運営協議会への参画 　みなとオアシス函館運営協議会 　みなとオアシス江差運営協議会	
○多様な主体との連携による地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進 ・全国最多で「水質が最も良好な河川」に選出されている後志利別川の清流と豊かな自然環境等を活かした「かわたびほっかいどう」プロジェクトの推進 ・地域による「美利河ダム水源地域ビジョン」等の取組の支援 ・住民と連携した観光振興・シーニックバイウェイ」や「みなとオアシス」等の自然環境・文化や景観と観光が両立した協働による観光地域づくりの促進 ・水産業と観光の連携など水産業を核とした地域振興方針である「北海道マリンビジョン」の推進 ・地域の景観、交流など地域住民主体の地域活性化活動を支援する「わが村は美しく－北海道」の推進 ・縄文遺跡群等を活用した観光地域づくりための魅力発信	国、道、市町、民間	・地域マリンビジョン協議会への参画及び現行ビジョンの改訂 　函館（入舟）地域マリンビジョン推進協議会 　函館（臼尻）地域マリンビジョン推進協議会 　松前江良地域マリンビジョン協議会 　福島地域マリンビジョン協議会 　北海道砂原地域マリンビジョン協議会 　八雲町熊石地域マリンビジョン協議会 　奥尻地域マリンビジョン協議会 　せたな町大成地域マリンビジョン協議会 ・官民連携による地域共創インフラツアーの展開	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

２－（１）、３－（２）
魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/２）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・官民連携による縄文遺跡群のＰＲ 【主な基盤整備】 （国　Ｒ６施行） ○河川 ・かわたびほっかいどう ・河川事業 　後志利別川 　美利河ダム ○道路 ・高規格道路網等の整備 　北海道縦貫自動車道 ・無電柱化の推進 　函館若松電線共同溝（国道５号） 　赤松街道電線共同溝（国道５号） 　十字街電線共同溝（国道２７９号） ・交通安全対策 　宿野辺付加車線整備（国道５号） 　駒ヶ岳中央帯整備（国道５号） 　かもめ島入口交差点改良（国道２２８号） 　神丘視距改良（国道２３０号） 　鉛川視距改良（国道２７７号） ・シーニックバイウェイ活動団体との連携 ○港湾 ・魅力ある観光地づくりに寄与する「函館国際水産・海洋都市構想」の中核施設を担う岸壁の整備 　函館港 　・離島航路の機能強化のための整備 　江差港 　・みなとを活用した交流拠点の形成		○空港 ・ゲートウェイ機能を確保するための施設整備促進 　函館空港 ○漁港 ・地域マリンビジョンによる水産業及び漁村地域の活性化の推進 ○農業 ・国営緊急農地再編整備事業(今金南地区・今金北地区) ・「わが村は美しく―北海道」運動の推進 （市町村等） ・シーニックバイウェイ活動団体との連携 　「函館・大沼・噴火湾ルート」 　「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」 ・みなとを活用した交流拠点の形成 　みなとオアシス函館運営協議会 　みなとオアシス江差運営協議会 ・北海道マリンビジョンの推進 　函館（入舟）地域マリンビジョン推進協議会～函館漁港 　函館（臼尻）地域マリンビジョン推進協議会～臼尻漁港 　松前江良地域マリンビジョン協議会 　　～江良漁港、大島漁港、原口漁港、清部漁港 　福島地域マリンビジョン協議会～福島漁港、吉岡漁港、岩部漁港 　北海道砂原地域マリンビジョン協議会～砂原漁港 　八雲町熊石地域マリンビジョン協議会 　　～熊石漁港、関内漁港、相沼泊川漁港（相沼地区・泊川地区） 　奥尻地域マリンビジョン協議会 　　～青苗漁港、神威脇漁港、奥尻港（稲穂、勘太浜、宮津、赤石、松江）	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

２－（１）、３－（２）
魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/２）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
せたな町大成地域マリンビジョン協議会 ～久遠漁港、太田漁港、上浦漁港、宮野漁港、平浜漁港、白泉漁港、長磯漁港 ◇函館市 ・日吉中央道の整備 ・無電柱化の推進 市電公園通２号電線共同溝 ・湯の川地区まちなかウォーカブル推進事業 ・世界遺産登録３周年記念イベントやパネル展等の開催および縄文文化の魅力発信のための各種普及啓発活動を実施 ◇長万部町 ・長万部まちづくりアクションプラン（H30）の制定（二次交通網の構築等）			

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

２－（２）
北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流・定住促進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/１）**

２　観光・交流関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　２　北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大

【プロジェクトの概要】
新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、地域経済や社会生活は大きな影響を受けてきましたが、観光需要は本格的な回復基調にあり、また、コロナ禍を経て、ワーケーションといった新たな働き方など地方回帰の動きも見られています。
こうした動向を的確に捉え、今後の北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の開業も見据え、歴史・文化・食など地域の資源を最大限に活かし、個性豊かな観光地づくりと受入体制の充実、ワーケーション等による長期滞在や移住定住の促進など、交流人口や関係人口等の創出・拡大に向け、地域の総力を挙げて取り組みます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流の拡大 ・新幹線ＰＲイベント等の実施や広域観光エリアの情報発信 ・国内客、インバウンド客の一層の誘客 ・縄文遺跡群や各種文化遺産、アウトドアなど、地域固有の魅力あるコンテンツを組み合わせた広域観光メニューの開発 ・縄文遺跡群や歴史・文化交流に基づく青函圏交流の推進 ・ＭａａＳの導入なども視野に入れた二次交通の利便性向上 ○個性豊かな観光地づくりと受入体制の充実 ・空き家の活用や民泊導入などによる宿泊受入体制の強化 ・地域固有の歴史・文化やグリーンツーリズム・マリンツーリズムなど地域特性を活かした観光商品の開発 ・ガイド育成や外国語対応の強化など、観光受入体制の強化 ・観光に係る地域課題に対応できる観光人材の育成 ・地元観光関係者で構成する観光戦略検討プラットフォーム等を活用した受入体制強化の促進 ○道南の多様な魅力を活かした移住・定住及びワーケーション等の推進 ・ふるさと回帰支援センターなどの関係機関と連携した情報発信 ・短期就農体験などの担い手対策と連動した移住・定住体験の推進 ・移住イベント等を活用した道南の魅力発信 ・地域おこし協力隊向け研修会や活動発表会等の開催による活動支援 ・ワーケーション向け観光・体験メニューの造成など、地域が一体となった取組の推進 ・コワーキングスペースやサテライトオフィス、長期滞在者向けの宿泊施設などの整備促進 ・将来的な関係人口の創出に向けた地学協働プロジェクトの推進	国、道、市町、民間	【関連する主な基盤整備】 ○北海道新幹線の整備促進 ・新函館北斗・札幌間の整備促進 ○高規格道路の整備 ○物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ・北海道縦貫自動車道の整備促進 ・函館・江差自動車道の整備促進 ・国道の整備促進 ・道道の整備 ○地方空港の機能向上に向けた施設の整備 ・既存施設の整備 ○国内海上交通ネットワークの整備 ・重要港湾や地方港湾の整備	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

２－（３）
縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/１）**

２　観光・交流関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　２　縄文遺跡群などを活用した魅力あふれる地域づくり

【プロジェクトの概要】
令和３年（２０２１年）７月に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録決定され、北海道初の世界文化遺産が誕生しました。
地域にはこの世界遺産となった遺跡の他にも、北海道初の国宝である中空土偶をはじめとする数多くの縄文の出土品や遺跡が見つかっています。
また、平成２９年（２０１７年）には、江差町並びに函館市及び松前町の歴史的魅力や特色が通じた伝統を語るストーリーが日本遺産として認定されたほか、北海道遺産や特徴的な文化財などが数多くあります。
これら先人から受け継いだ貴重な財産への理解を深め、郷土の誇りと愛着を再認識することで、次世代へ継承していくとともに、これらの魅力ある地域資源を活用し、観光など地域産業の活性化に繋げていく必要があります。
このため、市町村をはじめ、関係団体や地域住民等と連携を図りながら貴重な資源を最大限活用した取組を推進し、魅力あふれる地域づくりに取り組んでいきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○縄文文化の魅力発信と次世代への継承の推進 ・若年層を中心とした縄文文化の魅力や価値の理解促進 ・地元高校生による幼児・児童向けに縄文の魅力を伝える普及活動等の実施 ・公共交通機関等のパンフレット（多言語）等の設置やＳＮＳ等を活用した情報発信 ・パネル展の実施のほか、イベントやメディアを活用した普及啓発 ・地域の縄文展示施設の利用促進 ○縄文遺跡群をはじめとする地域資源を活用した誘客促進 ・縄文コンテンツを活用した観光への利活用の推進 ・日本遺産などの地域資源を活用した商品開発・販売の促進 ・構成資産を有する関係県とのイベントなどを通じた交流や誘客促進 ・縄文コンテンツの充実のほか、受入環境や二次交通の整備によるアドベンチャートラベルの推進	国、道、市町、民間		

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

３－（３）、４－（２）
地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（1/2）**

３　産業・雇用関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　地域産業の振興と雇用の創出
４　脱炭素・環境関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　地域特性を活かした脱炭素化の推進

【プロジェクトの概要】
道南地域の基幹産業である農林水産業・食関連産業の展開によって地域の所得が向上し、我が国の食料安全保障に貢献することを目指すとともに、道南地域の強みである「食」、「観光」に加え、「再生可能エネルギー」関連産業等の新たな産業が地域の基幹産業となり、国内外に展開され、地域に雇用が創出されることを目指します。また、持続可能な道路・港湾・空港等による利便性の高い人流・物流ネットワークを構築するとともに、生産空間で生み出した価値を国内外に届けることを目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○地域の強みを活かした再生可能エネルギー関連産業の立地促進・育成 ・港湾における脱炭素化の推進、環境・エネルギー産業、水素関連産業等の立地等の促進に向けた基盤整備 ・港湾・漁港における藻場造成に向けた取組の推進（ブルーカーボンに資する取組） ○基幹産業である農林水産業の持続性を支える農山漁村の振興 ・水産物の付加価値向上や販路拡大のための地域の水産物ブランド化の推進 ・豊富な地域資源を活用した農林水産業と他の産業との連携による「北海道マリンビジョン」の推進。 ・「わが村は美しく-北海道」運動による農山漁村に対する理解醸成。 ・海藻等の未利用資源の活用に関する民間・大学・研究機関との連携 【官民共創の取組】 ・脱炭素化推進協議会への参画 　函館港港湾脱炭素化推進協議会 ・ホソメ昆布の活用に関する取組（Jブルークレジット認証に向けた取組の推進） 　奥尻地区海藻生産・活用調査検討協議会への参画 ・地域マリンビジョン協議会への参画及び、現行ビジョンの改訂 　函館（入舟）地域マリンビジョン推進協議会 　函館（臼尻）地域マリンビジョン推進協議会 　松前江良地域マリンビジョン協議会 　福島地域マリンビジョン協議会 　北海道砂原地域マリンビジョン協議会 　八雲町熊石地域マリンビジョン協議会	国、道、市町、民間 国、道、市町、民間 国、道、市町、民間	奥尻地域マリンビジョン協議会 せたな町大成地域マリンビジョン協議会 【主な基盤整備】 （国　Ｒ６施行） ○道路 ・高規格道路網の整備 　北海道縦貫自動車道 ○港湾 ・函館港 ○漁港 ・地域マリンビジョンによる水産業及び漁村地域の活性化の推進 ○農業 ・「わが村は美しく―北海道」運動の推進	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

３－（３）、４－（２）
地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　（２/２）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
（市町村等） ・北海道マリンビジョンの推進 函館（入舟）地域マリンビジョン推進協議会～函館漁港 函館（臼尻）地域マリンビジョン推進協議会～臼尻漁港 松前江良地域マリンビジョン協議会 ～江良漁港、大島漁港、原口漁港、清部漁港 福島地域マリンビジョン協議会～福島漁港、吉岡漁港、岩部漁港 北海道砂原地域マリンビジョン協議会～砂原漁港 八雲町熊石地域マリンビジョン協議会 ～熊石漁港、関内漁港、相沼泊川漁港（相沼地区・泊川地区） 奥尻地域マリンビジョン協議会 ～青苗漁港、神威脇漁港、奥尻港（稲穂、勘太浜、宮津、赤石、松江） せたな町大成地域マリンビジョン協議会 ～久遠漁港、太田漁港、上浦漁港、宮野漁港、平浜漁港、白泉漁港、長磯漁港 ◇函館市 ・函館港のカーボンニュートラルポート形成推進 ・Jブルークレジット認証のための、養殖コンブによる二酸化炭素吸収量調査の実施 ・函館真昆布の販路開拓等の推進 ◇知内町 ・漁業系廃棄物の有効活用に向けた取組の推進 ◇松前町 ・再エネ発電、売電を事業とする新たな電気産業の創出 地域エネルギー会社設立（RE100まつまえ構想） ◇乙部町 ・海産物に係る研究フィールドの提供等 ・水産物の付加価値向上や販路拡大のための地域の水産物ブランド化の推進		◇奥尻町 ・「サスティナブル・アイランド奥尻」アクション　藻類養殖による BCプロジェクト ・ホソメコンブ新商品開発事業	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

３－（４）
地域の強みを活かした産業活性化・雇用創出プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/１）**

３　産業・雇用関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　地域産業の振興と雇用の創出

【プロジェクトの概要】
道南連携地域では、函館周辺地域に大学等の高等教育機関や試験研究機関等が集積しており、これらの機関と地域の企業等との連携による共同研究が進められています。
バラエティ豊富な地域産品や温暖な気候を生かしたワイナリーの誘致、個別相談会やセミナーの開催により、地域の特性を活かした食関連産業が充実しています。
また、北海道新幹線の新函館北斗駅や函館空港、函館港等の国内外に開かれた交通・物流の拠点を有するほか、高規格道路等の高速交通ネットワークの形成により物流や観光の利便性が高まっています。
さらに、恵まれた地域の自然資源を活用した再生可能エネルギー産業の進出も活発化しています。
これらの強みを活かすべく、「食」や「観光」、「再生可能エネルギー」など、地域を支える産業の振興や企業誘致を推進するとともに、地元中小企業の事業活動の活性化を図り、若年層を中心とした地元への定着及び雇用の創出を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○地域の強みを活かした地域産業の振興や企業誘致の推進 ・１次・２次・３次産業間および産学官金の連携支援や販路拡大支援などによる地域産業の振興 ・食、観光、再生可能エネルギーなどの地域資源や交通・物流の利便性といった地域特性の情報発信を通じた企業誘致支援 ・地域での起業や製品開発に係るセミナーや勉強会等の開催 ○産業振興と雇用対策との一体的展開による雇用の創出及び若年層の定着 ・個別訪問や説明会等を通じた、企業に対する就業環境の改善の支援 ・企業説明会等を通じた、求職者に対する地元企業の魅力の発信 ・市町や事業者等を対象としたセミナー等の開催による外国人材の受入れ、多文化共生についての理解の促進 【関連する主な基盤整備】 ○物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ・北海道縦貫自動車道の整備促進 ・函館・江差自動車道の整備促進 ・国道の整備促進 ・道道の整備 ○地方空港の機能向上に向けた施設の整備 ・既存施設の整備 ○国内海上交通ネットワークの整備 ・重要港湾や地方港湾の整備	国、道、市町、民間	○北海道新幹線の整備促進 ・新函館北斗・札幌間の整備促進	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

４－（１）
ゼロカーボン北海道プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/３）**

４　脱炭素・環境関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　地域特性を活かした脱炭素化の推進

【プロジェクトの概要】
　ゼロカーボン北海道の実現に向け、道南地域において豊富に賦存する再生可能エネルギーを最大限に活用し、水素等の新たなエネルギーの導入や、ＣＯ２吸収源となるブルーカーボン生態系の創出を行い、地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の実現を目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○道南の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成 ・建設施工におけるＣＯ２削減推進 ・道の駅における急速ＥＶ充電施設の設置等の推進 ・港湾における脱炭素化の推進 ○エネルギー基地の形成 ・環境・エネルギー産業、水素関連産業等の立地促進に向けた基盤整備の推進 ○ＣＯ２吸収力の発揮 ・港湾・漁港における藻場造成に向けた取組の推進（ブルーカーボンに資する取組の推進）	国、道、市町 国、道、市町、民間 国、道、市町、民間	【官民共創の取組】 ・脱炭素化推進協議会への参画 　函館港港湾脱炭素化推進協議会 ・ホソメ昆布の活用に関する取組（Jブルークレジット認証に向けた取組の推進） 　奥尻地区海藻生産・活用調査検討協議会への参画 【主な基盤整備】 （国　Ｒ６施行） ○道路 ・「道の駅」の休憩・情報発信・地域連携等の機能・魅力の向上 ・高規格道路網等の整備 ○港湾 ・防波堤・岸壁等の整備 ○技術管理 ・建設工事におけるCO2削減の見える化（環境家計簿を活用） ・北海道インフラゼロカーボン試行工事の実施	国、道、市町

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

４－（１）
ゼロカーボン北海道プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/３）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
（市町村等） ・道の駅の整備 なとわ・えさん 縄文ロマン　南かやべ 北前船　松前 横綱の里福島 しりうち みそぎの郷　きこない なないろ・ななえ しかべ間歌泉公園 YOU・遊・もり つど～る・プラザ・さわら 江差 上ノ国もんじゅ あっさぶ ルート２２９元和台 ◇函館市 ・ゼロカーボンシティ宣言 ・函館港のカーボンニュートラルポート形成推進 ・交通・物流円滑化に向けた港湾の整備 函館港 ・地産地消型水素サプライチェーンの構築を目指す「Nord SeaEra プロジェクト」への参画 ・Jブルークレジットの認証のための、養殖コンブによる二酸化炭素吸収量調査の実施 ◇北斗市 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇松前町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ・再エネ発電、売電を事業とする新たな電気産業の創出 地域エネルギー会社設立（RE100まつまえ構想）		◇福島町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇知内町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇木古内町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇七飯町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇鹿部町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇森町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇八雲町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇長万部町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇江差町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇上ノ国町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇厚沢部町 ・風で循環させる世界一素敵な過疎のまち厚沢部　～国産中型風力発電×地域共生モデル事業～ ・ゼロカーボンシティ宣言 ・「厚沢部町カーボンニュートラルビジョン」 ・第２次厚沢部町地球温暖化対策実行計画（事務事業編） ・厚沢部町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

４－（１）
ゼロカーボン北海道プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（３/３）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
◇乙部町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇奥尻町 ・島内全域（自衛隊基地を除く）を対象区域としたゼロカーボン実現を図る「サスティナブル・アイランド奥尻」事業の実施 ・洋上風力発電に関する取組 ・ゼロカーボンシティ宣言 ・ゼロカーボンに向けた計画（ビジョン）の策定 ・「サスティナブル・アイランド奥尻」アクション　藻類繁殖によるBCプロジェクト ・ホソメコンブ新商品開発事業 ◇今金町 ・ゼロカーボンシティ宣言 ◇せたな町 ・ゼロカーボンシティ宣言			

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

４－（３）
自然共生社会・循環型社会形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/２）**

４　脱炭素・環境関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　地域特性を活かした脱炭素化の推進

【プロジェクトの概要】
豊かな自然環境・景観が保全され、生物多様性の確保が図られるとともに、自然環境が有する多様な機能をインフラ整備等に積極的に活用し、持続可能な社会の形成を目指すとともに、廃棄物の発生、抑制、循環型資源の再利用・再生利用、バイオマス化など持続可能な形で資源を最大限に利活用する循環型社会の形成を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○自然共生社会の形成 ・魚類の連続性確保（魚類等の移動の連続性確保に向けた調査・検討） ・美利河ダム弾力的管理試験放流による減水区間の魚類遡上支援 ・河川・ダム周辺での生物の生息・生育・繁殖に適した場を保全・再生・創出するための多自然川づくり等の推進 ・河川を身近な自然体験の場として活用する取組の推進 ○資源を最大限に利活用する循環型社会の形成 ・建設発生土等の有効利用の促進及び普及啓発	国、道、市町村、民間	【主な基盤整備】 （国　Ｒ６施行） ○河川 ・後志利別川 ・美利河ダム ○技術管理 ・土砂バンク活用の推進	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

III　地域重点プロジェクト

４－（３）
自然共生社会・循環型社会形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/２）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
（市町村） ◇知内町 ・木質バイオマスの推進 ・環境配慮型車両の導入推進 ◇乙部町 ・保育園の移転新築に伴う再生可能エネルギーの導入			

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

４－（４）
道南の優位性を活かしたゼロカーボンプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/１）**

４　脱炭素・環境関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　地域特性を活かした脱炭素化の推進

【プロジェクトの概要】
　地球環境に大きな影響を及ぼす温室効果ガスの排出削減は、世界共通の最重要課題の一つとなっており、本道においても2050年までに「ゼロカーボン北海道」を実現するとの目標を掲げ、本格的な取組が始まっています。
　こうした中、ここ道南連携地域は、風力や地熱など再生可能エネルギーの導入ポテンシャルが非常に高く、CO2の吸収源となる森林が土地面積の８割を占めるなど、大きな強みを有しています。
　これらの地域特性を最大限に発揮し、洋上風力などの再生可能エネルギーの活用や森林の循環利用、さらには建築物の省エネ化等に向け、関係者が一体となって取り組み、世界、日本、そして本道の脱炭素化、GXの実現に貢献していきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○温室効果ガス排出量削減に向けた取組の促進 ・各市町、事業者と連携した住宅の省エネ化の推進 ・ゼロカーボンに係る地域プロジェクトの支援 ・電気自動車及びＶ２Ｘシステムの普及拡大 ・環境教育と環境分野の人材育成の推進 ○地域資源を活かした再生可能エネルギーの利活用推進 ・松前沖及び檜山沖における洋上風力発電事業の実現に向けた取組の推進 ・再生可能エネルギー関連産業の誘致促進 ○吸収源対策としての森林や藻場の適正管理と自然環境の保全 ・市町との連携による森林環境譲与税を活用した森林整備の推進 ・豊かな森林づくりのための木育の推進 ・檜山地域日本海グリーンベルト構想など、檜山の森づくり運動の展開 ・大沼の環境保全のための環境学習や啓発事業の実施 ・アライグマなどの外来生物に関する情報発信 ・ヒグマやエゾシカなどの野生鳥獣に関する普及啓発及び保護管理 ・藻場の保全活動の推進 【関連する主な基盤整備】 ○健全な森林の整備と保全の推進 ・森林（造林・林道）の整備 ・保安林の管理 ○治山施設の整備	国、道、市町、民間		

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

５－（１）
安全・安心に住み続けられる強靭な地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　（1/2）

５　暮らし・社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　５　誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持

【プロジェクトの概要】
気候変動により激甚化・頻発化する水災害や巨大地震等の大規模自然災害に対し、 あらゆる主体の総力を結集し、安全・安心な地域社会が構築されるとともに、災害時における人流・物流ネットワークやライフライン機能を確保し道南地域の生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な地域づくりを目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○気候変動に伴い激甚化する水災害に対する防災力の強化 ・令和５年３月に変更した後志利別川整備計画に基づく河道掘削や堤防整備等のハード対策の推進 ・災害時における水防活動や災害復旧のための拠点の整備 ・流域関係者が協働して行う「流域治水プロジェクト」の推進 ・函館空港における浸水対策の推進	国、道、市町、民間	○地域防災力の向上 ・迅速かつ円滑な災害対応に向けた防災関係機関の連携強化 ・住民等が迅速に避難できるよう河川情報や河川監視機器の充実を図ることによる情報提供などのソフト対策の推進 ・ハザードマップ作成･普及支援や講習会実施等地方公共団体の防災力向上推進 ・防災教育・指導者養成支援や防災訓練実施等地域との協働による減災・防災対策の取組 ・「道の駅」の防災拠点化の推進	国、道、市町
○大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化 ・法面対策、耐震補強、豪雨対策、越波対策、予防保全事業等による安全快適な道づくりの推進 ・船舶を波浪から守る防波堤等の港湾・漁港施設の整備 ・道路の防災、老朽化対策、無電柱化、代替性確保のための道路ネットワーク整備の推進 ・常時観測対象火山である駒ヶ岳噴火時の迂回路・避難路の確保 ・現地情報連絡員（リエゾン）、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、水土里(みどり)災害派遣隊等の派遣、除雪機械や災害対策用資機材の貸与等、きめ細やかな地域支援やバックアップ体制の強化	国、道、市町	【官民共創の取組】 地方自治体及び民間事業者等との協定締結 ・災害時の応援、災害対策用機械の出動等に関する協定締結 【主な基盤整備】 ○河川 ・ハード・ソフト一体の事前防災対策の推進 後志利別川水系流域治水プロジェクト ・河川管理施設の長寿命化	国、道、市町
○冬期災害や複合災害に対する防災力の強化 ・冬期間の猛烈な地吹雪などによる通行止め解消や交通事故防止のため、効率的な除排雪の実施や、雪崩防止施設、防雪林等の整備	国、道、市町、民間	○道路 ・一般国道の防災対策 渡島中山防災（国道２２７号） 白神防災（国道２２８号） 乙部防災（国道２２９号） ・社会資本ストックの長寿命化対策 冷水橋架替（国道２２９号）	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

５－（１）
安全・安心に住み続けられる強靭な地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　（２/２）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・無電柱化の推進 　函館若松電線共同溝（国道５号） 　赤松街道電線共同溝（国道５号） 　十字街電線共同溝（国道２７９号） ・駒ヶ岳噴火時の迂回路、避難路の確保 　尾札部道路（国道２７８号） ・冬期道路交通の安全性・信頼性の確保 ・道の駅の防災拠点化 ○港湾 ・港内静穏度向上を図る防波堤等の整備 　函館港 　椴法華港 　森港 　瀬棚港 ○漁港 ・港内静穏度向上を図る防波堤等の整備 　江良漁港 　青苗漁港 ○空港 ・排水機能強化による浸水対策 　函館空港 ○防災 ・防災連絡協議会への参画 ・渡島地方日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震津波避難対策推進会議 ・地域の小学校への防災教育支援や自治会タイムライン支援 ・防災情報の共有化 ・災害用対策機械訓練の実施 ・TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の充実 ・リエゾン（現地情報連絡員）の充実		・危機管理体制の充実 ・渡島・檜山地方道路防災連絡協議会への参画 ・恵山火山防災協議会への参画 ・駒ヶ岳火山防災協議会への参画 ・函館市防災フェスタ参加 ・地方自治体の防災訓練へ参加 ・防災情報共有システム接続 ・１日防災学校 （市町村） ◇函館市 ・情報伝達方法の多重化 ・社会経済を支える海上ネットワークの強靭化 　函館港 　椴法華港 ・無電柱化の推進 　市電公園通２号電線共同溝 ・防災関係機関との協定締結および協定に基づく訓練の実施 ・出前講座の実施 ・ハザードマップ作成・更新 ・自主防災組織の設立・育成支援の実施 ・防災士資格取得支援の実施 ・函館市防災士会の活動支援◇知内町 ・２級河川中の川・サンナス川の改修促進 ・中ノ川地区（国道２２８号線）の浸食対策 ・中ノ川漁港離岸堤の沈下による新たな離岸堤の設置 ・中ノ川地区海岸離岸堤の嵩上げ ・防災訓練時の講話によりハザードマップの普及を促進 ・知内消防署建替えによる防災力向上の推進 ・出前講座（防災関係） ◇乙部町 ・乙部漁港、豊浜漁港の施設整備	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

５－（２）
共創による多様で豊かな地域社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/２）**

５　暮らし・社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　５　誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持

【プロジェクトの概要】
生涯にわたり活躍し続ける場の創出や、協働による関係人口の創出・拡大等による活力ある地域コミュニティを実現するため多様な人材・主体による共創を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○生産空間の暮らしを支える賑わいの場の創出 ・道路、河川及び港湾空間等のオープンスペースや「道の駅」等の活用による賑わいの場の創出 ・地域による「美利河ダム水源地域ビジョン」等の取組み支援 ・「道の駅」等への日常的な生活サービス機能の集約・交通結節点や防災強化などの地域の拠点化 ・流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水プロジェクト」の推進	国、道、市町、民間	【主な基盤整備】 （国　Ｒ６施行） ○河川 ・かわたびほっかいどう 後志利別川 ・ハード・ソフト一体の事前防災対策の推進 後志利別川水系流域治水プロジェクト	
○多様な人材・主体による共創 ・「シーニックバイウェイ」等による地域の魅力向上や地域活性化 ・官民連携のプラットフォーム構築による多様な人材・主体の地域活動への参画・連携	国、道、市町、民間	○道路 ・「道の駅」の休憩・情報発信・地域連携等の機能・魅力の向上 ・シーニックバイウェイ活動団体との連携	
○デジタル技術を活用したインフラの維持管理及び技術活用の推進 ・リモート型への働き方への転換と建設現場の生産性向上を図るためのインフラ分野のＤＸ推進 【官民共創の取組み】 ・シーニックバイウェイ活動団体との連携及びルート運営行政連絡会議の開催 函館・大沼・噴火湾ルート どうなん・追分シーニックバイウェイルート ・みなとオアシス活動団体との連携及び運営協議会への参画 みなとオアシス函館運営協議会 みなとオアシス江差運営協議会	国、道、市町	○港湾 ・みなとを活用した交流拠点の形成 ○技術管理 ・インフラDX・i-Construction先導事務所の設置 ・ICT技術を活用した建設現場の遠隔臨場等による非接触・リモートの取組推進 ・i-Conの普及のための「北海道開発局i-Con推奨賞」の取組事例周知 ・ICT現場見学会の実施	

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ　地域重点プロジェクト

５－（２）
共創による多様で豊かな地域社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（２/２）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
（市町村等） ・道の駅の整備 　なとわ・えさん 　縄文ロマン　南かやべ 　北前船　松前 　横綱の里福島 　しりうち 　みそぎの郷　きこない 　なないろ・ななえ 　しかべ間歌泉公園 　YOU・遊・もり 　つど～る・プラザ・さわら 　江差 　上ノ国もんじゅ 　あっさぶ 　ルート２２９元和台 　てっくいランド大成 ・シーニックバイウェイ活動団体との連携 　「函館・大沼・噴火湾ルート」 　「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」 ・みなとを活用した交流拠点の形成 　みなとオアシス函館運営協議会 　みなとオアシス江差運営協議会 ◇知内町 ・産業分野及び福祉分野における担い手対策の推進			

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」　（別紙３－２）

Ⅲ 地域重点プロジェクト

５－（３）
暮らしの安全・安心を支えるまちづくりプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道南連携地域（渡島・檜山）　**（１/１）**

５　暮らし・社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　５　誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持

【プロジェクトの概要】
道南連携地域は、道内の中でも人口減少の進行が顕著な地域であり、将来にわたりこの地域で安心して暮らしていくためには、地域の実情を踏まえながら、医療や交通などの生活基盤を持続的に確保するとともに、近年増加する自然災害等への対応を強化していく必要があります。
このため、地域住民をはじめ自治体や関係機関、事業者等の連携のもと、人口動態なども踏まえた地域全体の医療体制や交通体系の最適化に向けた取組を進めるとともに、ハード・ソフト両面から地域防災の充実強化を図るなど、安全・安心なまちづくりを推進していきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○公共交通の維持・確保 ・持続的な公共交通ネットワークの構築及び公共交通に対する意識醸成や利便性の向上等による利用促進 ・離島との生活交通路線の維持 ○安心で質の高い医療・福祉サービスの強化 ・各区域の北海道医療計画地域推進方針の推進による医療提供体制の確保 ・南檜山メディカルネットワークの活動を通じた医療機能分担の仕組みづくり ・道立江差病院における札幌医科大学「地域医療研究教育センター」の機能を活用した地域医療の確保 ・地域包括ケアシステムの整備などによる高齢者や障害のある方々への福祉対策の推進 ・医師・看護師など医療・福祉従事者確保に向けた取組の推進 ・妊娠・出産、子育てなど、ライフステージに応じた子どもや子育て世代を支える取組の充実や環境の整備 ・新興感染症に備え、各医療機関の実情に応じた医療提供体制の整備 ○防災体制の向上と安全・安心なまちづくりの推進 ・感染症に対応した避難所運営体制の確立支援 ・地域防災体制の強化と住民の防災意識の向上 ・国や関係機関と連携したインフラの危険個所等の予防点検や維持・管理の実施 ・ヒグマの生態等に関する普及啓発及び出没時対応に向けた体制づくりと人材育成	国、道、市町、民間	【関連する主な基盤整備】 ○災害に備えた安全な道路交通環境の整備 ・国道の整備促進（防災対策・電線共同溝） ・道道の整備（防災対策） ○冬期における安全で快適な道路交通の確保 ・雪崩防止柵の整備 ・国道の整備促進 ・道道の整備 ○安全で安心な道路交通環境の整備 ・道道の整備（歩道設置等） ○洪水や土砂災害、火山噴火や大規模地震、津波などに備えた安全性の高い災害防止施設の整備 ・道管理河川の整備 ・土砂災害防止施設の整備 ・海岸施設の整備 ○治山施設の整備 ○高規格道路の整備 ・北海道縦貫自動車道の整備促進 ・函館・江差自動車道の整備促進 ○国内海上交通ネットワークの整備 ・重要港湾や地方港湾の整備	

道北 連携地域

上川総合振興局 | 留萌振興局 | 宗谷総合振興局 | 旭川開発建設部 | 留萌開発建設部 | 稚内開発建設部

構成市町村

旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町、幌延町、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町

地域のめざす姿

天塩川や大雪山、日本海オロロンライン、利尻礼文サロベツ国立公園など広大な土地や特色ある自然環境などの多種多様な地域資源を活用した産業を振興し、いつまでも心豊かで安心して暮らすことのできる活力ある「道北連携地域」

【　食　】	地域特性を活かした産業振興
【観　光】	多様な魅力あふれる観光の振興
【環境・地域づくり・暮らし】	豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
【離　島】	離島地域の振興
【社会基盤】	生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

地域の現状・課題

連携地域の現状・課題

【　食　】	農産物の高品質化、農業経営の低コスト・省力化、クリーン農業拡大、自給飼料主体の草地型酪農等の推進、衛生的な飼養管理の徹底等による生産性の向上、地域や農業の積極的PR、有害鳥獣被害対策強化、水産資源の適正管理・栽培漁業推進・海獣被害対策、地域食材の特性を活かした商品開発や磨き上げ・販路拡大・食クラスター活動等
【観　光】	観光関連産業における人材の確保・育成、観光DXの推進、観光客の受入体制の充実、交流人口拡大に向けた交通ネットワークの充実・強化、サイクルツーリズム等の広域周遊観光の仕組みづくり等
【環境・地域づくり・暮らし】	環境保全意識の維持・高揚を図る取組、高山植物の盗掘防止、登山道の協働管理の人材育成、木質バイオマスの安定的供給、新エネルギー利用の推進するための情報共有・発信・地域連携、広域的医療・介護の連携、医療従事者の地域偏在解消、防災体制強化、ちょっと暮らし・U・Iターンの促進、ワーケーションの推進、移住先での就労機会確保、地域おこし協力隊の確保・定着、テレワーク環境の整備等
【離　島】	繁忙期における労働力不足への対応、新規漁業就業者確保、燃料価格高騰等に対する交通事業者への継続的支援、資材費など物流コスト上昇への対応策検討、アドベンチャートラベル・広域周遊・体験観光を意識した離島ならではの観光資源の磨き上げ、観光客の利便性向上や効果的な情報発信等
【社会基盤】	地域の生活と産業を支える道路の整備や空港・港湾などの機能強化並びに鉄道など公共交通の維持等 地域産業はもとより、教育・防災・医療・福祉など住み慣れた地域で安全・安心でより快適かつ、一人一人に最適化された暮らしを可能とするデジタル化の推進等

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

道北連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1　食	2　観光	3　環境・地域づくり・暮らし	4　離島	5　社会基盤
地域のめざす姿	1 地域特性を活かした産業振興	2 多様な魅力あふれる観光の振興	3 豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり	4 離島地域の振興	5 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（1）上川の農業の持続的な発展プロジェクト	2－（1）道北広域観光地域づくりプロジェクト	3－（1）ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト	4－（1）道北広域観光地域づくりプロジェクト【再掲】2－（1）	5－（1）北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト
	1－（2）留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト	2－（2）魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	3－（2）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト	4－（2）留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト【再掲】1－（2）	5－（2）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト【再掲】3－（2）
	1－（3）上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト	2－（3）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト【再掲】1－（5）	3－（3）安全・安心な地域づくりプロジェクト	4－（3）魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト【再掲】2－（2）	5－（3）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト【再掲】1－（5）
	1－（4）上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	2－（4）自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト	3－（4）新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	4－（4）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト【再掲】1－（5）	5－（4）魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト【再掲】2－（2）
	1－（5）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト		3－（5）上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト【再掲】1－（3）	4－（5）るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト【再掲】1－（6）	5－（5）安全・安心な地域づくりプロジェクト【再掲】3－（3）
	1－（6）るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト		3－（6）自然と共生する上川地域づくりプロジェクト	4－（6）力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト【再掲】1－（7）	5－（6）多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト【再掲】3－（10）
	1－（7）力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト		3－（7）ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	4－（7）自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト【再掲】2－（4）	
			3－（8）るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト【再掲】1－（6）	4－（8）安全・安心な地域づくりプロジェクト【再掲】3－（3）	
			3－（9）自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト【再掲】2－（4）	4－（9）新エネルギー導入・活用推進プロジェクト【再掲】3－（4）	
			3－（10）多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト	4－（10）多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト【再掲】3－（10）	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（1）
上川の農業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域（上川）　**（1/1）**

1　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興

【プロジェクトの概要】
食料安全保障を支える上川の農業・食関連産業の持続的な発展に向け、「我が国を先導する農業の生産力強化」、「持続可能な農業の展開」及び「農業の持続性を支える農山村の振興」という基本方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体
■我が国を先導する農業の生産力強化 ○我が国の農業を先導するイノベーション及び農業生産力を支える経営基盤の強化 ➤GPSガイダンスシステム、農業用ドローンの導入、ICT技術を活用した大型農作業機械の導入等のスマート農業を推進することにより、生産コストの低減、高品質生産、担い手への農地の利用集積を促進	国、道
○農業生産力を強化する生産基盤の整備・確保 ➤土壌改良と排水不良を改善し、農地の有効活用のための汎用化、土地生産性の向上、農業生産額の拡大を推進 ・直轄明渠排水事業（風連多寄地区）の推進	〃
➤基幹的な農業水利施設の戦略的な保全管理を進め、施設の長寿命化やライフサイクルコスト低減を推進 ・国営かんがい排水事業（共栄近文二期地区）の推進 ・国営施設応急対策事業（鳥沼宇文地区）の推進	〃
➤ほ場の大区画化に併せ、水利用の高度化や水管理の高度化を図るため、水路のパイプライン化やＩＣＴの導入等による新たな農業水利システムの構築等を推進し、作業効率の向上や水管理の省力化を通じて、維持管理労力の低減を推進 ・国営緊急農地再編整備事業（愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区）の推進	〃
➤スピーディーな物流を実現させ、安全・確実に農産物を供給するための道路整備の推進 ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進 ・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進 ・国道４０号音威子府バイパスの推進（R7年度開通予定） ・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査） (北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野))	国、道、市町村
➤物流システム構築に向けた取組の推進【官民共創の取組】 ・中継輸送・共同輸送の実証実験の実施 ・物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等	国、道、市町村、民間
■持続可能な農業の展開 ○持続的な生産体制の構築 ➤スマート技術や新たな生産技術の活用による環境負荷の軽減	〃
■農業の持続性を支える農山村の振興 ○農山の自然環境・景観・文化の保全・継承 ➤「わが村は美しく－北海道」運動、食育、木育等の地域活動の展開や農山に対する理解醸成【官民共創の取組】	〃
【官民共創の取組】 ・道北の持続可能な物流システム構築に向けた取組の推進（上川・宗谷管内） 取組内容：中継輸送・共同輸送の実証実験の実施、物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等 推進体制：共同輸送・中継輸送実装研究会（国、道、市町村、民間） ・「わが村は美しく－北海道」運動の推進 取組内容：住民主体の地域活性化活動支援、食育等の地域活動の展開や農山漁村に対する理解醸成 推進体制：国、道、市町村、民間 ・道北地域づくりアクションプランの推進（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（2）、4－（2）
留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域（留萌・宗谷）　（1/2）

1　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
食料安全保障を支える留萌・宗谷の農業・水産業・食関連産業の持続的な発展に向け、「我が国を先導する農業・水産業の生産力強化」、「国内外のマーケットに対応したバリューチェーンの構築」、「持続可能な農業・水産業の展開」、「農業・水産業の持続性を支える農山漁村の振興」という基本方向に沿って施策を展開します。

主な取組	主な実施主体
■我が国を先導する農業・水産業の生産力強化 ○我が国の農業・水産業を先導するイノベーション及び農業生産力を支える経営基盤の強化 ➤センサーやリモート制御による農業機械の操作等のスマート農業の導入により、地域ぐるみで収益性を向上させる取組を促進します。 ➤農地の大区画化による担い手への農地集積・集約化の加速化と、排水不良等の解消により、優良農地の確保を促進 ・国営総合農地防災事業(産士地区・勇知地区・幌延地区）の推進 ・国営農地再編整備事業（東宗谷地区）（R6完了予定）の推進	国、道、市町村、土地改良区、民間
○農業生産力を強化する生産基盤の整備・確保 ➤老朽化が進行する農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るため、戦略的 保全管理を推進 ・基幹的農業水利施設の機能診断及び機能保全計画の策定	国、道、市町村、土地改良区、民間
➤集中豪雨の増加や大規模災害の発生等、災害リスクの高まりの対応するため、農業水利施設の耐震化・排水対策等の災害に強い農業生産基盤整備や「流域治水」の考え方に基づき事前防災対策（流域治水プロジェクト2.0の推進）等を推進【官民共創の取組】 ・国営総合農地防災事業(産士地区・勇知地区・幌延地区）の推進	国、道、市町村、土地改良区、民間
○水産業の生産力を支える水産基盤の整備 ➤海からの強風を遮る防風施設を整備し、荷揚げの安全性向上と水産物の品質向上を図るほか、衛生管理対策や流通機能の高度化・効率化に資する屋根付き岸壁の整備等による拠点漁港等の生産・流通機能 強化を進め、安全・安心な水産物の安定供給及び輸出促進 ・水産物流の効率化のための小型船だまり整備の推進（羽幌港、宗谷港） ・農水産物輸出促進のための屋根付き岸壁の整備（枝幸港） ・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、天塩港、枝幸港、鴛泊港、沓形港、香深港） ・屋根付き岸壁の整備推進（東浦漁港） ・防波堤、岸壁の整備推進（礼文西漁港、遠別漁港） ・防波堤、岸壁等の長寿命化対策のための補修工事の推進（東浦漁港・抜海漁港・礼文西漁港・仙法志漁港、苫前漁港、雄冬漁港） ・漁港内での稚ナマコ中間育成の実用化に向けた調査の実施（苫前漁港）	国、道、市町村、民間
○物流ネットワークの充実 ➤安定及び定時性が確保された輸送により、高鮮度の食材提供を図るため、高規格道路等のアクセスの強化、物流拠点である港湾、空港の機能強化と、これらを結ぶ広域的な物流ネットワークの整備を推進 ・国道40号天塩防災の推進 ・国道232号小平防災の推進 ・国道239号霧立防災の推進 ・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済） ・国道238号幌別橋架替の推進	国、道、市町村、民間
■農業・水産業の持続性を支える農山漁村の振興 ○農山漁村の所得と雇用機会の確保 ➤離島漁港等の整備を推進し、離島水産業の振興による地域活性化のほか、豊富な地域資源を活用した水産業と他の産業との連携による「北海道マリンビジョン」の推進や、農山漁村発 イノベーションの取組、海業の振興により地域活性化を促進【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
○農山漁村の自然環境・景観・文化の保全・継承 ➤「わが村は美しく－北海道」運動、食育等の地域活動の展開や 農山漁村に対する理解醸成を推進【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（2）、4－（2）
留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域（留萌・宗谷）　（2/2）

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
【官民共創の取組】 ・流域治水プロジェクト2.0の推進 取組内容：集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進 推進体制：流域治水協議会｛国、道、市町村)、民間 ・北海道マリンビジョンの推進（苫前地域、遠別地域、抜海地域、東浦地域、利尻地域、礼文地域） 取組内容：「地域マリンビジョン」に基づく、衛生管理強化、ブランド化の推進、水産物の安定供給、食育、オーナー制度、観光との連携等 推進体制：地域協議会（市町村、民間）国 ・「わが村は美しく－北海道」運動の推進 取組内容：住民主体の地域活性化活動支援、食育等の地域活動の展開や農山漁村に対する理解醸成 推進体制：国、道、市町村、民間 ・漁港内静穏水域を活用した蓄養・養殖事業（海業：苫前漁港） 取組内容：漁港ストック（静穏域）を活用し、ウニ・タコ等の蓄養モデルを構築、蓄養に必要なエサはブルーカーボンにも貢献できるコンブを養殖、背後地のキャンプ場や道の駅で蓄養した水産物を出荷・販売 推進体制：苫前町、留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会（国、道、市町村、漁協、道総研） ・宗谷管内ブルーカーホン情報共有のための「プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の水産業における「ブルーカーボン」に関する構想・取組の情報共有及び意見交換・勉強会・セミナーを通じて「共創」発掘の場とするプラットフォーム構築を目指す。 推進体制：国、道、市町村、民間		・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議において、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポジウムを開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

1－（3）、3－（5）
上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：上川地域　（1/1）

1　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興
3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

【プロジェクトの概要】
人口減少や少子高齢化の進行により、地域産業を支える働き手の不足が喫緊の課題であり、その対策が必要となっています。
このため、上川地域の魅力や産業・雇用などの情報を広く発信し、若年層をはじめとする現役世代の移住・定住を促進するほか、管内企業の採用力や生産性の向上、職場教育の充実による多様な働き方に対応した職場環境整備の促進、地域連携による人材確保等の取組の推進など、今後の人口減少社会を見据えた地域産業の担い手・後継者対策を進めています。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　地域連携による人材確保等の取組の推進 ・業界・企業・行政が連携した人材確保対策の推進 ・高校生の地域定着に向けた就業支援や情報発信 ・産学官金連携によるトライアルワーク事業の推進 ・事業者の採用力・定着力強化に向けた支援 ・外国人材受入のための環境整備 ・中小企業の円滑な事業承継の促進 ○　各分野の担い手育成・人材確保に向けた取組の推進 ・新規就農者等を対象とした研修会の開催 ・高校生を対象とした農業研修や林業学習会の実施 ・「北海道立北の森づくり専門学院」と連携した地域の林業・木材産業を担う人材の育成・確保 ・介護や保育人材の定着支援 ・福祉介護職のイメージアップにかかる取組の推進 ・公共交通や物流を担う人材の確保を推進する取組の実施 ○　担い手確保に向けた移住・定住の促進及び関係人口の創出・拡大 ・移住・定住の促進に向けた情報の発信や地域の魅力ＰＲ ・地域おこし協力隊への取組支援 ・関係機関との連携による移住促進会議等の開催 ・ワーケーションの推進など関係人口の創出・拡大	国、道、市町村、民間、教育機関	【関連する主な基盤整備】 ○　公立学校施設の整備	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（４）
上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：上川地域　（１/１）

１　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　１　地域特性を活かした産業振興

【プロジェクトの概要】
多種多様な農畜産物が生産される上川地域の農業においては、低コスト・省力化に向けた取組を進めるとともに、良食味米をはじめとした高品質で安全・安心な農畜産物の生産を推進します。
また、全道で最も広い森林面積を擁しており、認証を取得した森林から産出される木材を、林業・木材産業関係者が連携しながら地域内で利用する取組を促進し、豊かな森林資源の循環利用を推進します。
こうした取組のほか、農畜林産物を利用した６次産業化や農商工連携による付加価値の向上に向けた取組を進めるとともに、森林づくりへの理解促進や環境保全型農業の推進など、ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を推進し、地域が有する豊かな資源を活かし上川地域の基幹産業である農林業の持続的な発展を図ります。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　農業生産の低コスト・省力化と農畜産物の高付加価値化等の推進 ・地域の実情に応じた低コスト・省力化の推進 ・付加価値向上に向けた取組の推進 ・豊かで魅力ある農業・農村の確立 ○　適切な森林づくりと森林認証材の利用拡大の推進 ・地域の特性に応じた森林づくりの推進 ・地域の特色を活かした森林認証材の利用促進 ・道民や企業等との協働による森林づくり ○　「ゼロカーボン北海道」の実現に向け地域資源を活かした取組の推進 ・森林づくり・木材利用の理解促進 ・農業の脱炭素化に向けたクリーン農業・有機農業などの環境保全型農業の推進 ・脱炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルの転換に向けた普及啓発 ○　農商工連携による地場産品の高付加価値化や販路拡大 ・アンテナショップ等を活用したマーケティング支援 ・地場産品のブランド化とビジネスマッチング支援 ・食クラスター活動の推進	国、道、試験研究機関、大学、市町村、民間	【関連する主な基盤整備】 ○　農畜産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備 ・農業生産基盤の整備推進 ○　健全な森林の整備と保全の促進 ・森林及び路網の整備促進 ・山地災害を防ぐ治山施設の整備 ○　物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ・高規格道路と一体となった道路の整備 ・空港、港湾などの物流拠点やＩＣへのアクセス道路の整備 ○　安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ・観光拠点へのアクセス道路の整備 ○　自然豊かな水辺環境の整備・保全 ・河道の連続性に配慮した砂防施設の整備 ・良好な水辺環境の保全・創出を推進	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（5）、2－（3)、4－（4）、5－（3）
るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：留萌地域　（1/2）

1　食関連プロジェクト／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興
2　観光関連プロジェクト／《地域のめざす姿》　2　多様な魅力あふれる観光の振興
4　離島関連プロジェクト／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興
5　社会基盤関連プロジェクト／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
留萌地域は、米、野菜、果物などのバラエティ豊かで高品質な農産物、甘エビ、タコ、カレイ、ヒラメ、シジミなどの多種多様な水産物などの「食」に恵まれているほか、道内都市部とのアクセスが良く、暑寒別岳や天売・焼尻島、日本海の夕陽、キャンプ場、海水浴場、オロロンライン・サイクルルートなど、優れた「自然」にも恵まれています。
これらの特徴を活かし、「食」の魅力を十分に活かしたブランド力の強化、付加価値の高い商品開発、戦略的なマーケティングを通じた国内外へのさらなる販路拡大を進めるほか、「自然」の魅力についてSNS等を通じて発信を行うことで、関係人口の創出・拡大を図るとともに、地域の産業振興により、持続可能な地域づくりにつなげていきます。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　地産地消や地域ブランドの創出に向けた取組の推進 ・生産者と消費者の結びつき強化 ・地産地消を通じた農水産物の高付加価値化 ・地域ブランドの創造などによる積極的な販路拡大の促進 ・「食」の魅力向上や情報発信力の強化 ○　広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 ・体験型観光の推進 ・地域と連携した観光客の受入体制の整備・充実 ・各種イベントでのプロモーション ・情報発信力の強化 ○　るもいファンの拡大に向けた魅力の発信 ・若手職員のアイデアを活かした情報発信 ・地元企業等との連携 ・道内都市圏の大学との連携 ○　持続可能な農林水産業の推進 ・生産性・収益性の高い農業の推進 ・環境と調和した農業の展開 ・エゾシカ等の有害鳥獣による農業被害対策の推進 ・地域一体でのスマート農業の推進 ・「るもい“スマ農”ビギナーズガイド」の発行による導入支援 ・多様な担い手に向けた機械の実演 ・営農作業の省力化の推進 ・適切な管理に基づく森林整備の推進 ・地域材の利用推進	国、道、市町村、民間	・木育の推進 ・水産資源の適切な管理及び秩序ある利用 ・水産資源の生育環境の保全及び創造 ・海域の特性に応じた栽培漁業の推進 ・トド等の海獣による漁業被害対策の強化 ○　自然環境の持続的利用と保全、再生の促進 ・暑寒別天売焼尻国定公園の保護と適正な利用 ・環境保全活動の推進 ・海鳥の保護活動の推進 ・環境教育の推進 【関連する主な基盤整備】 ○　物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ・交通拠点や物流拠点などと主要地、主要施設を結ぶ道路の整備 ・高規格道路と一体となった道路の整備 ○　農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備 ・農業生産基盤の整備 ○　農地及び農業用施設の機能回復や災害を防止するための施設の整備 ・農地や農業用施設の整備 ・海岸を侵食から守る施設の整備 ・河川改修など治水対策の推進 ○　水産物供給基地としての漁港・漁場づくり ・漁港の機能向上などの整備・漁場の整備 ○　国際的な海上輸送拠点の整備・港湾の整備 ○　国内海上交通ネットワークの整備 ・港湾の整備	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

１－（５）、２－（３)、４－（４）、５－（３）
るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：留萌地域　（２/２）

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
【関連する主な基盤整備】 ○　適切な森林の整備と保全の促進 ○　治山施設の整備 ○　自然豊かな水辺環境の整備・保全 ・自然に配慮した河川・砂防施設などの整備 ・海岸保全施設の整備 ○　安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ・観光拠点へのアクセス道路の整備			

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

1－（6）、3－（8）、4－（5）
るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：留萌地域　（1/1）

1　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興
3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
　留萌地域においては、全道を上回る急速な人口減少や少子高齢化の進行などにより、基幹産業である農林水産業や商工業の担い手だけではなく、様々な分野での人手不足が表面化してきており、地域における活力の低下が大きな課題となっています。
　このような特徴を踏まえ、地域の特性に応じた労働力確保の仕組みづくりや移住・定住の促進、関係人口の創出など地域への人の流れの拡大に向けた取組を推進するとともに、デジタル技術を活用した担い手不足対策などにも取り組むことで、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる地域づくりを進めていきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　地域の産業を支える働き手の育成・確保 ・農林水産業における多様な担い手育成・確保 ・教育機関と連携した地域づくりや未来を担う人材の育成 ・官民が一体となった働き手確保に向けた取組の推進 ○　地域おこし協力隊、外国人材など多様な人材の活用 ・地域おこし協力隊ネットワークとの連携 ・研修・交流会の開催 ・地域づくり関係者との連携 ・多文化共生の推進 ○　移住・定住の促進及びデジタル技術を活用した担い手不足対策 ・移住・定住促進のための情報発信 ・二地域居住の促進 ・ワーケーションの推進 ・デジタル技術の活用	国、道、市町村、民間		

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

1－（7）、4－（6）
力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：宗谷地域　（1/1）

1　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
宗谷地域の基幹産業である酪農業や水産業では、人口減少や高齢化の進行などにより担い手が不足するとともに、生産性向上に向けた取組や経営継続に必要な投資が十分に進んでいないこと、また、水産資源の減少などが課題となっています。
さらに、生産資材の高騰など経営環境の悪化に伴う離農の進行や、2023年のALPS処理水の海洋放出に伴う一部の国・地域の輸入規制強化の影響などが懸念される中、地域の特色を活かした強靱で持続可能な農林水産業の振興に取り組む必要があります。
こうしたことから、農業については、酪農を中心とした生乳生産維持・拡大のため、草地整備や牛舎等の施設整備・機械導入の推進、営農支援組織の充実による生産性の高い酪農経営の確立を図ります。
水産業については、海域の特性に応じた栽培漁業を推進することにより、生産の維持安定を図るとともに、グローバルリスクに対応した主力品目の販路開拓や国内消費の拡大に取り組みます。
また、林業については、トドマツ等の人工林が利用期を迎えており、これらの森林資源の循環利用に向け、ICT等の先進技術の活用による森林施業や原木の生産から流通などの効率化・省力化、需要に応じた高度な木材生産を可能とする「スマート林業」を確立し、低コスト化や木材利用の推進等を図ります。
基幹である一次産業を将来にわたって守り、育てるため、宗谷の酪農や漁業の魅力を広く道内外に発信し、担い手の確保を図るとともに、良質な地域食材を活かした商品開発や販路拡大への支援、食関連産業に携わる人材育成の取組などを通じて、一次産業の基盤強化を目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　広大な草地資源を活かした強靱な宗谷酪農の推進 ・草地整備や牛舎等の施設整備・機械導入の推進 ・営農支援組織の充実による、飼料生産等の外部化や効率化の推進 ○　海域の特性に応じた持続可能な栽培漁業の推進 ・ホタテ・ニシンなど海域の特性に応じた種苗放流の実施 ・漁場機能回復の取組による藻場やウニ資源増大の推進 ・秋サケの資源安定化のための、稚魚の生産・放流体制の見直し ○　地域の特性に応じた森林資源の循環利用の推進 ・森林施業の低コスト化に向けた基盤整備等 ・間伐及び伐採後の再造林の着実な推進 ・地域で産出される木材の利用拡大 ○　基幹産業を支える担い手の確保・育成 ・多様な担い手の受入促進と育成システムの整備 ・女性や高齢者が活躍できる環境づくりの推進 ・新規漁業就業者の確保対策の推進 ・就業環境の改善や多様な研修の実施などによる森林づくり	国、道、市町村、民間	○　宗谷産農水産物の付加価値向上や消費拡大の推進 ・地域における食関連産業の強化を目的とした地域食マーケティング人材の育成 ・農水産物の高付加価値化を目的とした商品の開発や改良の促進 ・「食べて応援！」宗谷農産物の消費拡大や販路開拓に向けたプロモーションの展開 【関連する主な基盤整備】 ○　高規格道路の整備 ○　物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ○　農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備 ○　農産物流通の合理化などのための農道の整備 ○　農地及び農業用施設の機能回復や災害を防止するための施設の整備 ○　水産物供給基地としての漁港・漁場づくり ○　生活環境の向上など快適で住みよい農山漁村づくり ○　健全な森林の整備と保全の推進	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（1）、4－（1）
道北広域観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/3）

2　観光関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　多様な魅力あふれる観光の振興
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向け、「世界市場に向けた新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上」、「多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全・安心な受入環境整備」及び「自然環境の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくり」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体
■世界市場に向けた新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上	
○道北の資源・特性を活かした新たな観光コンテンツの創出・拡充	
➢景観に配慮した道路整備の推進	国、道、市町村
➢食のブランド力向上のための、農漁村環境 ・景観に配慮した生産基盤整備の推進	〃
・国営緊急農地再編整備事業（愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区）の推進	
・国営かんがい排水事業（共栄近文二期地区）の推進	
・国営施設応急対策事業（鳥沼宇文地区）の推進	
・直轄明渠排水事業（風連多寄地区）の推進	
・国営農地再編整備事業（東宗谷地区）（R6完了予定）の推進	
・国営総合農地防災事業（産士地区、勇知地区、幌延地区）の推進	
➢まちづくりと一体となった 魅力ある水辺空間の創出及び「かわたびほっかいどう」プロジェクトの推進【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
➢世界的に価値ある自然資源としてのサロベツ原野の保全、再生	〃
➢北海道遺産である天塩川における環境整備の推進	〃
・天塩川下流自然再生事業の推進	
○観光消費額・観光消費額単価の向上に資する高付加価値な観光の推進及び新たな観光スタイルの受入環境整備	
➢移動を含めて楽しむドライブ観光やサイクルツーリズム、河川空間やインフラを活用したツーリズム、自然体験等を含むアドベンチャートラベル等、地域資源を活用した観光振興に向けた環境の創出	国、道、市町村、民間
・サイクルツーリズム（きた北海道、石狩川流域圏、富良野・占冠、オロロンルート）に関する取組【官民共創の取組】	
■多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全・安心な受入環境整備	
○ゲートウェイ機能の強化と地方部への交通アクセスの改善	
➢観光地へのアクセスや観光地間の周遊の利便性向上のためのゲートウェイ（空港、港湾）機能、ネットワーク（高規格道路網等）機能の強化や整備	国、道、市町村
・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進	
・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進	
・国道40号音威子府バイパスの推進（R7年度開通予定）	
・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）（北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野)）	
・国道452号五稜道路の推進	
・国道40号天塩防災の推進	
・国道232号小平防災の推進	
・国道239号霧立防災の推進	
・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済）	
・国道40号稚内港電線共同溝の推進	
・国道238号幌別橋架替の推進	
・観光地へのアクセス向上に資する航路の整備の推進（留萌港）	
・北防波堤ドーム予防保全事業の推進(稚内港)	
・船舶の安全航行を確保し、ゲートウェイ機能を強化する防波堤等の整備の推進（沓形港・香深港）	
○多様な旅行者が安全・安心に旅行できる環境の創出	
➢広域観光周遊ルート形成に向けた観光地点間の連携強化と外国人観光客の文化習慣に配慮した受入環境や観光案内の充実	国、道、市町村、民間
➢河川空間の利用者に配慮した河川整備の推進	国、道、市町村
➢無電柱化【官民共創の取組】、交通安全対策の推進	〃
➢外国人客の更なる増加に向けたインフラ整備	〃

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

２－（１）、４－（１）
道北広域観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（２/３）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■自然環境・文化の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくり ○多様な主体との連携による地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進 ➢シーニックバイウェイ活動団体と連携した美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくりの促進【官民共創の取組】 ➢地域の価値創造力を高める多様な人材の広域的・横断的な支援・協働体制として、地域パートナーシップ活動を展開 ➢水産業と観光の連携など水産業を核とした地域振興方針であるマリンビジョンの推進【官民共創の取組】 ➢地域住民とともに、みなとを活用した交流拠点を形成し、地域の賑わい創出を図る北海道みなとオアシスの促進【官民共創の取組】 ➢地域の景観、交流など地域住民主体の地域活性化活動を支援する「わが村は美しく－北海道」の推進【官民共創の取組】 ➢まちづくりと一体となったかわまちづくりの取組【官民共創の取組】 ・天塩かわまちづくり ・名寄川地区かわまちづくり ・旭川駅周辺かわまちづくり ・南富良野町かわまちづくり（札幌開発建設部・Ｒ１０完成予定） 【官民共創の取組】 ・「かわたびほっかいどう」プロジェクトの推進 取組内容：地域と連携し、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」を推進 推進体制：国、市町村、民間 ・サイクルツーリズムに関する取組（きた北海道、石狩川流域圏、富良野・占冠、オロロンルート） 取組内容：自転車の走行環境、受入環境の改善・充実を図るための方策や、サイクリストも参画した効果的な情報発信に取り組む 推進体制：協議会（国、道、市町村、民間）	国､道､市町村、民間 〃 〃 〃 〃 〃	・無電柱化の推進（留萌市、稚内市、富良野市、増毛町、浜頓別町） 取組内容：無電柱化により道路の防災性の向上、通行空間の安全性・快適性確保、良好な景観形成を推進 推進体制：道路管理者、電線管理者、市町村 ・シーニックバイウェイ活動団体と連携した美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくりの促進（大雪・富良野ルート、天塩川シーニックバイウェイ、宗谷シーニックバイウェイ、萌える天北オロロンルート） 取組内容：景観をはじめとした地域資源の保全・改善の取組、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりを推進 推進体制：ルート運営代表者会議（民間活動団体）、ルート運営行政連絡会議（国、道、市町村） ・北海道マリンビジョンの推進（苫前地域、遠別地域、抜海地域、東浦地域、利尻地域、礼文地域） 取組内容：「地域マリンビジョン」に基づく、衛生管理強化、ブランド化の推進、水産物の安定供給、食育、オーナー制度、観光との連携等 推進体制：地域協議会（市町村、民間）国 ・みなとオアシスの促進（るもい、わっかない、りしりとう・おしどまり、りしりとう・くつがた、れぶん） 取組内容：地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進 推進体制：設置者（市町村、民間）、国 ・「わが村は美しくー北海道」運動の推進 取組内容：住民主体の地域活性化活動支援、食育等の地域活動の展開や農山漁村に対する理解醸成 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

２－（１）、４－（１）
道北広域観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（３/３）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【官民共創の取組】 ・「かわまちづくり」の推進（天塩町、名寄川地区、旭川駅周辺、南富良野町） 取組内容：「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かした地域の賑わい創出 推進体制：協議会等（市町村、民間）、国、道 ・「地域共創インフラツアー」の推進 取組内容：「インフラが支えた地域発展の歴史」を柱に、地域の「歴史、産業、文化、食」といった様々な要素を取り入れ、関係機関と連携してツアーを実施 推進体制：国、道、市町村、施設管理者等、旅行業者 ・留萌地域ツーリズム勉強会の取組 取組内容：地域における観光地域づくりを担う人材の育成 推進体制：留萌地域ツーリズム勉強会(学識者、国、道、市町村、民間) ・ダム監査廊等を活用した日本酒貯蔵（大雪ダム、留萌ダム） 取組内容：ダム施設内での日本酒の貯蔵熟成による価値向上 推進体制：国、道、酒蔵会社 ・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議において、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポジウムを開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間		・「十勝岳インフラジオツーリズム」の推進 取組内容：インフラツーリズム魅力倍増プロジェクトに選定された「白金青い池と十勝岳火山砂防情報センター」の取組を基礎として、関係機関と連携して持続可能な観光地域づくりを推進 推進体制：国、道、市町村、十勝岳ジオパーク、観光協会 ・道北地域づくりアクションプランの推進（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

２－（２）、４－（３）、５－（４）
魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道北連携地域　（1/1）

２　観光関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　２　多様な魅力あふれる観光の振興
４　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　離島地域の振興
５　社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　５　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
天塩川や大雪山、日本海オロロンライン、利尻礼文サロベツ国立公園をはじめとした特色ある自然、高品質ブランド米や多種多様な野菜、果樹、豊富な海産物や乳製品などの食、歴史や写真、絵本などの芸術文化等を活かして地域の魅力を発信し、広域周遊や体験・滞在型観光等を推進するほか、スポーツ・音楽の合宿誘致などを通じて、道北地域への来訪促進を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 ・特色ある自然や地域特有の歴史・風土、芸術文化に関する国内外への情報発信 ・自然や芸術文化等をテーマとしたイベントの実施や国内外との交流の推進 ・自然環境・歴史文化の保全や芸術文化の振興 ○　交通ネットワークの維持・拡充及び利便性の向上 ・バスや鉄道など地域公共交通の利用促進に向けた取組の推進 ・離島路線を含む航空路線維持・拡大に向けた取組の推進 ・空港の機能強化に向けた取組の推進 ・戦略的な空港間連携に向けた取組の推進 ○　「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進 ・「食」の魅力を活かす生産者、観光事業者、ホテル・飲食店等の連携促進 ・道北地域の「食」の魅力を集積したイベントの活用による観光振興 ○　広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 ・体験観光メニューの開発や受入体制の整備等による観光地づくり ・地域間の連携による広域周遊観光の推進 ・３振興局の共同プロモーション及び情報発信による誘客促進 ○　離島交流の推進 ・離島ならではの滞在型観光の推進 ・離島の活性化に向けた交流促進	国、道、市町村、民間	○　地域の気候風土や街並みなどを活かしたスポーツや音楽合宿の誘致 ・スポーツ及び音楽の活動推進・合宿誘致 ・情報の発信 ・受入体制の整備推進 【関連する主な基盤整備】 ○　高規格道路の整備 ・高規格道路の整備促進 ○　安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ・観光拠点へのアクセス道路の整備 ・航空機の安定運行確保など、空港機能維持のための施設整備 ○　都市の活性化や生活の質の向上を図る道路網の整備 ・都市の円滑な交通を確保するためのバイパス、環状・放射道路などの整備 ・渋滞解消や市街地の一体化のための立体交差などの整備	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

２－（４）、３－（９）、４－（７）
自然の恵みを享受　宗谷共生プロジェクト／推進主体：道　■推進エリア：宗谷地域　（1/1）

２　観光関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　２　多様な魅力あふれる観光の振興
３　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
４　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
宗谷地域は、「利尻礼文サロベツ国立公園」、「北オホーツク道立自然公園」の２つの自然公園があり、ラムサール条約湿地として、クッチャロ湖、サロベツ原野が登録されるなど、魅力ある自然環境を有するとともに、広大な草地や日本海とオホーツク海の恵み、地域内の７割を占める森林などを活かした１次産業が展開されています。
また、管内は風況の良さを活かした風力発電をはじめ、新エネルギーの導入が進められるなど、ゼロカーボン北海道の実現に貢献できる潜在力を有する地域であるとともに、2023年にはATWS北海道・日本のポストサミット・アドベンチャーが北宗谷地域で開催されるなど、その自然景観は観光資源として国内外から高く注目を集めています。
一方で、エゾシカやトド・アザラシといった野生鳥獣・海獣による深刻な農林水産被害や高山植物の盗掘、開発やオーバーツーリズムに伴う環境への負荷などが課題とされており、豊かな自然の恵みを享受し、地域の持続的な発展につなげるためには、野生鳥獣・海獣の個体数の適正な管理に努めるとともに、「植えて育てて、伐って使って、また植える」森林資源の循環利用を推進するほか、自然を慈しむ心を育み、環境配慮行動を促進するといった取組など、自然と共生した地域づくりを進める必要があります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　「ゼロカーボン北海道」の推進 ・自然の恵みを活かした新エネ等の導入促進 ・地域が一体となった脱炭素化・循環型社会の構築に向けた取組の実践 ・エネルギーの地産地消 ○　自然の魅力を活かしたアドベンチャートラベルの推進 ・多様な自然・アクティビティの魅力の発信 ・旅行者の環境配慮行動の促進など、サステナブルツーリズムの実践 ○　自然・環境に配慮した地域づくり ・人と自然との共生を目指した協議会への参加など自然再生の取組 ・高山植物の保護等を通じた自然環境の保全に向けた取組 ・自然公園の利用を通じた自然環境の理解を深める取組 ・地域の特性に応じた森林の整備及び保全の推進 ・道民の協働による森林づくりの推進 ○　野生鳥獣・海獣による被害防止対策の推進 ・エゾシカやヒグマ等野生鳥獣の生息・被害に関する状況の把握及び野生鳥獣対策協議会などによる情報共有 ・トドやアザラシ等海獣類による、漁業被害防止対策の充実強化	国、道、市町村、民間	【関連する主な基盤整備】 ○　健全な森林の整備と保全の促進 ○　治山施設の整備 ○　自然豊かな水辺環境の整備・保全 ○　自然公園における利用施設の整備など自然とのふれあいの場づくり	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（1）
ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/2）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

【プロジェクトの概要】
地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成に向け、「道北の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成」及び「道北の特性を活かした自然共生社会の形成」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体
■道北の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成	
○再生可能エネルギーの導入拡大	
➢再生可能エネルギーの導入や地域分散型エネルギーシステムの導入の促進	国、道、市町村、民間
・ＭＩＺＢＥステーションへの太陽光発電設備の設置（札幌開発建部・幾寅地区）	
・農業用水を用いた小水力発電（当麻永山用水地区）の実施	
○徹底した省エネルギーとエネルギー転換	
➢交通・物流円滑化等の環境負荷軽減に資するインフラ整備	国、道、市町村
・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進	
・国道40号音威子府バイパスの推進（R7年度開通予定）	
・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進	
・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）（北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野)）	
○CO２吸収力の発揮	
➢公共事業におけるブルーカーボン生態系創出【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
・島防波堤背後に藻場造成フィールドを創出（雄冬漁港）	
■道北の特性を活かした自然共生社会の形成	
○官民一体となったグリーンインフラの取組の推進	
➢河川・ダム湖等の水辺周辺の緑の保全を図るとともに、多様な生物種の生息・生育環境の確保を図る多自然川づくりの推進	国、道、市町村、民間
・魚類等の生息・産卵環境の復元に配慮した河床洗掘対策（石狩川上流南永山地区）の推進	
・水際の多様化に配慮した河道掘削と河岸保護（石狩川上流辺別川地区、天塩川上流美深地区）の推進	
・サンルダムにおけるダム湖周辺環境保全の推進	
・魚類等の生息環境の保全・改善、魚類の移動の連続性確保	
➢まちづくりと一体となったかわまちづくりの取組【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
・天塩かわまちづくり	
・名寄川地区かわまちづくり	
・旭川駅周辺かわまちづくり	
・南富良野町かわまちづくり（札幌開発建設部・Ｒ１０完成予定）	
➢河川を身近な自然体験の場として活用するため、良好な水辺環境を整備します。	〃
➢多様な動植物の生息環境を確保するため、汽水環境の再生を推進	国､道､市町村
➢北海道遺産である天塩川における魚類の移動の連続性確保	国、道
・魚類等の移動の連続性確保及び生息環境の保全・創出に向けた調査・検討の推進（天塩川流域）	
・魚類等の移動の連続性及び生息環境の保全の推進（天塩川下流）	
➢天塩川における下流汽水域の環境保全整備、旧川（河川改修等により水が流れていない昔の河道）の環境整備【官民共創の取組】	国
・汽水域等の環境整備の推進（天塩川下流）	
➢農業とサロベツ湿原の共生に、農地緩衝区域や沈砂池を設置（幌延地区）	国、市町村
○生物多様性の保全	
➢水生生物の生息環境に配慮した構造の防波堤などの整備を図る。	国
➢農業用排水路において、保全対象生物への影響に配慮した護岸形式による整備	〃
・国営総合農地防災事業（産士地区、幌延地区）の推進	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（1）
ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（2/2）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■資源を最大限に利活用する循環型社会の形成 ○廃棄物等の有効利用 ➢建設発生土等の有効利用の促進及び普及啓発 ・資源バンク「土砂バンク」「刈草バンク」、「木材バンク」の活用 ➢建設副産物における付加価値の高い再生材へのリサイクルの促進など建設リサイクルの「質」の向上 ・建設リサイクル推進計画2020～「質」を重視するリサイクルへ～の推進 【官民共創の取組】 ・「かわまちづくり」の推進（天塩町、名寄川地区、旭川駅周辺、南富良野町） 取組内容：「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かした地域の賑わい創出 推進体制：協議会等（市町村、民間）、国、道 ・天塩川における下流汽水域の環境保全 取組内容：汽水性底生生物が生息生育できる多様な汽水環境の回復、観光や漁業など河川を利活用する地域産業の発展、河川利用と河川環境との共存・共生 推進体制：有識者、地元住民、漁業関係者、行政機関 ・ブルーカーボン生態系の創出（増毛港、雄冬漁港） 取組内容：防波堤等の整備にあたり、藻場を創出することにより、CO2の吸収源としての効果を発揮 推進体制：港湾管理者、漁港管理者、海岸施設管理者、民間、漁業関係者 ・宗谷管内ブルーカーホン情報共有のための「プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の水産業における「ブルーカーホン」に関する構想 ・取組の情報共有及び意見交換・勉強会・セミナーを通じて「共創」発掘の場とするプラットフォーム構築を目指す。 推進体制：国、道、市町村、民間	国、道、市町村、民間 〃	・道北地域づくりアクションプランの推進（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（2）、5－（2）
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/2）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
5　社会基盤関連プロジェクト／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりに向け、「気候変動に伴い激甚化する水災害に対する道北の地域特性を踏まえた流域治水の推進」、「大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化」及び「冬期災害や複合災害に対する防災力の強化」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体
■気候変動に伴い激甚化する水災害に対する道北の地域特性を踏まえた流域治水の推進	
○堤防、ダム等の整備	
➢近年被災した石狩川・留萌川及び天塩川における再度災害を防止する対策等の推進	国、道、市町村
➢水害等から人命と財産を守る河川改修、ダム等の整備促進	国、道
・石狩川上流での河川改修の推進（河道掘削・樹木伐採、堤防整備、河床低下対策等）	
・天塩川上流での改修の推進（河道掘削・樹木伐採、堤防整備等）	
・天塩川下流での河川改修の推進（河道掘削、樹木伐採、堤防整備）	
・留萌川での河川改修の推進（河道掘削、導流堤改築）	
・空知川の堤防整備、河道掘削（札幌開発建設部）	
・雨竜川の堤防整備、河道掘削（札幌開発建設部）	
・雨竜川ダム再生事業（札幌開発建設部・Ｒ１５完成予定）	
➢災害時における水防活動や災害復旧のための拠点の整備	〃
➢農業用ダムや頭首工改修等による農地の洪水災害の未然防止	国
○砂防施設、治山施設等の整備	
➢土石流から下流域の安全度を向上させるための砂防事業の推進	〃
・水系砂防事業の推進（層雲峡小学校の沢遊砂地工、白川砂防堰堤）	
○住まい方の工夫等を含む水害、土砂災害、高潮等に対するハード・ソフト一体となった事前防災対策	
➢「水防災意識社会　再構築ビジョン」に基づく取組の推進	国、道、市町村
➢流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水プロジェクト2.0」の推進【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
■大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化	
○地震、津波、火山噴火等の大規模災害に備えた各種インフラ施設等の整備及び耐災害性強化	
➢十勝岳の火山泥流対策として、砂防施設の整備促進	国
・火山砂防事業の推進（美瑛川床固工群、美瑛川第２号堰堤改築、尻無沢川第３号堰堤改築）	
➢法面対策、耐震補強、豪雨対策、越波対策、予防保全事業等による安全快適な道づくりの推進	国、道、市町村
➢船舶を波浪から守る防波堤などの外郭施設の整備	国
・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進(留萌港、増毛港、羽幌港、天塩港、枝幸港、鴛泊港、沓形港、香深港)	
・漁船航行の安全性向上のための防波堤整備の推進(遠別漁港)	
・防波堤の整備推進（礼文西漁港）	
○道路の広域ネットワークの強靱化	
➢道路の防災、老朽化対策、無電柱化【官民共創の取組】、代替性確保のための道路ネットワーク整備の推進	国、道、市町村
・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進	
・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進	
・国道40号音威子府バイパスの推進（R7年度開通予定）	
・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）(北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野))	
・国道39号比布大橋架替の推進	
・国道237号湯の沢橋架替の推進	
・国道40号天塩防災の推進	
・国道232号小平防災の推進	
・国道239号霧立防災の推進	
・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済）	
・国道38号富良野電線共同溝の推進	
・国道40号稚内港電線共同溝の推進	
・国道238号幌別橋架替の推進	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（2）、5－（2）
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（2/2）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○関係機関が連携した防災教育、防災訓練等の防災対応力の充実・強化		・無電柱化の推進（留萌市、稚内市、富良野市、増毛町、浜頓別町） 取組内容：無電柱化により道路の防災性の向上、通行空間の安全性・快適性確保、良好な景観形成を推進 推進体制：道路管理者、電線管理者、市町村	
➢迅速かつ円滑な災害対応に向けた防災関係機関の連携強化	国、道、市町村		
➢空知川幾寅地区における水位周知河川等への指定、浸水想定区域図の公表、避難勧告等発令に着目したタイムラインの作成など、住民避難を促すためのソフト対策を推進	〃		
➢ハザードマップ作成･普及支援や講習会実施等地方公共団体の防災力向上推進	〃	・「十勝岳インフラジオツーリズム」の推進 取組内容：インフラツーリズム魅力倍増プロジェクトに選定された「白金青い池と十勝岳火山砂防情報センター」の取組を基礎として、関係機関と連携して持続可能な観光地域づくりを推進 推進体制：国、道、市町村、十勝岳ジオパーク、観光協会	
➢防災教育・指導者養成支援や防災訓練実施等地域との協働による減災・防災対策の取組	国、道、市町村、民間		
➢十勝岳の観測監視体制の充実	国		
➢十勝岳周辺地域の防災意識向上方策の推進（防災学習教室・施設見学会の開催）【官民共創の取組】	国、道		
➢十勝岳火山噴火緊急減災対策砂防計画策定	〃	・地域FM局との非常放送に関する協定（留萌管内・宗谷管内） 取組内容：災害緊急事態等における地域住民及び道路利用者への情報提供 推進体制：国、コミュニティFM局	
➢十勝岳火山減災行動ワーキンググループの開催	〃		
➢防災関係機関が連携した災害対策を支援するための防災情報共有化推進	国、道、市町村		
➢「道の駅」の防災機能強化の推進	国		
○ＴＥＣ－ＦＯＲＣＥ等による技術的な支援		・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議において、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポジウムを開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間	
➢現地情報連絡員（リエゾン）、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、農林水産省サポート・アドバイス・チーム（MAFF-SAT)等の派遣、除雪機械や災害対策用資機材の貸与等、きめ細やかな地域支援やバックアップ体制の強化	国		
■冬期災害や複合災害に対する防災力の強化			
○幹線道路等の持続可能な除排雪等の推進			
➢冬期間の猛烈な地吹雪などによる通行止め解消や交通事故防止のため、効率的な除排雪の実施や、雪崩防止施設、防雪林等の整備	国、道、市町村		
➢冬期間における稚内空港の信頼性向上に資する就航率改善対策	国		
【官民共創の取組】 ・流域治水プロジェクト2.0の推進 取組内容：集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進 推進体制：流域治水協議会｛国、道、市町村)、民間		・道北地域づくりアクションプランの推進（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

3－（3）、4－（8）、5－（5）
安全・安心な地域づくりプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道北連携地域　（1/1）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興
5　社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
少子高齢化が進むなか、広大で離島も有する道北地域において、心身ともにすこやかで活力ある生活を送るためには、病気の予防・生活習慣の改善など自らの健康の保持・増進が重要であるとともに、地方・地域センター病院を中心に地域における医療機関が機能分担と連携を図り、地域に必要な医療体制を確保し、救急医療体制を充実させることが求められています。
また、安心して子どもを生み育て、高齢者を含めた誰もが住み慣れた街で元気に暮らせる地域づくりが必要とされています。
こうしたことから、地域住民が健康で安心して暮らせるよう、地域の連携による医療体制の確保や地域包括ケアシステムの推進を図るとともに、安心して子どもを生み育てることのできる環境づくりのための子育て支援施策の充実に努めます。
また、近年の激甚化する自然災害等への備えとして、市町村や防災関係機関などとの連携強化を目的とした実践的な防災訓練をはじめ、１日防災学校のサポートや自主防災組織率向上に向けた取組、災害時要配慮者に関する啓発活動など、地域住民が安心して暮らせるよう、自助・共助・公助のあらゆる面から防災・減災の取組を進めていきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　全ての世代が安心して暮らせる環境づくり ・医療連携や救急医療体制の充実 ・医療と介護の連携の推進 ・地域医療従事者等の養成・確保 ・子どもを生み育てることができる環境づくりの推進 ・高齢者が住み慣れた街で元気に暮らせる社会の形成 ○　災害(地震、津波、大雨、火山等)に対する防災体制の強化等 ・自主防災組織活動カバー率向上への取組 ・防災関係機関との連携強化 【関連する主な基盤整備】 ○　高規格道路の整備 ・高規格道路の整備促進 ○　安全で安心な道路環境の整備 ・幹線道路や通学路等における交通安全対策の推進 ・地域医療を支える交通ネットワークの整備	国、道、市町村、民間	○　冬期における安全で快適な道路交通の確保 ・冬期を踏まえた歩行空間の確保のための歩道の整備 ・地吹雪・雪崩対策など冬に強い道路施設の整備 ○　災害に備えた安全な道路環境の整備 ・避難路や緊急輸送道路、危険箇所の防災対策及び無電柱化などの整備 ・社会の重要なインフラを維持するため、道路橋などの修繕 ○　洪水や土砂災害、火山噴火や大規模地震、津波などに備えた安全性の高い災害防止施設の整備 ・火山砂防施設や、土砂災害対策施設の整備 ・総合的な治水・利水対策の推進 ・火山噴火緊急減災対策砂防の推進 ・海岸の高潮・浸食・津波対策施設などの整備 ・社会の重要なインフラを維持するため、河川・砂防・漁港施設などの修繕	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

３－（４）、４－（９）
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：道北連携地域　（１/１）

３　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
４　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
道北地域には、風力、太陽光やバイオマス、中小水力、地熱のほか、積雪寒冷な気候を活かした雪氷冷熱など、多様な新エネルギー資源が豊富に存在しています。留萌、宗谷地域では、恵まれた風況を活かした風力発電施設の建設が継続して進められているほか、地域の特色ある取組として、稚内市ではメガソーラー発電施設の電力活用を視野に地域エネルギー会社が設立されるとともに、豊富町の未利用天然ガスを活用した水素サプライチェーンを構築するプロジェクト、上川町の地熱発電計画、上川管内各地の木質バイオマスエネルギーを活用した取組など、ゼロカーボン北海道の実現を目指し、地域エネルギーの地産地消が進められています。
しかし、新エネルギーの導入、活用を加速化させるには、採算性や法規制のほか、環境との調和や地域社会の理解・協力、送電網の容量など、解決しなければならない課題も多くあります。
こうしたことから、連携地域を構成する上川、留萌、宗谷の各地域における新エネルギーの導入ノウハウや効果などについて情報共有を図るとともに、各地域の自然や産業に根ざした新エネルギーなどについて、導入に向けた活動の促進や活用の推進を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 ・政策課題の発掘・整理や情報の共有 ・新エネルギーの周知・ＰＲ ○　自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組 ・風力発電・太陽光発電など新エネルギーの取組の促進 ○　木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進 ・地域関係者が連携した木質バイオマス安定供給体制の構築 ・木質バイオマスの発生情報の発信 ・木質バイオマスのエネルギー利用に対する支援 ○　地熱発電の導入に向けた取組支援 ・法規制等の課題解決に向けた関係機関への働きかけ ・地域の合意形成の推進 ○　農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進 ・農村地域におけるバイオマス利用拡大	国、道、市町村、民間	【関連する主な基盤整備】 ○　新エネルギーの開発・活用促進と送電網の整備促進	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

3－（6）
自然と共生する上川地域づくりプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：上川地域　（1/1）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

【プロジェクトの概要】
　大雪山国立公園や天塩岳道立自然公園など上川地域が誇る優れた自然環境を貴重な資産として後世につなげるため、関係機関・民間団体と連携して自然環境を保全しながら適正利用を図る取組を推進するとともに、生物多様性の恵みを将来にわたって受けるため、エゾシカやヒグマ等野生生物の保護管理を推進するなど、自然と共生する地域づくりを進めていきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　魅力的な自然環境の保全・適正利用の推進 ・自然保護監視員等関係者による大雪山、天塩岳等自然公園等のパトロールの実施 ・官民協働型の自然公園施設維持管理やIT技術を活用した管理の検討 ・大雪山の魅力、利用ルール、管理の課題等を伝えるための情報発信 ・自然観察会の開催　等 ○　野生生物の保護管理の推進 ・エゾシカの捕獲による個体数管理 ・ヒグマによる人身被害防止、人里への出没抑制 ・鳥獣による農林業被害防止 ・野生鳥獣捕獲の担い手確保 ・外来種防除の推進、普及啓発　等	国、道、市町村、民間	【関連する主な基盤整備】 ○　自然豊かな水辺環境の整備・保全 ・河道の連続性に配慮した砂防施設の整備 ・良好な水辺環境の保全・創出を推進 ○　高規格道路の整備 ○　安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ・観光拠点へのアクセス道路の整備	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

３－（７）
ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：留萌地域　（1/1）

３　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

【プロジェクトの概要】
留萌地域は、日本海からの強風や、管内の全市町村が海に面していること、総面積の８３パーセントを森林が占めることなど、再生可能エネルギー等の高いポテンシャルを有しています。
こうした高いポテンシャルを活かし、藻場の造成などのブルーカーボン、中山間地域特有のスマート農業、木質バイオマスなどの森林資源の活用、風力発電などの再生可能エネルギーの活用、環境に配慮した循環型社会の実現に向けた取組など、「ゼロカーボンるもい」の推進を行うとともに、こうした取組を通じて、管内の基幹産業である１次産業の振興や新たな産業創出につなげていきます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　再生可能エネルギー導入の推進 ・地域のポテンシャルを活かした導入促進 ・導入に関するニーズや課題の掘り起こし・サポート ・地域における理解促進や機運醸成 ○　ブルーカーボンの取組推進による水産業振興 ・地域における理解促進や情報共有 ・漁業者・地域住民等への啓発活動 ・地域の特性、環境に応じた藻場等の造成・保全 ○「るもい式スマート農業」の推進による農業振興 ・地域一体でのスマート農業の推進 ・「るもい“スマ農”ビギナーズガイド」の発行による導入支援 ・多様な担い手に向けた機械の実演 ・営農作業の省力化の推進 ○　森林資源の循環利用・木育の推進 ・適切な管理に基づく森林整備の推進 ・地域材の利用推進 ・木育の推進 ○　循環型社会の推進 ・各市町村及び教育機関との連携 ・ゼロカーボンるもいの実現に向けた機運の醸成 ・プラスチックごみ対策の推進	国、道、市町村、民間	【関連する主な基盤整備】 ○　新エネルギーの開発・活用促進と送電網の整備 ○　農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備 ・農業生産基盤の整備 ○　水産物供給基地としての漁港・漁場づくり ・漁港の機能向上などの整備・漁場の整備 ○　適切な森林の整備と保全の促進	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（10）、4－（10）、5－（6）
多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：宗谷地域　（1/1）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興
5　社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
宗谷管内は、少子高齢化の進行とともに、進学や就職を契機とした若年層の都市部への流出など、人口減少が依然続いており、地域経済の縮小や、酪農や漁業、観光業といった基幹産業の担い手不足は深刻さを増しています。
一方で、近年、アジア諸国からの技能実習生をはじめとした外国人材や、都市部から志を持って当地に移り住み、地域協力活動を行う地域おこし協力隊などが、担い手として台頭しており、地域における活力維持の一翼を担うものと期待されています。
雄大な自然や豊かな食、新エネルギーの宝庫である宗谷地域が持続的に発展するためには、多様な主体が手を携え、住民ひとり一人が地域に誇りや愛着を持ちながら、宗谷の創生に一丸となって取り組んでいくことが重要です。
このことから、喫緊の課題である人材確保対策はもとより、次代を担う子ども達のシビックプライドの醸成、移住者の定着支援や多文化共生に向けた環境整備など、全ての住民が共に暮らし、支え合う地域社会の実現を目指します。
さらに、ふるさと納税や国際交流などを通じた地域との繋がり、いわゆる関係人口の創出・拡大を図るなど、地域の活性化に向けた取組の裾野を拡大します。
なお、地理的・歴史的な背景から長きにわたって友好親善、経済交流を積み重ねてきたロシア・サハリン州との交流に関しては、引き続き国際情勢を注視しつつ、地域の皆様とともに、今後の展開を検討してまいります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　人材確保対策の強化 ・人材不足解消に向けた分野横断的な取組の実施 ・地域が連携した基幹産業の担い手対策の実施(再掲) ○　子どもたちのシビックプライドの醸成 ・将来的な定住・Uターンを見据えた地域の「しごと」や「魅力」の理解促進 ・地域社会の一員として、「地域を共に守る、大切にする」気持ちの醸成 ○　多様な人材との連携・共生のまちづくり ・地域おこし協力隊の受入促進、地域への定着支援 ・外国人にも暮らしやすい多文化共生の実現に向けた環境整備 ○　関係人口の創出・拡大 ・ふるさと納税の適正運用及び制度を活用した地域の魅力発信 ・よそ者による「気づき」や地域への活力導入など、外部人材の受入促進 ・地方創生に係る取組の裾野拡大に向けた国際交流や自治体間交流の推進	国、道、市町村、民間	【関連する主な基盤整備】 ○　安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ○　高規格道路の整備 ○　物流ネットワーク形成のための道路網の整備	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

5－（1）
北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/2）

5　社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成に向け、「広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成」及び「 産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成 ○ミッシングリンクの早期解消等のいまだ接続されていない都市間や地方部を接続する高規格道路等の交通ネットワーク整備 ➤道央地域、旭川及び他の地域とのアクセス強化を図るため、高規格道路を始めとする基幹的なネットワークの整備を推進 ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進 ・国道40号音威子府バイパスの推進（R7年度開通予定） ・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進 ・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査） (北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野))	国、道、市町村	・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、天塩港） ・小型船だまり整備の推進（羽幌港） ・港湾物流の円滑化、港内静穏渡の確保等、港湾の効率的な利用を図るための物揚場、岸壁、防波堤等の整備の推進（宗谷港、枝幸港、鴛泊港、沓形港、香深港） ○中継輸送、共同輸送等の実現等による生産空間に住み続けられる持続可能なサプライチェーンの構築 ➤物流システム構築に向けた取組を推進【官民共創の取組】 ・中継輸送・共同輸送の実証実験の実施 ・物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等	国、道、市町村、民間
➤救急医療機関へのアクセス時間を短縮する道路整備を推進	〃		
➤地域の多様な主体が連携・協働した「共創」を推進するため、交流拠点である港湾や空港の整備を推進	国、市町村	【官民共創の取組】 ・道北の持続可能な物流システム構築に向けた取組の推進（上川・宗谷管内） 取組内容：中継輸送・共同輸送の実証実験の実施、物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等 推進体制：共同輸送・中継輸送実装研究会（国、道、市町村、民間）	
➤渋滞解消に向けた道路整備など、都心部へのアクセスの改善を推進	国、道、市町村		
■産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化 ○農水産物等の輸送を支える道路の整備 ➤港湾、空港や物流拠点・生産拠点へのアクセスを強化 ・国道452号五稜道路の推進 ・国道40号天塩防災の推進 ・国道232号小平防災の推進 ・国道239号霧立防災の推進 ・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済）	〃	・道北地域づくりアクションプランの推進（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進主体：国、道、市町村、民間	
○輸出入・移出入の拠点となる港湾施設の整備 ➤地域の産業や生活を支えるため、港湾の物流機能の強化、効率化を推進	〃		

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

５－（１）
北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（２/２）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【官民共創の取組】 ・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議において、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポジウムを開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間			

オホーツク 連携地域

網走開発建設部　オホーツク総合振興局

構成市町村

北見市、網走市、紋別市、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町、大空町

地域のめざす姿

全道でも有数の生産量を誇る農林水産資源や知床世界自然遺産・流氷などの優れた地域資源を活かし、自然と共生する快適な暮らしが広がる「オホーツク連携地域」

【地域イメージ】	オホーツクイメージの効果的な発信
【一次産業】	農林水産業の強化
【食関連産業】	豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興
【 観 光 】	特色ある豊かな資源を活かした観光の展開
【 環 境 】	人と自然が共生できる環境重視型社会の形成
【 文 化 】	オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興
【 暮らし 】	安心して暮らせる地域社会の形成 ・ オホーツク地域への人口定着の推進
【社会基盤】	暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

地域の現状・課題

連携地域の現状・課題

【地域イメージ】	観光資源や産業構造の多様性を活かした分野別・圏域別の取組
【一次産業】	農業の担い手の育成・確保及びスマート農業の推進、 オホーツク産木材・木製品の利用促進、 スマート林業の推進、漁業者の後継者対策、 サケの増殖・回帰率向上、 栽培漁業の推進、 海外向け販路の拡大
【食関連産業】	地元企業への就職促進や職場定着に向けた取組、 ブランド向上に向けた取組及び効果的な発信、 商品の磨き上げや新たな販路拡大、 企業・人材の掘り起こし及び育成、 輸出拡大に向けた支援、 食育の推進による地産地消の促進
【 観 光 】	情報発信の強化、 新たな需要の獲得に向けた観光の振興、 利便性向上を図る高規格道路の早期完成
【 環 境 】	エゾシカの継続捕獲、 バイオマスなどの地域の特性を活かした再生可能エネルギー等の導入、 自然共生・循環型社会の形成
【 文 化 】	気候特性など合宿適地であることについてのPR
【 暮らし 】	地域医療提供体制の充実、 子育て支援体制の強化、 医療・介護に係る社会資源の充実や人材の確保、 健康危機管理時に対応できる医療・介護連携の体制整備、 感染症対策等を踏まえた防災体制の充実・強化、 防災意識を高める訓練等の活動、 地元愛の醸成、 移住・定住の促進
【社会基盤】	事業者や地域の関係者と連携した公共交通の更なる利便性向上、 鉄道路線の利用促進や運転手確保に向けた取組、 新規路線誘致を含めた空港の機能強化、 経済・生活・生命を支える高規格道路などの交通ネットワークの形成

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

オホーツク連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項　目	1　地域イメージ	2　一次産業	3　食関連産業	4　観光	5　環境
地域のめざす姿	1　オホーツクイメージの効果的な発信	2　農林水産業の強化	3　豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興	4　特色ある豊かな資源を活かした観光の展開	5　人と自然が共生できる環境重視型社会の形成
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（1）豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興プロジェクト	2－（1）食料安全保障を支える農業・水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト	3－（1）食料安全保障を支える農業・水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト【再掲】2－（1）	4－（1）観光立国を先導する豊かな自然を活かした観光地域づくりプロジェクト	5－（1）自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト
	1－（2）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト	2－（2）省力的・効率的な生産体制の整備などによる農林水産業の強化プロジェクト	3－（2）豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興プロジェクト【再掲】1－（1）	4－（2）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト【再掲】1－（2）	5－（2）豊かで優れた自然と共生する脱炭素型の地域づくり推進プロジェクト

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

オホーツク連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項　目	6　文化	7　暮らし		8　社会基盤	
地域のめざす姿	6　オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興	7　安心して暮らせる地域社会の形成	8　オホーツク地域への人口定着の推進	9　暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成	
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	6－（1）観光立国を先導する豊かな自然を活かした観光地域づくりプロジェクト【再掲】4－（1）	7－（1）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト	8－（1）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト【再掲】7－（1）	9－（1）北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成プロジェクト	
	6－（2）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト【再掲】1－（2）	7－（2）オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト	8－（2）オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト【再掲】7－（2）	9－（2）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト【再掲】1－（2）	
			8－（3）省力的・効率的な生産体制の整備などによる農林水産業の強化プロジェクト【再掲】2－（2）	9－（3）オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト【再掲】7－（2）	

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（1）、3－（1）
食料安全保障を支える農業・水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/2）

2　一次産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　農林水産業の強化
3　食関連産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興

【プロジェクトの内容】
我が国の食料安全保障上の懸念が高まりつつあるなか、オホーツクは高い食料自給率と、地域の特色を活かした大規模な畑作や酪農などの農業、サケ・マスに代表される漁業など多様な一次産業が展開されており、我が国の食料安定供給等に大きな役割を担っています。しかし従事者数の減少や高齢化等の生産基盤の脆弱化が懸念されていることから、農業・水産基盤の整備を進めるとともに、物流基盤・物流システムや農山漁村の振興を図ることにより一次産業を下支えし、農水産業の生産力強化を図ります。

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
①農業生産力を強化する生産基盤の整備・確保 ・施設機能の安定的な確保に向けた農業水利施設等の機能保全・整備 ・生産コストを削減する、ほ場の大区画化・農地の利用集積化 ・産地収益力を高める排水改良・用水改良・畑地かんがい施設の整備 ・農地の冠水による農業被害を軽減する排水整備 ・激甚化する水災害から生産基盤を守る治水対策	国、道、市町村、民間	【主な基盤整備】 ○農業　（①） ・国営かんがい排水事業の推進（網走川中央地区、北見二期地区、網走川豊住地区） ・直轄明渠排水事業（常呂川下流地区、斜里飽寒別地区） ・国営施設機能保全事業の推進（宇遠別川地区） ・国営農地再編整備事業の推進（津別地区）	国
②水産業の生産力を支える水産基盤の整備 ・海洋環境の変化や水産資源の減少等に対応した拠点漁港の生産・流通機能強化 ・持続可能な生産体制の構築に向け、資源の循環利用や漁獲魚種変化への対応の促進及び漁港施設の強靱化	国、道、市町村、民間	・国営緊急農地再編整備事業の推進（雄武丘陵地区） ・農業用基幹水利施設の長寿命化のための機能診断 ○河川　（①） ・網走川、常呂川、湧別川、渚滑川の治水事業の推進 ○漁港　（②） ・ウトロ地区特定漁港漁場整備事業の推進 ・サロマ湖地区特定漁港漁場整備事業の推進 ・元稲府地区特定漁港漁場整備事業の推進	
③産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化 ・農水産物等の輸送を支える高規格道路等の整備 ・輸出入・移出入の拠点となる港湾施設の整備 ・高規格道路から港湾等の物流拠点へのアクセスルート確保	国、道、市町村、民間	○道路　（③） ・旭川・紋別自動車道（遠軽上湧別道路）遠軽IC～上湧別IC（仮称）L=13.8kmの推進 ・北海道横断自動車道（端野高野道路）北見東IC～美幌高野IC（仮称）L=14.3kmの推進 ・北海道横断自動車道（女満別空港網走道路（女満別空港IC～網走呼人IC（仮称））L=10.9kmの推進 ・遠軽北見道路（生田原道路）L=5.7km　の推進	
④グローバル市場の獲得による水産物の輸出拡大 ・高度衛生管理に資する施設の整備	国、道、市町村、民間	○港湾　（③、④） ・網走港新港地区の防波堤整備事業の推進 ・紋別港港町地区の老朽化対策の推進 ・紋別港新港町地区の予防保全事業の推進	
⑤農林水産業の持続性を支える農山漁村の振興 ・地域の資源を活かしつつ、多様な主体の連携・協働により活力ある北海道の水産業や漁村の実現に向け、地域マリンビジョンの推進 ・「わが村は美しく－北海道」運動の推進	国、道、市町村		
⑥農山漁村の自然環境・景観・文化の保全・継承 ・「わが村は美しく－北海道」運動の推進	国、道、市町村、民間		

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

２－（１）、３－（１）
食料安全保障を支える農業・水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域　（２/２）

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
		【官民共創の取組】 ・中継輸送の推進　（③） 取組内容：物流課題等について、事業者同士がワークショップで話し合える場を提供 推進体制：国、道、民間（トラック協会等） ・地域マリンビジョンの推進　（⑤） 取組内容：将来の水産業振興と地域活性化を図る「地域マリンビジョン」の取組を促進 推進体制：国、道、市町村、漁協等 ・「わが村は美しく－北海道」運動の推進　（⑤、⑥） 取組内容：農山漁村における住民主体の地域活性化活動を支援し、農山漁村の発展に寄与 推進体制：国、NPO法人「わが村は美しく－北海道ネットワーク」、民間	国、道、民間 国、道、市町村、民間 国、ＮＰＯ、民間

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（1）、6－（1）
観光立国を先導する豊かな自然を活かした観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/2）

4　観光関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　特色ある豊かな資源を活かした観光の展開
6　文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　6　オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興

【プロジェクトの内容】
オホーツクには、日本を代表する「世界遺産」知床などの自然環境、自然・農山漁村景観、豊富な温泉、ジオパーク、近代の開拓の歴史等、豊富な観光資源を有しています。しかしその資源が広域に分散していること、また道央圏に旅行客が集中していることから、観光地・観光産業を育てるため、交通アクセスの改善や観光地のアクセシビリティの向上により、誘客に向けた安全・安心な受入環境整備を図ります。また多様な主体と協力し、インフラを含めた地域の資源・特性を活かした新たな観光コンテンツや、高付加価値旅行者の誘致を図り、持続可能な観光地域づくりを推進します。

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
①地域の資源・特性を活かした新たな観光コンテンツの創出・拡充 ・かわとまちが一体となった水辺空間による観光地域づくりの推進	国、道、市町村、民間	【主な基盤整備】 ○河川　（①） ・網走かわまちづくりの推進	国
②ゲートウェイ機能の強化と地方部への交通アクセスの改善 ・港湾・空港や点在する観光資源をつなぐ高規格道路等の整備 ・港湾の受入機能強化、交通結節機能強化等とともに運輸事業者や観光事業者が一体となった移動の利便性向上	国、道、市町村、民間	○道路　（②） ・旭川・紋別自動車道（遠軽上湧別道路）遠軽IC～上湧別IC（仮称）L=13.8kmの推進 ・北海道横断自動車道（端野高野道路）北見東IC～美幌高野IC（仮称）L=14.3kmの推進	
③多様な主体との連携による地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進 ・シーニックバイウェイ「秀逸な道」や「みなとオアシス」等の自然環境・文化や景観と観光が両立した地域との協働による観光地域づくり ・多様な主体の参画による持続可能な観光地域づくりの推進	国、道、市町村、民間	・北海道横断自動車道（女満別空港網走道路（女満別空港IC～網走呼人IC（仮称））L=10.9kmの推進 ・遠軽北見道路（生田原道路）L=5.7km　の推進 【官民共創の取組】 ・網走かわまちづくりの推進　（①、③） 取組内容：管理用道路を活用して観光施設等を結び川とまちが一体となって地域の活性化を図る 推進体制：網走ウォーターフロント協議会（国、市、観光協会、民間）	国、市町村、民間
④観光消費額・観光消費額単価の向上に資する高付加価値な観光の推進 ・世界水準のサイクルツーリズム等による高付加価値旅行者の誘客	国、道、市町村、民間	・地域共創インフラツアーの実施（①、③） 取組内容：「インフラが支えた地域発展の歴史」を柱に、地域と調整しながら関係機関と連携してツアーを実施 推進体制：国、民間 ・環境保全・景観形成（③） 取組内容：観光や環境保全のため、各地で行われる美化活動や花の植え付け、植樹等に協力 推進体制：国、市町村、観光協会、民間等	国、民間 国、市町村、民間

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（1）、6－（1）
観光立国を先導する豊かな自然を活かした観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域　（2/2）

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
		・地域資源を最大限に活用し、美しく個性的な地域を実現する「シーニックバイウェイ北海道」の推進　（③） 取組内容：地域に暮らす人が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、美しい景観・活力ある地域・魅力ある観光空間づくりを行う 推進体制：東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議(国、道、市町村、民間)、層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ（国、道、市町村、民間）	国、道、市町村、民間
		・「みなとオアシス」等の自然環境・文化や景観と観光が両立した地域との協働による観光地域づくり　（③） 取組内容：地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進 推進体制：国、みなとオアシスもんべつ運営協議会（市、民間）、みなとオアシス網走運営協議会（市、民間）	国、市町村、民間
		・オホーツクサイクルルートを生かした世界水準のサイクルツーリズムの推進　（③、④） 取組内容：サイクルツーリズムによる滞在型観光を構築し、サイクリングブランド化を図る 推進体制：アドベンチャーオホーツク推進協議会・オホーツクルート協議会（国、道、市町村、民間）	国、道、市町村、民間

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

5－（1）
自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/1）

5　環境関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　人と自然が共生できる環境重視型社会の形成

【プロジェクトの内容】
河川や湖沼など、オホーツクの豊かな自然環境を保全するとともに、自然が有する多様な機能を利用しながら魅力ある持続可能な地域づくりを進めることが求められています。また、野生鳥獣による産業や生活環境等への被害が深刻化しており、適正な管理等を行いつつ、豊かな環境を守っていく必要があります。さらに、３Ｒ（廃棄物等の発生抑制・循環型資源の再使用・再生利用）＋Renewable（バイオマス化・再生材利用等）の推進が地球温暖化対策計画として位置付けられており、持続可能な形で資源の有効活用が必要となっています。
このため、官民一体となったグリーンインフラの取組の推進や生物多様性の保全、鳥獣被害に係わる総合的な対策により、地域の特性を生かした自然共生社会の形成を図ります。また、資源を最大限に利活用する循環型社会の形成を図ります。

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
①官民一体となったグリーンインフラの取組の推進 ・河川、湖沼の環境保全対策の推進 ・河川の環境保全に資する土砂・流木対策	国、道、市町村、民間	【主な基盤整備】 ○河川　（①、②） ・網走湖の環境保全対策 ・網走川流域多自然川づくり	国
②生物多様性の保全 ・多様な生息･生育環境を保全･創出する多自然川づくりの推進 ・様々な団体等と連携した緑化・緑地対策の推進	国、道、市町村、民間	○道路　（②、③） ・自生種に配慮した道路の法面緑化 ・防護柵等の被害防止施設の整備	
③鳥獣被害に係る総合的な対策 ・防護柵等の被害防止施設の整備	国、道、市町村、民間	【官民共創の取組】 ・環境保全・景観形成（②） 取組内容：観光や環境保全のため、各地で行われる美化活動や花の植え付け、植樹等に協力 推進体制：国、市町村、観光協会、民間等	国、市町村、民間
④廃棄物等の有効利用 ・建設発生等の有効利用の促進及び普及啓発 ・建設リサイクルの「質」の向上	国、道、市町村、民間		

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

7－（1）、8－（1）
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/1）

7　暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　7　安心して暮らせる地域社会の形成
《地域のめざす姿》　8　オホーツク地域への人口定着の推進

【プロジェクトの内容】
気候変動に伴い激甚化する水災害、さらには渇水の頻発化・長期化・深刻化が懸念されている中、あらゆる関係者が連携した流域治水の推進を図ります。
また千島海溝周辺海溝型地震などの巨大地震・津波への備えが急務となる中、大規模災害に対する生産・社会基盤の強靭化を図ります。
人命に関わるような暴風雪や大雪等の冬期災害が激甚化・頻発化しており、冬期に大規模災害が発生した場合、 低温、積雪等により避難、応急・復旧活動等が困難となるといった積雪寒冷地特有の課題があることから、冬期災害や複合災害に対する防災力の強化を図ります。
労働力と担い手不足に対応した、デジタル技術を活用したインフラの維持管理及び技術開発の推進を図ります。

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
①気候変動に伴い激甚化する水災害に対する地域特性を踏まえた流域治水の推進 ・流域治水プロジェクトの推進	国、道、市町村、民間	【主な基盤整備】 ○河川　（①） ・網走川、常呂川、湧別川、渚滑川の治水事業の推進	国
②大規模災害に対する生産・社会基盤の強靭化 ・道路施設の老朽化対策 ・渡河部の橋梁や河川に隣接する道路構造物の流出対策 ・道路の高架区間等を活用した津波や洪水からの浸水避難対策 ・道路の法面・盛土の土砂災害防止対策 ・市街地等の緊急輸送道路における無電柱化対策 ・橋梁の耐震補強対策の推進 ・港湾における老朽化対策の推進 ・道路・港湾等の広域ネットワークの強靭化 ・道路、港湾・漁港、航路、空港等が連携した啓開 ・大規模災害に備えた漁港施設の整備及び耐災害性強化	国、道、市町村、民間	○港湾　（②） ・網走港新港地区の防波堤整備事業の推進 ・紋別港港町地区の老朽化対策の推進 ・紋別港新港町地区の予防保全事業の推進 ○道路　（②、③、④） ・一般国道238号（紋別防雪）［令和６年度全線開通予定］ ・国道39号電線共同溝等の無電柱化対策の推進 ・国道39号交通安全対策等の交通安全対策の推進 ○漁港　（②、④） ・ウトロ地区特定漁港漁場整備事業の推進 ・サロマ湖地区特定漁港漁場整備事業の推進 ・元稲府地区特定漁港漁場整備事業の推進 ・網走管内地区特定漁港漁場整備事業の推進	
③冬期災害や複合災害に対する防災力の強化 ・災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策 ・地吹雪等の冬期交通障害を解消するため防雪対策の推進 ・防災関係機関の連携強化 ・地方公共団体の防災力向上 ・地域との協働による防災対策の取組 ・救援物資や災害対策機械の提供 ・広域的な支援体制の確立 ・緊急輸送ルートになる道路網等の整備	国、道、市町村、民間	【官民共創の取組】 ・流域治水プロジェクトの推進　（①） 取組内容：気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対し、流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進する 推進体制：国、道、市町村、民間（流域治水オフィシャルサポーター等） ・教育機関等との協定等による連携強化と、地域防災力や防災意識向上のための取組　（③） 取組内容：地域防災力の向上を図る活動への参加等 推進体制：国、道、市町村、学術機関、学校、民間等	国、道、市町村、民間 国、道、市町村、民間
④デジタル技術を活用したインフラの維持管理及び技術開発の推進 ・ＩＴを活用した道路管理体制の強化対策 ・デジタル技術等を活用した漁港施設の維持管理の推進	国、道、市町村、民間		

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

９－（１）
北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：オホーツク連携地域（１/１）

８　社会基盤関連プロジェクト　　／《地域のめざす姿》　９　暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成

【プロジェクトの内容】
農業・漁業に係る生産の場であり、さらには観光、脱炭素化に資する森林資源、豊富な再生可能エネルギー導入ポテンシャル、その他多面的・公益的機能を提供する、オホーツクという「生産空間」での生活を守るために、広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成を図ります。
また長距離・長時間輸送に伴う農水産物等の貨物の品質・鮮度管理、貨物量の季節変動とそれに伴う片荷輸送等が課題となっていること、運送事業者の減少やドライバー不足等により輸送力の低下が深刻化していることから、シームレスかつ持続可能な物流ネットワークを実現するため、産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化を図ります。

プロジェクトの概要	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
①広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成 ・物流・観光・生活・医療を支える交通ネットワークの整備 ・ミッシングリンクの早期解消等のいまだ接続されていない都市間や地方部を接続する高規格道路、港湾施設の交通ネットワーク整備 ②産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化 ・農水産物等の輸送を支える高規格道路の整備 ・輸出入・移出入の拠点となる空港・港湾施設の整備	国、道、市町村、民間 国、道、市町村、民間	【主な基盤整備】 ○道路　（①、②） ・旭川・紋別自動車道（遠軽上湧別道路）遠軽IC～上湧別IC（仮称）L=13.8kmの推進 ・北海道横断自動車道（端野高野道路）北見東IC～美幌高野IC（仮称）L=14.3kmの推進 ・北海道横断自動車道（女満別空港網走道路（女満別空港IC～網走呼人IC（仮称））L=10.9kmの推進 ・遠軽北見道路（生田原道路）L=5.7km　の推進 ・一般国道238号（紋別防雪）［令和６年度全線開通予定］ ・国道39号電線共同溝等の無電柱化対策の推進 ・国道39号交通安全対策等の交通安全対策の推進 ○港湾　（①、②） ・網走港新港地区の防波堤整備事業の推進 ・紋別港港町地区の老朽化対策の推進 ・紋別港新港町地区の予防保全事業の推進 【官民共創の取組】 ・中継輸送の推進　（①、②） 取組内容：物流課題等について、事業者同士がワークショップで話し合える場を提供 推進体制：国、道、民間団体（トラック協会等）	国 国、道、民間

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（１）、３－（２）
豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：オホーツク連携地域　（１/１）

１	地域イメージ関連プロジェクト	／《地域のめざす姿》	１　オホーツクイメージの効果的な発信
３	食関連産業関連プロジェクト	／《地域のめざす姿》	３　豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興

【プロジェクトの内容】
オホーツクは豊富で良質な農水産物を活用した食品工業が主要産業であり、食品工業の製造品出荷額は14（総合）振興局の中で３位となっていますが、食品工業付加価値率は全道平均値を下回っている状況にあります。このため、多様な主体の連携を促進し、地域の農水産物を活用した新たな製品の開発や付加価値の向上に向けた取組を強化するとともに、国内外へ販路を拡大するなどして、食関連産業の振興を図ります。

プロジェクトの概要	実施主体	主な取組	実施主体
○　多様な主体の連携促進 ・産学官金の連携によるオホーツク地域の食関連産業人材の育成や食のブランド力の強化 ・農商工連携や６次産業化の推進 ○　付加価値の高い商品の開発や起業･創業の促進 ・地域の農水産物を活かした起業・創業の促進や雇用の創出 ・全国有数の生産力を誇る小麦、玉ねぎなどの農畜産物の高付加価値化 ・地域の大学や研究機関などとの連携による加工・鮮度保持技術等の開発 ○　良質な農水産物の販路拡大 ・観光とも連動した食の地域ブランドの形成・発信 ・オホーツクフェアの開催などによる道内外への販路の拡大 ・安全・安心なオホーツク産農水産物のＰＲ、ブランド化などによる海外を含めた販路の拡大 ・食育の推進による地産地消の促進 ・ＥＵ－ＨＡＣＣＰ認定取得など海外に対応した衛生管理体制の確立 ・加工食品等の輸出に向けた体制の整備	国、道、市町村、民間、試験研究機関、教育機関、金融機関	【関連する主な基盤整備】 該当無し	

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

1－（2）、4－（2）、6－（2）、9－（2）
多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/1）

1	地域イメージ関連プロジェクト	／《地域のめざす姿》	1　オホーツクイメージの効果的な発信
4	観光関連プロジェクト	／《地域のめざす姿》	4　特色ある豊かな資源を活かした観光の展開
6	文化関連プロジェクト	／《地域のめざす姿》	6　オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興
8	社会基盤関連プロジェクト	／《地域のめざす姿》	9　暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成

【プロジェクトの内容】
　オホーツクは、知床世界自然遺産・流氷をはじめとした優れた自然や、花、食、温泉、国宝「北海道白滝遺跡群出土品」等の文化財といった世界に誇る多様な観光資源を有しており、オホーツクＡＩ活動と連動してその魅力を道内外へ効果的に発信するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響等により落ち込んだ観光需要が回復傾向にある中、地域の有するポテンシャルを活かし、新たな需要の獲得に向けて観光の振興を推進していきます。
　さらに、冷涼な夏や日照率が高いという気候特性を活かし、スポーツ合宿の誘致など、オホーツクへの来訪促進の取組を総合的に展開していきます。

プロジェクトの概要	実施主体	主な取組	実施主体
○　オホーツクの魅力の効果的な発信 ・「オホーツクエリアアイデンティティー（オホーツクＡＩ）」の推進 ・様々な地域資源・特色を活かした取組や管内関係者が一体となった情報発信の推進 ・古代遺跡群を体験する機会の創出や効果的な情報発信 ・オホーツクの優れた自然環境や農林水産物など食と観光の一体的な観光ＰＲの推進 ・市町村や関係団体等との連携による国内外への観光プロモーションの展開 ○　体験型・滞在型観光の推進 ・国の「広域観光周遊促進事業」などとの連動による地域資源を活用した広域観光ルートづくり ・優れた自然環境や農林水産業、食、オホーツクの特性を活かしたアドベンチャーツーリズムなどを取り入れた体験型・滞在型観光の推進 ○　外国人観光客の受入体制づくりに向けた取組の推進 ・管内の多言語マップの作成やパンフレットのデジタル化、観光地等における多言語での情報提供の促進 ・北海道知床世界自然遺産条例に基づく知床の保全や適正な利用の推進 ・市町村や関係機関等との連携による国内外からの誘客の取組の推進 ○　スポーツ合宿などの誘致に向けた取組の強化 ・市町村や民間企業と連携した情報発信や協議会活動の強化 ・共同プロモーションによるスポーツ合宿誘致活動の強化 ○　公共交通の利用促進や維持・確保に向けた取組の推進 ・関係者間の連携や地域の意識醸成による公共交通の利用促進や維持・確保に向けた取組の推進 ・利便性の高いシームレスな交通サービス※の充実 ・国際線など新規航空路線の誘致に向けた取組の推進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、教育機関、金融機関	【関連する主な基盤整備】 ○高規格道路の整備 ・北海道横断自動車道の整備促進 ・旭川紋別自動車道の整備促進	

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（2）、8－（3）
省力的・効率的な生産体制の整備などによる農林水産業の強化プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/1）

2　一次産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　農林水産業の強化
7　暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　8　オホーツク地域への人口定着の推進

【プロジェクトの内容】
大規模で生産性の高い畑作や酪農、国内有数の生産力を誇るホタテ・サケの栽培漁業、カラマツやトドマツなどの豊富な森林資源の循環利用などを背景に、オホーツクの農林水産業は全道でも有数の生産額を誇っており、今後とも地域の基幹産業として発展していく必要があります。
このため、ＩＣＴを活用した高収益で安定的な生産体制の整備や担い手となる人材の育成・確保、労働負担の軽減や労働力不足解消に向けたスマート農林水産業の推進などの取組を展開し、農林水産業の更なる強化を図ります。

プロジェクトの概要	実施主体	主な取組	実施主体
○　高収益で安定的な生産体制の整備 ・農林水産業に係る生産基盤の整備推進 ・地域に適した輪作体系の確立及び生産性向上・低コスト技術の開発と普及促進 ・病害虫対策の研究の推進や抵抗性品種の普及拡大 ・自給飼料増産対策及び公共牧場の活用を含めた放牧の推進 ・ＩＣＴの活用等スマート農業の推進や作業の外部委託・組織化による農業経営の効率化 ・クリーン農業、有機農業などの環境保全型農業、ＧＡＰ等の普及拡大と耕畜連携の推進 ・「伐ったら植える」の徹底等やドローン等ＩＣＴ技術を活用した森林資源の適切な管理の推進 ・機械化や作業システムの見直し等による森林施業の低コスト化 ・屋根つき岸壁、取排水施設など衛生管理に配慮した漁港整備の推進 ・海域の特性に応じた栽培漁業の推進 ○　担い手の育成・確保 ・担い手の確保に向けた農林水産業が一体となった取組の推進 ・地域農業や地域づくりのリーダーの育成及び女性農業者の参画促進 ・担い手への農地集積や法人化・協業化等の一体的な推進 ・外国人材の受入拡大に向けた環境整備 ・北の森づくり専門学院や地域の関係者と連携した林業担い手確保・育成に向けた取組の推進 ○　オホーツク産木材・木製品の利用促進 ・オホーツク産木材・木製品の首都圏などでの利用促進 ・集成材や乾燥製材などの加工・流通体制の確立と新技術・新製品の実証・普及 ・木育活動を通じた森林づくり・木材利用の理解促進 ・HOKKAIDO WOODのブランド力強化に取り組むとともに、公共施設等への道産木材の需要拡大を推進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、教育機関、金融機関	【関連する主な基盤整備】 ○農作物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備 ・水田・畑・草地や農業用施設の整備 ○林産業の経営体の育成や体質強化を図るための施設の整備 ・林業の生産施設や木材加工施設の整備促進 ○健全な森林の整備と保全の推進 ・森林の整備促進 ○水産物供給基地としての漁港・漁場づくり ・漁港・漁場施設の整備及び維持管理 ○水産物の品質管理を高度化する施設の整備 ・衛生管理・品質管理の高度化を図る漁業施設の整備	

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

5－（2）
豊かで優れた自然と共生する脱炭素型の地域づくり推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/1）

5　環境関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　人と自然が共生できる環境重視型社会の形成

【プロジェクトの内容】
将来にわたり人々が安心して暮らせる持続可能な地域を形成するため、知床世界自然遺産や流氷などオホーツク地域が誇る豊かで優れた自然環境を保全し、次世代に継承するとともに、地域に賦存するバイオマス資源などを有効に活用した再生可能エネルギーの利活用、全道森林面積の14％を占める森林の適切な整備や森林資源の循環利用などを推進することにより、自然との共生を図りながら、持続可能な脱炭素型の地域づくりを進めていきます。

プロジェクトの概要	実施主体	主な取組	実施主体
○　豊かで優れた自然環境の保全と継承 ・北海道知床世界自然遺産条例に基づく知床の保全や適正な利用の推進（再掲） ・知床世界自然遺産の登録地域へのマイカー等の乗入規制による環境負荷の低減 ・オホーツク流氷トラスト運動等を通じた環境保全活動の普及啓発 ・エゾシカ捕獲の推進やヒグマによる人身被害等の防止 ○　地域資源を活かした「ゼロカーボン北海道」の推進 ・管内市町村のゼロカーボンシティの表明促進 ・脱炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルへの転換に向けた普及啓発 ・林地未利用材や家畜排せつ物を活用したバイオマスや太陽光など再生可能エネルギーの導入促進とエネルギーの地産地消の推進 ・バイオマス利用に向けた研究・開発への連携・支援 ・「伐ったら植える」の徹底等やドローン等ＩＣＴ技術を活用した森林整備の適切な管理の推進（再掲） ・森林づくり・木材利用の理解促進（再掲）	国、道、市町村、民間、試験研究機関、教育機関、金融機関	【関連する主な基盤整備】 ○自然豊かな水辺環境の整備・保全 ・環境に配慮した河川の整備 ○健全な森林の整備と保全の推進（再掲） ・森林の整備促進 ○リサイクル・廃棄物処理施設の整備 ・資源の循環的利用による脱炭素・循環型社会の構築に向けた施設整備の促進	

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

7－（2）、8－（2）、9－（3）
オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：オホーツク連携地域　（1/1）

7　暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　7　安心して暮らせる地域社会の形成
7　暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　8　オホーツク地域への人口定着の推進
8　社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　9　暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成

【プロジェクトの内容】
管内においては、出生数が死亡数を下回る自然減とともに、都市部などへの転出超過が依然として続くなど、人口減少を巡る環境は依然として厳しい状況にあります。
そのため、オホーツクの豊かな農林水産資源を活かした地域産業力の向上や、地域情報の発信、優れた自然環境をはじめとした多様な地域資源などを活かすことにより、オホーツクの魅力を向上させ、産業・雇用の創出をはじめ、関係人口の創出・拡大や移住・定住の促進を図ります。

プロジェクトの概要	実施主体	主な取組	実施主体
○　移住・定住の促進に向けた取組の推進 ・地域の特色を活かしたワーケーションなどによる関係人口の創出・拡大や移住・定住の促進に向けた取組の推進 ・移住・定住関係機関と連携した魅力ある地域情報の発信 ○　若年層の地元定着促進に向けた取組の推進 ・市町村や関係団体と連携した地元愛の醸成に向けた取組の推進 ・地元企業展示会などによる新規学卒者等の地元就労、離職防止及び職場定着の推進 ・地域の農水産物を活かした起業・創業の促進や雇用の創出（再掲） ○　外国人材の受入拡大を見据えた多文化共生の推進 ・関係機関との連携による多文化共生社会の形成に向けた取組の推進 ・受入環境の整備や定着に向けた取組の推進 ○　担い手の育成・確保（再掲） ・担い手の確保に向けた農林水産業が一体となった取組の推進 ・地域農業や地域づくりのリーダーの育成及び女性農業者の参画促進 ・担い手への農地集積や法人化・協業化等の一体的な推進 ・外国人材の受入拡大に向けた環境整備 ・北の森づくり専門学院や地域の関係者と連携した林業担い手確保・育成に向けた取組の推進 ○　公共交通の利用促進や維持・確保に向けた取組の推進（再掲） ・関係者間の連携や地域の意識醸成による公共交通の利用促進や維持・確保に向けた取組の推進 ・利便性の高いシームレスな交通サービスの充実 ・国際線など新規航空路線の誘致に向けた取組の推進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、教育機関、金融機関	【関連する主な基盤整備】 ○高規格道路の整備（再掲） ・北海道横断自動車道の整備促進 ・旭川紋別自動車道の整備促進	

十勝 連携地域

十勝総合振興局　帯広開発建設部

構成市町村

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

地域のめざす姿

国内有数の食料供給地域として、日本の「食」を支えるたくましく力強い関連産業等の展開により、様々な主体が輝き、安心して住み続けることができる持続可能な魅力ある道東の拠点「十勝連携地域」

【 農林水産業 】	たくましく力強い農林水産業の展開
【 産　業 】	活力あふれる産業の推進
【 観　光 】	地域資源を活かした観光振興
【環境・エネルギー】	地球環境に配慮した持続的社会の形成
【 地域社会 】	生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成
【 社会基盤 】	計画的な社会基盤整備

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

地域の現状・課題

連携地域の現状・課題

【 農林水産 業 】

・農林水産業を取り巻く環境が変化する中、安全・安心で高品質な農水産物の安定的な生産・供給を継続するとともに、多様な人材の農業参画による担い手対策や地域の営農戦略に基づく生産基盤の整備、６次産業化を進める必要があります。
・生産性の高い土地基盤等に合わせたＩＣＴやロボットなどのスマート農業技術の導入を促進していく必要があります。
・耕畜連携による土づくりや農業研究機関等と連携した生産技術の向上を促進して、環境と調和した農業を推進する必要があります。
・農業分野におけるDX化を進めるために、地域での課題の把握を行い、ロボット、AI、IOTのデジタル技術のほか、ビッグデータなどを活用した営農支援システムの構築の必要があります。
・種苗放流などの効果的な資源添加や、安定的な生産が見込める養殖漁業などの栽培漁業を推進・強化し、主要魚種の大幅な減産や魚価の低迷に対応する必要があります。
・地域関係者と連携した森林づくりを支える担い手の育成・確保及びスマート林業による効率的な施業の推進を図る必要があります。
・主伐期を迎えたカラマツの地域内における需要を喚起し、地材地消の推進を図る必要があります。

十勝 連携地域

十勝総合振興局　帯広開発建設部

構成市町村

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

地域の現状・課題

連携地域の現状・課題

【産　業】	・首都圏等において十勝の食や観光資源の更なるＰＲに取り組み、認知度を向上させ、十勝ブランドを確固たるものにする必要があります。 ・十勝産品の認知度向上の取組等により、域外への販路拡大を図っていく必要があります。 ・北海道スペースポートにおける民間ロケットの打上げ計画が進み、宇宙関連産業への参入に向けた動きが活発化していることから、関係機関と連携し、関連産業への参入や集積を促進していく必要があります。 ・ものづくり産業など経済波及効果の高い企業立地や新事業創出の促進に取り組み、地域産業を活性化させる必要があります。
【観　光】	・新型コロナウイルス感染症の影響で減少した国内外からの観光客数を回復させる必要があります。 ・道内他地域と比較すると低い傾向にある宿泊客や道外客の誘客促進のため、滞在型観光に取り組む必要があります。 ・冬期間に観光入込客数、宿泊者数が減少するなどの季節的な偏在を解消するため、通年の入込客数等の確保について取り組む必要があります。 ・広域的バス系統や鉄道などを基軸とした観光地までの更なるシームレスな交通サービスを推進していく必要があります。
【環境・エネルギー】	・ゼロカーボン北海道の実現に向け、住民参加型のエコ活動や環境学習など市町村と連携した環境保全の取組を継続していく必要があります。 ・伐採跡地の解消や再造林の低コスト化、クリーンラーチ苗木等を活用した森林の若返りを図るため、適切な資源管理による計画的な伐採及び造林の必要があります。 ・再生可能エネルギーの導入促進に向け、地域特性を活かしたエネルギーの地産地消の取組を更に展開していく必要があります。

十勝 連携地域

十勝総合振興局　帯広開発建設部

構成市町村

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

地域の現状・課題

連携地域の現状・課題

【 地域社会 】	・多様化するニーズに対し必要なサービスが提供できるよう、高齢者や障がいのある方、子どもの保育に係る福祉サービスを、市町村や道が関係機関と連携しながら取組を進めていく必要があります。 ・保育職及び介護職の人手不足解消に向け、人材確保や職場定着を進めていく必要があります。 ・男女平等参画に関する普及・啓発を継続的に行い、地域全体における意識を高める必要があります。 ・災害に備えた防災基盤の整備や地域における防災・減災体制の充実強化を継続的に図っていく必要があります。 ・関係団体と連携しながら、避難施設における停電対策や寒さ暑さ対策、感染症対策に対応する設備・物資の備蓄などを行うとともに、地域全体の防災意識の向上に向けた取組を進める必要があります。 ・公共交通ネットワークの確保のため、利用促進や二次交通の充実に取り組んでいく必要があります。 ・医療や防災など地域の暮らしを支える超高速ブロードバンドの整備を進めていく必要があります。 ・移住施策の推進に加え、ワーケーションなど関係人口の創出・拡大への取組を進める必要があります。
【 社会基盤 】	・高規格道路と一体となった道路整備や物流拠点、ICへのアクセス道路の整備促進等、物流ネットワーク形成のための道路網の整備を行う必要があります。 ・農地及び農業用施設の機能回復並びに災害を未然に防止するための施設の整備を促進する必要があります。 ・地方空港の機能向上に向けた施設の整備を進める必要があります。

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

十勝連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1 農林水産業	2　産業	3　観光	4　環境　エネルギー	5　地域社会	6　社会基盤
地域のめざす姿	1 たくましく力強い農林水産業の展開	2 活力あふれる産業の推進	3 地域資源を活かした観光振興	4 地域環境に配慮した持続的社会の形成	5 生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成	6 計画的な社会基盤整備
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（1）食料安全保障を支える農業水産業プロジェクト	2－（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト	3－（1）観光地域づくりプロジェクト	4－（1）ゼロカーボン北海道の実現と自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト	5－（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト【再掲】2-（1）	6－（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト【再掲】2-（1）
	1－（2）とかち「食の拠点」確立プロジェクト	2－（2）とかち「食の拠点」確立プロジェクト【再掲】1－（2）	3－（2）多様なニーズに対する滞在型・周遊観光推進プロジェクト	4－（2）次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト【再掲】1－（3）	5－（2）強靱な国土づくりプロジェクト	6－（2）強靱な国土づくりプロジェクト【再掲】5－（2）
	1－（3）次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト	2－（3）日本をリードする先進分野推進プロジェクト【再掲】1－（4）			5－（3）日本をリードする先進分野推進プロジェクト【再掲】1－（4）	6－（3）とかち「食の拠点」確立プロジェクト【再掲】1－（2）
	1－（4）日本をリードする先進分野推進プロジェクト				5－（4）十勝の未来を創る「人づくり・地域づくり」プロジェクト	6－（4）多様なニーズに対する滞在型・周遊観光推進プロジェクト【再掲】3－（2）

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（1）
食料安全保障を支える農業水産業プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：十勝連携地域　（1／2）

1　農林水産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　たくましく力強い農林水産業の展開

【プロジェクトの概要】
食料安全保障を支えるため、農業水産物の生産力や供給力を強化するとともに持続可能な農業水産業を展開します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　農水産物の生産力強化		○　持続可能な農業水産業の展開	国、道、市町村、民間
・安全・安心な農作物の生産力強化に向けた畑地かんがい、排水改良などの基盤整備・更新	国、道、市町村	・流域治水プロジェクトの推進	国、道、市町村
・持続可能な漁業生産を確保するための漁港の整備・地域マリンビジョンの推進	国、道、市町村	・洪水から農地を守るための根幹的な治水施設としての堤防、河道及び砂防施設整備の推進	国、道、市町村
・輸出作物の生産力強化につながる畑地かんがい及び排水改良の実施	国、道、市町村	・アジアの食と農林漁業の集積拠点形成に向けた「フードバレーとかち」の推進	国、道、市町村、民間
・安全で安心な水産物の安定的な供給を図る漁港の整備	国	【主な基盤整備】 **（国～Ｒ６施行）** ○　農業 ・国営かんがい排水事業 （芽室川西地区、新川二期地区、新更別地区、清川二期地区、十勝川左岸二期地区、笹川地区） ○　漁港 ・特定漁港漁場整備事業（大津地区、釧路管内地区） ○　港湾 ・十勝港内港地区国際物流ターミナル整備事業 ○　治水 ・十勝川等の河道掘削、堤防整備の推進 ・糠平ダム再生事業の推進 ・札内川ダム堰堤改良事業の推進 ・戸蔦別川・札内川の砂防施設の整備	
○　農水産物の供給力強化			
・十勝港に立地する飼料コンビナートに対応するための港湾や幹線道路ネットワークの整備	国、道、市町村		
・物流拠点・生産拠点へのアクセス強化のための幹線道路ネットワークの整備	国、道、市町村		
・道路の機能を保全するための適切な維持管理と交通安全対策の実施	国、道、市町村		

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（１）
食料安全保障を支える農業水産業プロジェクト／推進主体：国　■推進エリア：十勝連携地域　（２/２）

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　道路 ・高規格道路の整備 北海道横断自動車道（足寄～北見） 帯広・広尾自動車道 ・一般国道38号鎮橋架替 ・一般国道236号野塚防災 ・一般国道38号外橋梁補修・耐震補強 ・一般国道38号外交通安全対策 **（道～Ｒ６施行）** ○　農業 ・水利施設保全高度化事業(畑地帯総合整備) ・水利施設保全高度化事業(水利施設整備(基幹水利施設整備型・保全型)) ・畑地かんがい推進モデルほ場設置事業 ・農地整備事業(通作条件整備(一般農道(保全対策型))) ・草地畜産基盤整備事業(草地整備型) ・農道・集落道整備(強靱化型・高度化型) ・農道整備特別対策事業 ○　治水 ・河川改修事業（利別川広域、猿別川広域、帯広川広域、伏古別川広域） ・総合流域防災事業（美生川） ・砂防事業（ﾍﾟﾝｹｵﾀﾝｲ川、厚内川、居辺川） ○　道路 ・道道幕別帯広芽室線外圏域環状事業 ・道道東瓜幕芽室線外橋梁補修事業 ・道道帯広浦幌線外交通安全対策事業		【官民共創の取組】 ○農業の生産力強化の取組 （取組内容）農業労働力不足の解消や農業労働の効率化に資する取組、畑地帯におけるスマート農業の実装化等 （推進体制）国、道、市町村、農業関係団体等	

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（1）、5－（1）、6－（1）
人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：十勝地域　（1/2）

2	産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》	2	活力あふれる産業の推進
5	地域社会プロジェクト　／《地域のめざす姿》	5	生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成
6	社会基盤プロジェクト　／《地域のめざす姿》	6	計画的な社会基盤整備

【プロジェクトの概要】
広域分散型社会を支えるため、また、産業競争力の強化のため物流基盤を整備し、人流・物流を支える幹線道路等の交通ネットワークの強化を図ります。
安全・安心に暮らせる地域社会形成のため、計画的に社会インフラの管理等を実施します。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　物流基盤の整備、人流・物流ネットワークの強化		【主な基盤整備】	
・物流拠点・生産拠点へのアクセスを強化するための幹線道路ネットワークの整備	国、道、市町村	**（国～Ｒ６施行）**	
・高次医療機関へのアクセス強化など、緊急医療体制を支える幹線道路ネットワークの整備	国、道、市町村	○　道路	
・地域交通の利便性向上に関するワーキングチーム取組	国、道、市町村、民間	・高規格道路の整備 北海道横断自動車道（足寄～北見） 帯広・広尾自動車道	
・十勝港を拠点とした海上物流ネットワークの整備	国、市町村	・一般国道38号鎮橋架替	
・流域治水プロジェクトの推進	国、道、市町村、民間	・一般国道236号野塚防災	
・幹線道路ネットワークや市街地の洪水に対する安全度向上のための根幹的な治水施設としての堤防、河道及び砂防施設整備の推進	国、道、市町村	・一般国道38号外橋梁補修・耐震補強	
○　安全・安心で計画的な道路管理		・一般国道38号外交通安全対策	
・橋梁等の道路ストックの計画的な補修・更新による長寿命化の推進	国、道、市町村	○　港湾	
・地方公共団体が管理する橋梁の保全に関する技術支援	国、道	・十勝港内港地区国際物流ターミナル整備事業	
・道路の機能を保全するための適切な維持管理と交通安全対策の実施	国、道、市町村	○　治水	
		・十勝川等の河道掘削、堤防整備の推進	
		・糠平ダム再生事業の推進	
		・札内川ダム堰堤改良事業の推進	
		・戸蔦別川・札内川の砂防施設の整備	
		（道～Ｒ６施行）	
		○　治水	
		・河川改修事業（利別川広域、猿別川広域、帯広広域、伏古別川広域）	
		・総合流域防災事業（美生川）	
		・砂防事業（ﾍﾟﾝｹｵﾀﾝｲ川、厚内川、居辺川）	

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

２－（１）、５－（１）、６－（１）
人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：十勝連携地域　（２/２）

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　道路 ・道道幕別帯広芽室線外圏域環状事業 ・道道東瓜幕芽室線外橋梁補修事業 ・道道帯広浦幌線外交通安全対策事業			

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

３－（１）
観光地域づくりプロジェクト／推進主体：国　■推進エリア：十勝地域　（１/２）

３　観光関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　地域資源を活かした観光振興

【プロジェクトの概要】
　十勝の雄大な自然や文化等を活かした魅力ある観光地域づくりを進めます。また、日高山脈襟裳十勝国立公園が新たに指定されたことを契機に、増加する旅行者を十勝の各地域に分散・周遊させるため、アクセスの強化、高速交通ネットワークの整備を推進します。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○　多様な主体の連携による観光振興 ・「わが村は美しく－北海道」運動、「ロングトレイル」、「シーニックバイウェイ」などの活動団体と連携した美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくりの促進 ・十勝港を活用したイベントや、大型クルーズ船（旅客船）寄港時の歓迎セレモニーの実施 ・河川協力団体をはじめ河川に精通する団体と連携・協働した望ましい川づくり、観光資源などを活用した地域活性化の促進 ・かわまちづくり支援制度、かわたびほっかいどう、都市・地域再生等利用区域の指定等、河川空間を活用した地域の魅力向上に向けた取組 ・ナショナルサイクルルート「トカプチ400」の取り組みを通じた、新たな観光価値の創造と地域創生の促進 ・地域交通の利便性向上に関するワーキングチーム取組 ○　交通ネットワークの強化 ・観光拠点間のアクセス向上のための幹線道路ネットワークの整備 ・道路の機能を保全するための適切な維持管理と交通安全対策の実施	国、道、市町村、民間 国、市町村、民間 国、道、市町村、民間 国、道、市町村、民間 国、道、市町村、民間 国、道、市町村、民間 国、道、市町村 国、道、市町村	【関連する主な基盤整備】 **（国～Ｒ６施行）** ○　道路 ・高規格道路の整備 北海道横断自動車道（足寄～北見） 帯広・広尾自動車道 ・一般国道236号野塚防災 ・一般国道38号外橋梁補修・耐震補強 ・一般国道38号外交通安全対策 ○　治水 ・多様性と連続性を基調とした持続的な川づくり **（道～Ｒ６施行）** ○　道路 ・道道幕別帯広芽室線外圏域環状事業 ・道道東瓜幕芽室線外橋梁補修事業 ・道道帯広浦幌線外交通安全対策事業 【官民共創の取組】 ○十勝の資源・特性を活かした新たな観光コンテンツの創出・拡充 （取組内容）帯広開発建設部の各事業で取り組んでいる観光コンテンツを旅行会社等とともに磨き上げ、高付加価値な旅行商品を造成する。 （推進体制）国、道、市町村、旅行会社等	

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

３－（１）
観光地域づくりプロジェクト／推進主体：国　■推進エリア：十勝地域　（２/２）

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○観光消費額・観光消費額単価の向上に資する高付加価値な観光の推進 （取組内容）観光消費額の向上や滞在日数の増加のため、十勝に視察等で訪問する企業等に向けてアドベンチャートラベル等を提供する。 （推進体制）国、道、市町村、旅行会社等			

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

４－（１）
ゼロカーボン北海道の実現と自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト／推進主体：国　　■推進エリア：十勝地域
（１／１）

４　環境　エネルギー関連プロジェクト　　／《地域のめざす姿》　４　地域環境に配慮した持続的社会の形成

【プロジェクトの概要】
ゼロカーボン北海道の実現に向けて、脱炭素につながる取組を推進します。また、自然共生社会、循環型社会の形成に向けた取組を推進します。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○脱炭素社会の形成		○　道路	
・北海道インフラゼロカーボン試行工事の推進	国、道	・高規格道路の整備	
・農業用用水施設を活用した小水力発電の整備	国	北海道横断自動車道（足寄～北見）	
・ハイブリッドダムの検討	国	帯広・広尾自動車道	
○自然共生社会の形成			
・流域治水におけるグリーンインフラの推進（十勝川水系自然再生）	国	**（道～Ｒ６施行）**	
		○　農業	
・環境に配慮した農業用排水施設の整備	国、道	・水利施設保全高度化事業(畑地帯総合整備)	
・野生動物の移動経路を確保した道路の整備	国	・水利施設保全高度化事業(水利施設整備(基幹水利施設整備型・保全型)	
○循環型社会の形成			
・建設工事から発生する土砂を地域内で有効活用するための土砂バンクの推進	国、道、市町村、民間	・農地整備事業(通作条件整備(一般農道(保全対策型)))	
		・草地畜産基盤整備事業(草地整備型)	
・河川堤防の除草により発生する刈草を地域内で有効活用するための刈草バンクの推進	国	・農道・集落道整備(強靱化型・高度化型)	
		・農道整備特別対策事業	
・河道内から発生する伐採木を有効活用するための木材バンクの推進	国		
【関連する主な基盤整備】			
（国～Ｒ６施行）			
○　治水			
多様性と連続性を基調とした持続的な川づくり			
○　農業			
国営かんがい排水事業			
（芽室川西地区、新川二期地区、清川二期地区、新更別地区、十勝川左岸二期地区、笹川地区）			

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

５－（２）、６－（２）
強靱な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：十勝連携地域　（1/2）

５　地域社会関連プロジェクト　　／《地域のめざす姿》　５　生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成
６　社会基盤プロジェクト　／《地域のめざす姿》　６　計画的な社会基盤整備

【プロジェクトの概要】
生産空間を守り、安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりのため、関係者と連携し災害発生時に備えた連携体制の整備を推進し、気候変動に伴い激甚化する風水害、土砂災害、冬期災害等リスクへの対応や、地震・津波対策及び防災・減災対策を推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　地震・津波対策		○　地域防災力の向上	
・橋梁や河川管理施設の耐震対策の実施	国、道、市町村	・道路情報板、河川情報板、道の駅での電光掲示板付き自動販売機等を活用した災害情報の迅速な提供	国、道、市町村、民間
・河川管理施設の津波対策の実施	国	・災害発生時におけるライフラインの確保、救助、復旧作業を速やかに実施するための防災資機材整備	国、道、市町村
○　防災・減災対策		・洪水時の地域における水防活動を支援するための拠点整備	国
・流域治水プロジェクトの推進	国、道、市町村、民間	・迅速かつ円滑な災害対応に向けた防災関係機関の連携強化	国、道、市町村
・洪水から市街地や農地を守るための根幹的な治水施設としての堤防整備、河道整備、急流河川対策及び砂防施設整備の推進	国、道、市町村	・市町村のハザードマップの作成への支援や、地域住民も参加した防災訓練等による防災意識の向上	国、道、市町村、民間
・安全・円滑で確実な道路交通確保のための土石流対策、斜面対策、雪崩対策等の道路防災事業の実施	国、道、市町村	・大規模土砂災害に対応した、調査体制の構築及び防災関係機関との連携強化	国、道
・漁港施設の強靱化・長寿命化対策	国		
・港湾施設の強靱化・老朽化対策	国、市町村		

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

５－（２））、６－（２）
強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：十勝連携地域　（２/２）

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
【主な基盤整備】 **（国～Ｒ６施行）** ○　漁港 ・特定漁港漁場整備事業（釧路管内地区） ○　港湾 ・十勝港内港地区国際物流ターミナル整備事業 ・十勝港予防保全事業 ○　治水 ・十勝川等の河道掘削、堤防整備の推進 ・糠平ダム再生事業の推進 ・札内川ダム堰堤改良事業の推進 ・戸蔦別川・札内川の砂防施設の整備 ○　道路 ・高規格道路の整備 北海道横断自動車道（足寄～北見） 帯広・広尾自動車道 ・一般国道38号鎮橋架替 ・一般国道236号野塚防災 ・一般国道241号事故対策（無電柱化） ・一般国道38号外　橋梁補修・耐震補強		**（道～Ｒ６施行）** ○　治水 ・河川改修事業（利別川広域、猿別川広域、帯広川広域、伏古別川広域） ・総合流域防災事業（美生川） ・砂防事業（ﾍﾟﾝｹｵﾀﾝｲ川、厚内川、居辺川） ・大津海岸の整備 ○　道路 ・道道静内中札内線外道路防災事業 ・道道上札内帯広線外道路防災事業 【官民共創の取組】 ○積雪寒冷地における防災力強化 （取組内容）積雪寒冷地における寒冷期の防災力強化にかかる取組を推進する。 （推進体制）国、道、市町村、防災関係機関等	

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

1－（2）、2－（2）、6－（3）
とかち「食の拠点」確立プロジェクト　　／推進主体：道　　■推進エリア：十勝連携地域　　（1／1）

1　農業水産業関連プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　1　たくましく力強い農林推進業の展開
2　産業プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　2　活力あふれる産業の推進
6　社会基盤　／　《地域のめざす姿》　6　計画的な社会基盤整備

【プロジェクトの概要】
　生産基盤の強化による安全・安心な食料生産・供給拠点の形成を図り、我が国における食料供給地域としての地位をさらに揺るぎないものにするとともに、農商工連携等による十勝の「食」の付加価値向上や海外輸出も含めた販路の拡大を進め、強いブランド力を持った食産業を構築していきます。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○安全・安心で高品質な食料の安定供給や持続可能な農業生産に資する取組の推進 ・安定的な生産・貯蔵・供給体制の強化 ・安全・安心な食料の提供に向けた取組の促進 ・地域営農支援システムの構築等産地の収益性向上に向けた取組の促進 ・メタン発酵消化液をはじめとしたバイオマス資源の有効活用を促進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ	【関連する主な基盤整備】 ○物流ネットワーク形成のための道路網の整備 ・高規格道路と一体となった道路整備や物流拠点、ＩＣへのアクセス道路の整備促進 ○高規格道路の整備 ・高規格道路の整備促進 ○農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備 ・水田・畑・草地や農業用施設の整備促進 ○農地及び農業用施設の機能回復や災害を防止するための施設の整備 ・農地及び農業用施設の機能回復並びに災害を未然に防止するための施設の整備促進 ○農産物流通の合理化などのための農道の整備 ・農産物流通の合理化や農村生活環境改善を図るための農道の整備促進	
○十勝産品を活用した商品開発やブランド力の強化及び販路の拡大 ・十勝産農水産物の付加価値向上やブランド化に向けた取組の促進 ・大都市圏における十勝産品のＰＲや消費拡大に向けた取組の促進 ・６次産業化や農商工連携、輸出拡大に向けた関係者のネットワークの構築	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ		

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（３）、４－（２）
次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト　／　推進主体：道　■：十勝連携地域　（1/1）

１　農林水産業関連プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　１　たくましく力強い農林水産業の展開
４　環境　エネルギープロジェクト　／　《地域のめざす姿》　４　地域環境に配慮した持続的社会の形成

【プロジェクトの概要】
恵まれた自然環境の保全・適正利用を進めるとともに、豊富に賦存するバイオマス資源や森林資源などを活かした再生可能エネルギー等の利活用などによる地域の脱炭素化を推進していきます。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○十勝管内３国立公園をはじめとする自然環境の保全・適正利用 ・令和６年度に指定された日高山脈襟裳十勝国立公園を含む十勝管内３国立公園等の情報発信及び保全・適正利用の推進 ○再生可能エネルギーの利活用などによるゼロカーボン北海道の推進 ・脱炭素化への転換に向けた意識改革や行動変容を促進 ・再生可能エネルギーの利活用促進 ・有機農業等の環境への負荷低減に資する取組を推進 ・温室効果ガスの削減に向けたＪ―クレジット等の活用推進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ 国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ	【関連する主な基盤整備】 ○高規格道路の整備・高規格道路の整備促進	

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（４）、２－（３）、５－（３）
日本をリードする先進分野推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：十勝連携地域　（1/1）

１　農林水産業関連プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　１　たくましく力強い農林水産業の展開
２　産業プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　２　活力あふれる産業の推進
５　地域社会プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　５　生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成

【プロジェクトの概要】
　産業、暮らし、行政などにＡＩやＩｏＴ、ロボット等の未来技術の導入を促進することで、地域の活性化を図るとともに、宇宙ビジネスの展開など十勝ならではの先駆的取組を進めていきます。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○産業、暮らし、行政など様々な分野での未来技術の活用 ・スマート農業をはじめとした産業分野における未来技術の利活用促進 ・ＡＩによる行政手続き、自動運転やドローン輸送等、生活における未来技術の利活用推進 ○十勝の優位性を活かした宇宙関連産業の展開 ・宇宙関連産業への参入や集積の促進 ・北海道スペースポートにおける取組や衛星データ利用ビジネスなど、宇宙関連産業に関する理解促進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ 国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ	【関連する主な基盤整備】 ○高規格道路の整備・高規格道路の整備促進	

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

３－（２）、６－（４）
多様なニーズに対応する滞在型・周遊観光推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：十勝連携地域　（１／１）

３　観光関連プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　３　地域資源を活かした観光振興
６　社会基盤プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　６　社会基盤

【プロジェクトの概要】
　十勝が有する雄大な自然環境、豊富な食、多様な文化などの魅力を活かした誘客に取り組むなど、多様化するニーズに対応した受入体制の整備を推進することで、道内客のみならず、道外客やインバウンドも含めた滞在型・周遊型観光を促進していきます。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○優れた資源を活かし、インバウンドを含む観光客のニーズに対応した魅力ある観光地づくりによる滞在の長期化と周遊観光、１年を通じた誘客の取組推進 ・ガイドなどの人材育成や多言語に対応した案内の充実など、ホスピタリティあふれる受入体制の整備促進 ・四季折々の豊かな自然環境を活かした観光コンテンツや農業、食などの体験型観光を組み合わせた魅力の創出による滞在型観光の促進 ・体験型観光コンテンツの発掘・磨き上げや人材育成 ・文化的・地理的につながりの深い隣接地域との一体的な誘客･情報発信	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ	【関連する主な基盤整備】 ○地方空港の機能向上に向けた施設の整備 ○高規格道路の整備 ○安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ・観光拠点へのアクセス道路、高規格道路への追加のＩＣ、ＩＣへのアクセス道路の整備促進	
○円滑な移動に資する交通ネットワークの連携強化 ・ＩＣＴの活用や移動サービスの最適化など持続可能な交通ネットワークの確保に向けた取組の促進 ・航空、鉄道、バスなどのシームレス化などによる利便性向上に向けた取組の促進 ・トカチケの普及等による地域公共交通の利用促進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ		

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

５ー（４）
「十勝の未来を創る「人づくり・地域づくり」プロジェクト　／　推進主体：道　■推進エリア：十勝連携地域　（１／１）

５　地域社会プロジェクト　／　《地域のめざす姿》　５　生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成

【プロジェクトの概要】
　人口減少が進展する中、将来にわたって地域を担う人材の確保・育成に向けた取組を進めるとともに、安心して心豊かに住み続けたくなる地域づくりや新たな人の流れをつくる交流促進に取り組みます。

主な取組	主な実施主体	主な取組	主な実施主体
○地域産業を担う多様な人材の確保・育成や魅力ある就業環境の整備推進 ・一次産業における担い手の育成・確保・定着 ・将来を担う人材育成につなげる「木育」の促進と森林づくりや木材利用、それを支える産業への理解促進 ・地域産業の担い手育成や、働き手の職場定着を進めるなど企業における人材の確保・育成に向けた取組の促進 ・流出傾向の高い若年層のニーズ把握や地域を担う高校生向けの新たな実習制度の創設などによる未来人材の確保	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ	【関連する主な基盤整備】 ○子育て支援住宅の普及促進など子どもを安心して育てられる環境づくり ・保育所などの老朽施設の更新や新たなニーズに対応できる施設の整備	
○安心して心豊かに住み続けたくなる地域づくり ・安心して子どもを育てることができる環境づくりの推進 ・防災体制の整備や災害に強い地域づくりの推進による地域防災力の向上 ・新たな感染症に対する医療提供体制の確保 ・ＩＣＴの活用や移動サービスの最適化など持続可能な交通ネットワークの確保に向けた取組の促進 ・航空、鉄道、バスなどのシームレス化による利便性向上に向けた取組の促進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ		
○関係人口の創出・拡大や移住・定住の促進 ・受入体制の充実強化やワーケーションなど市町村及び関係団体等と連携した移住・関係人口の創出・拡大に係る取組の促進 ・ＪＩＣＡ海外協力隊と地域おこし協力隊をつなげる取組など、地域おこし協力隊に関連した地域おこし活動の推進 ・ＪＩＣＡや十勝インターナショナル協会など国際団体と連携した多文化共生に係る取組の促進	国、道、市町村、民間、試験研究機関、ＮＰＯ		

釧路・根室 連携地域

釧路総合振興局　根室振興局　釧路開発建設部

構成市町村

釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町、根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町

連携地域のめざす姿

我が国を支える食料供給力、雄大な自然を始めとする魅力的な観光資源などの多様なポテンシャルを活かした、人々が安心して住み続けられる、多様な人材・主体の共創により、輝く「釧路・根室連携地域」

【食・産業】	農林水産業をはじめとする地域産業の振興
【観光・交流・文化】	地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
【環境・エネルギー】	「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築
【社会基盤・暮らし】	人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進
【北方領土】	北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興

概ね2034年度の地域のめざす姿を示しています

連携地域の主な現状・課題と主な施策

	主な現状・課題	主な施策
【食・産業】	「農業従事者数の減少や高齢化」、「農林漁業における温室効果ガスの排出削減」、「物流のトラック運転手不足」 「生産資材価格の高騰」、「農林水産業の低い付加価値率」、「生産年齢人口の減少」	「我が国を先導する農水産物の生産力強化」、「持続可能な農林水産業の展開、農山漁村の振興」、「農林水産業を支える物流基盤の整備と物流の効率化」 「ＩＣＴ等を活用した農林水産業の生産力強化」、「地場産品の高付加価値化や国内外への販路拡大」、「地域の産業を支える企業の振興や担い手不足対策」
【観光・交流・文化】	「通過型観光傾向」、「地方部の二次交通の利便性の低下」、「オーバーツーリズム等による自然環境への負荷」、「社会減に伴う多様な人材不足等による地域活力の低下」 「ATWS2023を通じた国内外への情報発信不足の明確化」、「外国人観光客の道央圏への集中」、「地方部における地域コミュニティの維持困難」	「地域資源を活かした観光コンテンツの創出・拡充と持続可能な観光地域づくり」、「安全・安心な受入環境整備」、「関係人口の創出・拡大」 「地域の強みを活かしたアドベンチャートラベルなどによる観光の振興」、「ちょっと暮らしなど長期滞在の促進を通じた移住・定住や関係人口の創出・拡大」、「地域の産業や生活を支える担い手の育成と活躍の場づくり」、「誰もが安心して子供を産み育てられる環境の整備」
【環境・エネルギー】	「地球温暖化による自然災害の頻発化」、「釧路湿原の面積減少・乾燥化」、「家畜排せつ物の増加傾向」 「2050年までにゼロカーボン北海道の実現」、「人工林の高齢化」、「野生動物と人間社会との軋轢が深刻化」	「ゼロカーボン北海道の推進」、「自然共生社会の形成」、「循環型社会の形成」 「ゼロカーボン北海道の実現に向けた理解促進や機運醸成の推進」、「社会システムの脱炭素化と再生可能エネルギーの最大限の活用」、「二酸化炭素吸収源の確保と自然環境の保全」
【社会基盤・暮らし】	「地方部における交通の確実性、速達性、定時性の不安定さ、交通弱者の顕著化」、「地域公共交通の人手不足」、「地球温暖化による自然災害の頻発化」、「大規模な地震・津波などの高い自然災害リスク」、「災害時における復旧作業などの役割を担う建設業の人手不足」 「地域医療機関の医師不足」、「少子高齢化による急激な人口減少」、「人々のつながりの希薄化」	「広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成」、「地域産業を支える物流基盤の整備と物流の効率化」、「安全・安心な移動環境の確保」 「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化と地域防災力の充実・強化」、「気候変動に伴い激甚化する水災害に対する地域特性を踏まえた流域治水」、「冬期災害や複合災害に対する防災力の強化」、「建設業の人手不足解消に向けた取組」 「地域の医療体制の構築」、「子育て支援及び高齢化対策と生活基盤の確保」
【北方領土】	「ロシアによるウクライナ侵攻に伴う北方領土交渉展開の不透明感」、「元島民の高齢化による返還要求運動の衰退化の懸念」	「北方領土隣接地域の安定振興」 「北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備」

III　地域重点プロジェクト

釧路・根室連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1　食・産業	2　観光・交流・文化	3　環境・エネルギー	4　社会基盤・暮らし	5　北方領土
地域のめざす姿	1　農林水産業をはじめとする地域産業の振興	2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大	3　「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築	4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進	5　北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（1）農林水産業をはじめとする地域産業の持続的発展プロジェクト	2－（1）交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト	3－（1）ゼロカーボン北海道の推進と自然共生社会、循環型社会形成プロジェクト	4－（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト 【再掲】1－（2）	5－（1）北方領土隣接地域振興プロジェクト 【再掲】2－（2）
	1－（2）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト	2－（2）北方領土隣接地域振興プロジェクト	3－（2）地域資源を活かした「ゼロカーボン北海道」推進プロジェクト	4－（2）農林水産業をはじめとする地域産業の持続的発展プロジェクト 【再掲】1－（1）	5－（2）北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト
	1－（3）新技術や強みを活かした酪農・漁業など地域産業の振興プロジェクト	2－（3）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト 【再掲】1－（2）		4－（3）安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト	
		2－（4）釧根地域でつながり地域を支える人材の創出・活躍プロジェクト		4－（4）新技術や強みを活かした酪農・漁業など地域産業の振興プロジェクト 【再掲】1－（3）	
				4－（5）釧根地域でつながり地域を支える人材の創出・活躍プロジェクト 【再掲】2－（4）	
				4－（6）災害に強く安全・安心な暮らし、子育てを支えるまちづくりプロジェクト	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（1）、4－（2）
農林水産業をはじめとする地域産業の持続的発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

1　食・産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　農林水産業をはじめとする地域産業の振興
4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
釧路・根室連携地域は、冷涼な気候と恵まれた土地資源を背景に、我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を担っており、引き続き、我が国を支える「生産空間」としての役割を果たすため、農水産物の生産力強化、持続可能な農林水産業の展開及び農山漁村の振興、物流基盤の整備等を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○我が国を先導する農水産物の生産力強化 ・広大な土地資源を活用した大規模酪農地帯を支える農用地などの生産基盤整備、担い手の経営の安定化と体質強化 ・農業用排水路の機能回復及び土壌侵食等の災害の未然防止による農業生産性の維持 ・水産業の成長産業化に向けた屋根付き岸壁等による衛生管理対策や漁船の大型化への対応等、拠点機能の強化 ・持続可能な漁業生産体制を確保するための漁港施設の強靱化、長寿命化	国、道、市町村、民間	**○農林水産業を支える物流基盤の整備と物流の効率化** ・農水産物等の輸送を支える高規格道路等の整備 ・輸出入・移出入の拠点となる港湾施設等の整備 ・物流事業者等との連携による共同輸送・中継輸送等の検討促進 **【官民共創の取組】** ・地域マリンビジョンの推進 （取組内容）水産業を核とした地域振興方針「地域マリンビジョン」を策定し、取組を推進 （推進体制）国、道、市町村、漁協等	国、道、市町村、民間
○持続可能な農林水産業の展開、農山漁村の振興 ・家畜排せつ物等の地域資源の肥料等としての有効活用 ・地域が目指す農業振興の実現に向けた、土地改良事業構想の検討 ・地域の風土や特色ある農水産物・食品を活かしたブランド力の強化 ・「地域マリンビジョン」、「『わが村は美しく－北海道』運動」など、地域と行政が連携した魅力ある地域づくりや地域産業の発展を核とした地域振興の推進 ・農林水産業等の地域を支える産業の担い手確保に向けた、地域おこし協力隊の活用、雇用のミスマッチ解消等の推進	国、道、市町村、民間	・「わが村は美しく－北海道」の推進 （取組内容）農山漁村における住民主体の地域活性化活動を支援し、農山漁村の発展に寄与 （推進体制）国、NPO、農業関係団体、教育機関等 ・物流の効率化に向けた取組 （取組内容）海路輸送の活用や片荷解消の取組等の好事例を参考に、道東ロジスク参加企業等と連携し、共同輸送・中継輸送等の効率化について検討 （推進体制）国、道、市町村、トラック協会、物流事業者等	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（1）、4－（2）
農林水産業をはじめとする地域産業の持続的発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/2）

1　食・産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　農林水産業をはじめとする地域産業の振興
4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
釧路・根室連携地域は、冷涼な気候と恵まれた土地資源を背景に、我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を担っており、引き続き、我が国を支える「生産空間」としての役割を果たすため、農水産物の生産力強化、持続可能な農林水産業の展開及び農山漁村の振興、物流基盤の整備等を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【主な基盤整備】 ○　河川 ・釧路川（弟子屈地区、標茶地区）の河川改修、維持修繕 ○　道路 ・尾幌糸魚沢道路の整備 ・根室防雪の整備 ・上春別防雪の整備 ○　港湾 ・釧路港の整備 ・根室港の整備 ○　漁港 ・厚岸漁港の整備 ・落石漁港の整備 ・歯舞漁港の整備 ・羅臼漁港の整備		○　農業 ・阿寒地区の農業基盤整備 ・別海北部地区の農業基盤整備 ・根室地区の農業基盤整備 ・川湯跡佐北地区の農業基盤整備 ・川湯跡佐南地区の農業基盤整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

1－（2）、2－（3）、4－（1）
人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

1　食・産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　農林水産業をはじめとする地域産業の振興
2　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
広域分散型社会における交流・関係人口の創出・拡大、農林水産業を始めとする地域産業競争力の強化に向けた、交通ネットワークの形成、物流基盤整備、安全・安心な移動環境の確保等を推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成 ・都市間や地方部を接続する高規格道路、港湾施設の交通ネットワーク整備 ・物流、観光、生活、医療等を支える幹線道路ネットワーク整備 ・道路の機能を保全するための適切な維持管理	国、道、市町村	**【官民共創の取組】** ・物流の効率化に向けた取組 （取組内容）海路輸送の活用や片荷解消の取組等の好事例を参考に、道東ロジスク参加企業等と連携し、共同輸送・中継輸送等の効率化について検討 （推進体制）国、道、市町村、トラック協会、物流事業者等	
○地域産業を支える物流基盤の整備と物流の効率化 ・農水産物等の輸送を支える高規格道路等の整備 ・輸出入・移出入の拠点となる港湾施設等の整備 ・物流事業者等との連携による共同輸送・中継輸送等の検討促進	国、道、市町村、民間	・釧路港の利用促進に向けた取組 （取組内容）不凍港である釧路港の活用促進に向けたひがし北海道地域へのPR活動、道東道・釧路港を合わせた利用促進等を釧路市と連携して推進 （推進体制）国、市、物流事業者等	
○安全・安心な移動環境の確保 ・無電柱化、交通安全対策の実施 ・地域公共交通の確保に向けた取組 ・先進モビリティサービスの検討促進	国、道、市町村、民間	・AIオンデマンド交通の普及検討 （取組内容）路線バスなどの公共交通機関へ先進モビリティサービスの導入に向けた実証試験の推進 （推進体制）国、市町村、公共交通機関等	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

1－（2）、2－（3）、4－（1）
人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/2）

1　食・産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　農林水産業をはじめとする地域産業の振興
2　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
　広域分散型社会における交流・関係人口の創出・拡大、農林水産業を始めとする地域産業競争力の強化に向けた、交通ネットワークの形成、物流基盤整備、安全・安心な移動環境の確保等を推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【主な基盤整備】 ○　道路 ・尾幌糸魚沢道路の整備 ・白糠恋問交差点改良 ・鳥取大通交差点改良 ・鶴丘路肩改良 ・阿寒付加車線整備 ・西春別歩道整備 ・塘路路肩改良 ・塘路中央帯整備 ○　港湾 ・釧路港の整備 ・根室港の整備			

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

２－（１）
交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

２　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　２　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大

【プロジェクトの概要】
知床世界遺産をはじめとした雄大で魅力ある自然やアイヌ文化、食などの地域資源を活かした、広域観光による滞在型の観光地づくりを進めます。
また、冷涼な気候や広大な大地などの地域の特徴を活かし、挑戦できる、試せる地域として、関係人口の創出・拡大を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○地域資源を活かした観光コンテンツの創出・拡充と持続可能な観光地域づくり ・道東自動車道阿寒IC～釧路西IC開通を契機とした、広域観光による滞在型観光の推進 ・自然、アイヌ文化、食等の資源を活かしたアドベンチャーツーリズム、ガストロノミーツーリズムの推進 ・「かわたび　ほっかいどう」等の生産空間の魅力的な公共空間を活用した観光コンテンツ創出 ・まちづくりと一体となった「かわまちづくり」の取組推進 ・インフラ施設への理解を深めるインフラツーリズムの推進 ・「シーニックバイウェイ」、「みなとオアシス」等の自然環境・文化や景観と観光が両立した地域との協働による観光地域づくり ・アイヌ文化の振興支援に向けた、広域観光等のための環境整備の促進	国、道、市町村、民間	**○関係人口の創出・拡大** ・移住・定住に向けたＰＲ、地域おこし協力隊等の仕組みの活用について地域一体となって推進 ・関係機関等との連携による地域外学生、長期滞在者、スタートアップ企業等の呼び込みに向けた取組の推進 **【官民共創の取組】** ・かわたび　ほっかいどうの推進 （取組内容）釧路川流域の市町村等と連携し、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進 （推進体制）国、市町村、観光事業者等 ・かわまちづくりの推進 （取組内容）「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かした地域の賑わいの創出 （推進体制）国、市町村、民間事業者（選定中）等 ・シーニックバイウェイ北海道の推進 （取組内容）釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ、知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイにおいて、サイクルツーリズム、清掃活動等を推進 （推進体制）国、道、市町村、NPO、商工会、観光協会等	国、道、市町村、教育機関、民間
○安全・安心な受入環境整備 ・高規格道路等の整備 ・無電柱化、交通安全対策の実施 ・観光拠点としての道の駅の利活用促進 ・地域公共交通の確保に向けた取組 ・多言語による情報発信、観光ガイド育成	国、道、市町村、民間		

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

２－（１）
交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（２/２）

２　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　２　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大

【プロジェクトの概要】
知床世界遺産をはじめとした雄大で魅力ある自然やアイヌ文化、食などの地域資源を活かした、広域観光による滞在型の観光地づくりを進めます。
また、冷涼な気候や広大な大地などの地域の特徴を活かし、挑戦できる、試せる地域として、関係人口の創出・拡大を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・みなとオアシスの推進 （取組内容）釧路みなとオアシス（釧路港）において、様々なサービスやイベント情報の提供、クルーズ船寄港時のおもてなし活動による賑わい創出を推進 （推進体制）国、市、商工会議所等 ・広域観光による滞在型観光、アドベンチャートラベル、ガストロノミーツーリズム等の推進 （取組内容）釧根地域の広域観光、雄大な自然を活かしたアドベンチャートラベル、文化、食、歴史等の体験を巡るガストロノミーツーリズム等を推進するため、管内市町村等が連携した取組を推進 （推進体制）国、道、市町村、旅行会社等 ・関係人口の創出・拡大 （取組内容）地域外学生を呼び込むイベントの開催、長期滞在者へのＰＲ等、移住・定住、二地域居住などの様々な形での関係人口の創出・拡大を図る取組を、民間団体、教育機関等と連携して推進 （推進体制）国、道、市町村、商工会議所、教育機関等		・地域共創インフラツアー （取組内容）インフラの観光活用による地域活性化への貢献、インフラへの理解を深めるためのインフラツーリズムを実施 （推進体制）国、道、市町村、旅行会社等 **【主な基盤整備】** ○　河川 ・釧路湿原(幌呂地区、ヌマオロ地区)の自然再生 ・釧路川（弟子屈地区、標茶地区）の河川改修、維持修繕 ○　道路 ・尾幌糸魚沢道路の整備 ・根室防雪の整備 ・上春別防雪の整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（2）、5－（1）
北方領土隣接地域振興プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

2　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
5　北方領土関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興

【プロジェクトの概要】
北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する総合的な施策の計画的推進にむけて、基幹産業の振興、交通インフラ整備、地域防災力の強化等により安定した地域社会を形成するとともに、地域資源を活用した交流・関係人口の創出・拡大による地域の発展を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○ 北方領土隣接地域の安定振興 ・農業基盤、港湾、漁港等の整備を推進し、基幹産業の振興による活力ある地域経済の展開 ・釧根地域の広域観光による滞在型観光の促進 ・地域公共交通の確保に向けた取組 ・交通インフラ整備、防災・減災対策の充実・強化等による社会・経済の安定的発展の基盤形成 ・「地域マリンビジョン」、「『わが村は美しく－北海道』運動」など、地域と行政が連携した魅力ある地域づくりや地域産業の発展を核とした地域振興の推進 ・「シーニックバイウェイ」等の自然環境・文化や景観と観光が両立した地域との協働による観光地域づくり **【官民共創の取組】** ・地域マリンビジョンの推進 （取組内容）水産業を核とした地域振興方針「地域マリンビジョン」を策定し、取組を推進 （推進体制）国、道、市町村、漁協等	国、道、市町村、民間	・「わが村は美しく－北海道」の推進 （取組内容）農山漁村における住民主体の地域活性化活動を支援し、農山漁村の発展に寄与 （推進体制）国、NPO、国、NPO、農業関係団体、教育機関等 ・シーニックバイウェイ北海道の推進 （取組内容）釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ、知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイにおいて、サイクルツーリズム、清掃活動等を推進 （推進体制）国、道、市町村、NPO、商工会、観光協会等 **【主な基盤整備】** ○　道路 ・根室防雪の整備 ・上春別防雪の整備 ○　港湾 ・根室港の整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

2－（2）、5－（1）
北方領土隣接地域振興プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/2）

2　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
5　北方領土関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興

【プロジェクトの概要】
　北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する総合的な施策の計画的推進にむけて、基幹産業の振興、交通インフラ整備、地域防災力の強化等により安定した地域社会を形成するとともに、地域資源を活用した交流・関係人口の創出・拡大による地域の発展を図ります。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　漁港 ・落石漁港の整備 ・歯舞漁港の整備 ・羅臼漁港の整備 ○　農業 ・別海北部地区の農業基盤整備 ・根室地区の農業基盤整備			

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（1）
ゼロカーボン北海道の推進と自然共生社会、循環型社会形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

3　環境・エネルギー関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築

【プロジェクトの概要】
自然環境・景観との調和、地域との共生に留意しつつ環境と経済が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を推進します。また、国内最大の湿原である釧路湿原、知床半島など豊かな自然を有する釧路・根室地域において、自然共生社会、循環型社会の形成に向けた取組を推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○ゼロカーボン北海道の推進 ・海藻生息によるブルーカーボン生態系の創出・拡大 ・物流事業者等との連携による海上輸送の活用など、トラック排出CO_2削減の検討促進	国、道、市町村、民間 国、道、市町村、民間	・釧路湿原自然再生協議会 （取組内容）釧路湿原において、湿原面積の急速な減少、乾燥化等による植生変化等が見られることから、地域住民、NPO、学識経験者等と連携・協働して釧路湿原の保全・再生に向けた取組を実施 （推進体制）国、道、市町村、NPO、教育機関、土地所有者等	
○自然共生社会の形成 ・グリーンインフラを取り入れた流域治水の推進 ・まちづくりと一体となった「かわまちづくり」の取組推進 ・生物多様性に配慮した自然再生事業 ・景観に配慮した防雪林整備、地域と協働した道路維持管理 ・ネイチャーポジティブに基づく生態系に配慮した道路整備 ・環境に配慮した農業用排水施設の整備	国、道、市町村、民間	・かわまちづくりの推進 （取組内容）「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かした地域の賑わいの創出 （推進体制）国、市町村、民間事業者（選定中）等	
○循環型社会の形成 ・家畜排せつ物を利用した資源循環型農業の推進 ・建設工事から発生する土砂を地域内で有効活用する土砂バンクの推進 ・河川堤防の除草により発生する刈草を地域内で有効活用する刈草バンクの推進 ・河道内から発生する伐採木を有効活用する木材バンクの推進		・ブルーカーボン生態系の創出（釧路港） （取組内容）防波堤の整備により創出された藻場が、CO_2の吸収源としての効果を発揮 （推進体制）国、港湾管理者、エネルギー事業者等	
【官民共創の取組】 ・ゼロカーボン試行工事の推進 （取組内容）「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、事業を通じたゼロカーボンに資する取組や地域の脱炭素の取組を推進 （推進体制）国、道、建設事業者等		・環境保全・景観形成 （取組内容）環境保全、景観形成に向けて、美化活動や花の植え付け、植樹活動を推進 （推進体制）国、道、市町村、教育機関、地域住民等	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（1）
ゼロカーボン北海道の推進と自然共生社会、循環型社会形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/2）

3　環境・エネルギー関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築

【プロジェクトの概要】
　自然環境・景観との調和、地域との共生に留意しつつ環境と経済が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を推進します。また、国内最大の湿原である釧路湿原、知床半島など豊かな自然を有する釧路・根室地域において、自然共生社会、循環型社会の形成に向けた取組を推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・物流の効率化に向けた取組 （取組内容）海路輸送の活用や片荷解消の取組等の好事例を参考に、道東ロジスク参加企業等と連携し、共同輸送・中継輸送等の効率化について検討 （推進体制）国、道、市町村、トラック協会、物流事業者等 **【主な基盤整備】** ○　河川 ・釧路湿原(幌呂地区、ヌマオロ地区)の自然再生 ・釧路川（弟子屈地区、標茶地区）の河川改修、維持修繕 ○　道路 ・尾幌糸魚沢道路の整備 ・根室防雪の整備 ・上春別防雪の整備 ○　港湾 ・釧路港の整備		○　農業 ・阿寒地区の農業基盤整備 ・別海北部地区の農業基盤整備 ・根室地区の農業基盤整備 ・川湯跡佐北地区の農業基盤整備 ・川湯跡佐南地区の農業基盤整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（3）
安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/3）

4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりに向けて、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害への対応、気候変動に伴い激甚化する水災害への対応、冬期災害等や複合災害に対する防災力の強化、地域防災力の強化を推進します。また、「地域のインフラの守り手」である建設業の人手不足が深刻化していることから、建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する生産・社会基盤の強靭化 ・法面対策、耐震補強、豪雨対策、越波対策、予防保全事業等による安全快適な道づくりの推進 ・代替性確保のための高規格道路整備や基幹的な道路ネットワークの強化 ・市街地等の緊急輸送道路における無電柱化対策 ・道路防災事業、交通安全対策の実施 ・船舶を波浪から守る防波堤等の港湾施設の整備 ・港湾、漁港施設の強靭化・老朽化対策 ・大規模地震・津波発生を想定した道路啓開訓練 ・津波避難対策特別強化地域に指定された地方公共団体による津波避難対策への支援 ・緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）等による技術的支援	国、道、市町村、民間	**○地域防災力の充実・強化** ・迅速かつ円滑な災害対応に向けた防災関係機関の連携強化 ・道路情報板、道の駅での電光掲示板付き自動販売機等を活用した災害情報発信の強化 ・道の駅の防災拠点化の推進 ・災害発生時におけるライフラインの確保、救助、復旧作業を速やかに実施するための防災資機材整備 ・関係機関が連携した防災教育、地域住民も参加した防災訓練等による防災意識の向上 **○建設業の人手不足解消に向けた取組の推進** ・建設業の魅力発信 ・建設キャリアアップシステムの普及促進 ・「インフラDX／i-Construction」の取組の推進 ・「i-Snow」の取組の推進	国、道、市町村、民間
○気候変動に伴い激甚化する水災害に対する地域特性を踏まえた流域治水の推進 ・令和５年３月に変更した釧路川水系河川整備計画に基づく河道掘削や堤防整備等のハード対策の推進 ・釧路川水系流域治水プロジェクト2.0の推進	国、道、市町村、民間	**【官民共創の取組】** ・釧路川水系流域治水プロジェクト2.0の推進 （取組内容）釧路川水系における流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進 （推進体制）国、道、市町村、NPO、教育機関等	
○冬期災害や複合災害に対する防災力の強化 ・冬期間の猛烈な地吹雪などによる通行止め解消や交通事故防止のため、効率的な除排雪の実施や、雪崩防止施設、防雪林等の整備	国、道、市町村		

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（3）
安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/3）

4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりに向けて、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害への対応、気候変動に伴い激甚化する水災害への対応、冬期災害等や複合災害に対する防災力の強化、地域防災力の強化を推進します。また、「地域のインフラの守り手」である建設業の人手不足が深刻化していることから、建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・釧路・根室地方日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震津波避難対策推進会議 （取組内容）日本海溝・千島海溝周辺海溝型津波避難対策特別強化地域に指定された市町村の津波避難対策緊急事業計画の策定等が円滑に進むよう、国、北海道、関係市町村及び関係機関が連携して、津波避難対策における課題や得られた知見の情報共有等を行う （推進体制）国、道、市町村、建設事業者等 ・大規模地震・津波発生を想定した道路啓開訓練 （取組内容）大規模災害時における緊急車両の通行ルートの確保（道路啓開等）を迅速に行うために策定した、釧路・根室地域道路啓開計画の実効性の向上及び関係機関との連携強化を図るため、非常参集訓練を実施。 （推進体制）国、道、警察、消防、自衛隊、建設事業者等 ・川の防災学習 （取組内容）釧路川外減災対策協議会の参画機関と連携し、それぞれのノウハウを活かして「マイ・タイムライン」づくりのバックアップを実施。 （推進体制）国、道、市町村、教育機関等		・地域FM局との非常放送に関する協定（釧路・根室管内） （取組内容）災害緊急事態等における地域住民及び道路利用者への情報提供 （推進体制）国、地域FM ・建設業の人材確保に向けた取組 （取組内容）除雪オペレーター等の建設業の人手不足解消に向けて、観光ガイド等の異業種との兼業も視野に、地域おこし協力隊の活用、合同企業説明会の開催等を検討 （推進体制）国、道、市町村、建設事業者、商工会議所等 ・Teamくしろ（釧路４事務所）、TEAMねむろ（根室３事務所）の取組 （取組内容）教育機関と連携し、事務所間連携に建設会社の協力を得ながら事業横断的な事業説明会、現場見学会を開催し、開発行政に興味をもってもらう取組みを展開 （推進体制）国、教育機関、建設事業者等	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（3）
安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（3/3）

4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
　生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりに向けて、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害への対応、気候変動に伴い激甚化する水災害への対応、冬期災害等や複合災害に対する防災力の強化、地域防災力の強化を推進します。また、「地域のインフラの守り手」である建設業の人手不足が深刻化していることから、建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【主な基盤整備】 ○　道路 ・尾幌糸魚沢道路の整備 ・根室防雪の整備 ・雪裡橋の架替 ・釧路橋北地区電線共同溝の整備 ・釧路入江電線共同溝の整備 ・根室電線共同溝の整備 ・上春別防雪の整備 ・美幌峠雪崩対策 ・白糠恋問交差点改良 ・鳥取大通交差点改良 ・鶴丘路肩改良 ・阿寒付加車線整備 ・西春別歩道整備 ・塘路路肩改良 ・塘路中央帯整備		○　河川 ・釧路川（弟子屈地区、標茶地区）の河川改修、維持修繕 ○　港湾 ・釧路港の整備 ・根室港の整備 ○　漁港 ・厚岸漁港の整備 ・落石漁港の整備 ・歯舞漁港の整備 ・羅臼漁港の整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

１－（３）、４－（４）
新技術や強みを活かした酪農・漁業など地域産業の振興プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

１　食・産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　１　農林水産業をはじめとする地域産業の振興
４　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
安全・安心で良質な農林水産物の安定供給に向けて、新たな技術を活用し、日本の未来を支える農林水産業の持続的成長と良質な農林水産資源などを活かした地域産業の振興を図り、人の呼び込みや定着を促すため、生産力の強化や担い手の育成・確保、高付加価値化や販路拡大、創業の促進などの取組を進めます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○ＩＣＴ等を活用した農林水産業の生産力強化 ・草地の適正管理や草地整備改良事業の計画的な実施など、自給飼料の生産拡大による草地型酪農の推進 ・営農支援組織の育成・強化や労働負担の軽減を図るため搾乳ロボットや給餌ロボットなどのスマート農業技術の導入、和牛の生産拡大など安定した農業経営の確立 ・住宅や公共建築物をはじめ、民間施設、家具、日用品など様々な分野での道産木材の需要拡大 ・新たな養殖業（サケ・マス類の魚類養殖やウニの陸上養殖）の事業化に向けた技術開発や採算性の検討 ・産地市場の衛生管理の強化と衛生管理に配慮した施設整備等の推進 ・沿岸環境の変化に対応した放流技術の改良をはじめとするつくり育てる漁業の推進 ・資源管理協定やＴＡＣの遵守等といった適切な資源管理の推進 ・水中ドローンや水温観測ブイ等のＩＣＴを活用した漁業の生産性向上や操業の効率化を図るスマート水産業の推進 ・エゾシカやヒグマの適正管理による、人身被害の防止や農林業等被害の軽減に向けた取組の推進 ・ドローンを活用した森林測量などの「北海道らしいスマート林業」を展開し効率的な施業の定着を推進	国、道、市町村、民間、関係団体、試験研究機関、金融機関	**○地場産品の高付加価値化や国内外への販路拡大の推進** ・良質な地域資源である１次産品を活かした商品の開発や６次産業化の推進 ・食関連事業者の課題に対応した支援や新たなプロモーションの展開など食のブランド化の推進と認知度向上 ・管内外において様々な機会を創出・活用するなど、地域ならではの食資源や食文化の道内外への積極的な発信 ・社会情勢の変化を捉えた新たな手法も取り入れた商談・相談会やセミナーなどによる事業者ニーズに合わせた取組の推進 ・個体数管理のために捕獲したエゾシカの食肉としての有効活用とブランド化に向けた取組の促進 **○地域の産業を支える企業の振興や担い手不足対策の推進** ・北海道小規模企業振興条例や産業振興に関する各種条例に基づく創業の促進など中小・小規模企業の振興 ・市町村や関係団体と連携した農林水産業の担い手の育成・確保 ・農村コミュニティの維持に向けた農業経営体の円滑な継承に関する取組の推進 ・若年者の地元中小企業への就職や職場定着に向けた支援 ・産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等 ・労働力不足解消などの様々な課題の解決に向けた地域ＤＸの推進 ・農林業におけるエゾシカやヒグマといった野生鳥獣被害の軽減に向けた捕獲の担い手確保の推進	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

１－（３）、４－（４）
新技術や強みを活かした酪農・漁業など地域産業の振興プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（２/２）

１　食・産業関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　１　農林水産業をはじめとする地域産業の振興
４　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
　安全・安心で良質な農林水産物の安定供給に向けて、新たな技術を活用し、日本の未来を支える農林水産業の持続的成長と良質な農林水産資源などを活かした地域産業の振興を図り、人の呼び込みや定着を促すため、生産力の強化や担い手の育成・確保、高付加価値化や販路拡大、創業の促進などの取組を進めます。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【関連する主な基盤整備】 ・自給飼料の生産拡大に向けた草地整備や、農畜産物輸送の合理化を図る農道整備 ・農林水産業の経営体の育成や体質強化を図るための施設の整備 ・水産資源増大等に向けた増養殖施設の整備 ・水産物の品質管理を高度化する施設の整備 ・水産物供給基地としての漁港、漁場の整備促進 ・国際的な海上輸送拠点の整備 ・地方空港の機能向上に向けた施設の整備 ・物流ネットワーク形成のための高規格道路や道路網の整備 ○　道路 ・道道の整備　厚岸標茶線ほか ○　空港 ・中標津空港の整備 ○　農業 ・食肉等流通構造高度化・輸出拡大事業 ・畜産担い手育成総合整備事業（再編整備事業） ・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業		○　林業 ・林業労働安全の向上や各種制度の周知等を目的とした林業事業体研修会の開催 ○　漁業 ・水産流通基盤整備事業 漁港施設の整備（外郭施設等）：散布漁港（浜中町） 漁港施設の整備（外郭施設等）：尾岱沼漁港（別海町） ・水産生産基盤整備事業 漁港施設の整備（係留施設等）：白糠漁港（白糠町） 漁港施設の整備（外郭施設）：仙鳳趾漁港（釧路町） 漁港施設の整備（外郭施設等）：床潭漁港（厚岸町） ・農山漁村地域整備交付金（地域水産物供給基盤整備事業） 漁港施設の整備（外郭施設等）：千代ノ浦漁港（釧路市） ・農山漁村地域整備交付金（漁村再生交付金事業） 漁港施設の整備（係留施設等）：標津漁港（標津町） 漁港施設の整備（外郭施設等）：幌茂尻漁港（根室市） ・増殖場の造成 ・魚礁の設置 ・漁港の機能強化・機能保全等の施設整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（4）、4－（5）
釧根地域でつながり地域を支える人材の創出・活躍プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

2　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
知床世界自然遺産や国立・国定公園、アイヌ文化などの地域の強みを活かした観光の推進、地方移住への関心の高まりを踏まえ夏は冷涼で冬は晴天が続く気候などの地域の魅力発信やちょっと暮らしの取組などを通じ、交流・関係人口の創出・拡大を図ります。
また、 地域を支える担い手の育成・確保や子どもを生み育てられる環境整備を推進し、誰もが安心して住み続けられる地域づくりを進めます 。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○地域の強みを活かしたアドベンチャートラベルなどによる観光の振興 ・新たな体験型観光の発掘や地域資源を活かした滞在型観光地づくり ・アドベンチャートラベルの推進による国内外からの誘客促進 ・バードウォッチングやトレッキングなど、地域の特色を活かしたエコツーリズムの推進 ・自然公園の多言語での魅力発信やネイチャーガイドの養成など、国内外観光客の受入体制の充実 ・アイヌの歴史、伝統文化等の継承・情報発信 ・日本遺産の普及・活用を通じた広域観光の推進 ・広域周遊観光促進事業やシーニックバイウェイと連携した広域観光周遊ルートの形成など「ひがし北海道」としての一体的な観光の推進 ・道東自動車道の延伸を契機とした官民連携による地域の魅力発信 ・自然公園やアイヌ文化といった地域の貴重な自然・歴史・文化を体験・学習する教育旅行や合宿の誘致 ・観光振興など市町村が連携して取り組む「地域づくり広域プロジェクト」の推進 ・道外自治体と連携した観光情報等の発信 ・関係機関と連携した環境保全対策の推進や、自然公園内の多言語表示案内板整備などの施設・設備の充実 ・地域の生活利用や観光利用を支える地域公共交通の確保	国、道、市町村、民間、関係団体	**○ちょっと暮らしなど長期滞在の促進を通じた移住・定住や関係人口の創出・拡大** ・移住・定住対策に関する関係機関での情報・課題の共有と連携による受入体制づくり ・移住希望者や地域に興味がある方とのつながりの構築と関係情報の発信 ・ちょっと暮らしやワーケーション、スポーツ合宿・大会誘致など移住や関係人口創出に向けた取組の推進 ・移住者など地域で活躍する人を結びつけるプラットフォームづくり **○地域の産業や生活を支える担い手の育成と活躍の場づくり** ・市町村や関係団体と連携した農林水産業の担い手の育成・確保 ・若年者の地元中小企業への就職や職場定着に向けた支援 ・労働力不足解消などの様々な課題の解決に向けた地域ＤＸの推進 ・農林業における エゾシカやヒグマといった野生鳥獣被害の軽減に向けた捕獲の担い手確保の推進 ・関係機関との連携による医療従事者の確保 ・多彩な地域協力活動により地域づくりの担い手として欠かせない地域おこし協力隊の活動・定着の支援 ・若者や女性など地域で働き・活躍する人材の育成及び横のつながりの構築・交流の場づくり ・大学や高校などとの連携による若年層の地元定着に向けたふるさとの誇りと愛着を育む取組の推進	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（4）、4－（5）
釧根地域でつながり地域を支える人材の創出・活躍プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/2）

2　観光・交流・文化関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
知床世界自然遺産や国立・国定公園、アイヌ文化などの地域の強みを活かした観光の推進、地方移住への関心の高まりを踏まえ夏は冷涼で冬は晴天が続く気候などの地域の魅力発信やちょっと暮らしの取組などを通じ、交流・関係人口の創出・拡大を図ります。
また、 地域を支える担い手の育成・確保や子どもを生み育てられる環境整備を推進し、誰もが安心して住み続けられる地域づくりを進めます 。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○誰もが安心して子どもを産み育てられる環境の整備 ・妊娠・出産、子育て、子育ち・自立といったライフステージごとに切れ目のない支援の実施 ・社会全体で子どもを守り育てていく地域住民等の積極的な参加による、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組の推進 **【関連する主な基盤整備】** ○地域の資源を活かした多彩なツーリズムを促進する施設の整備 ・農村ツーリズムなどに資する農山漁村と都市との交流を促進する施設の整備 ・フットパスやサイクリングに資する施設の整備 ○安心で快適な旅ができる交通ネットワークの整備 ・空港・港湾の整備促進 ・観光拠点へのアクセス道路や休憩施設の整備 ・外国語標記の案内板などの整備 ○自然体験型観光のための施設の整備 ・野外活動体験施設の整備促進 ・海洋レクリエーション施設の整備 ○国立・国定及び道立自然公園など自然公園施設の整備促進 ○高規格道路の整備 ○冬季における安全で快適な道路交通の確保	国、道、市町村、民間、関係団体	○　道路 ・道道の整備 厚岸標茶線ほか	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ　地域重点プロジェクト

３－（２）
地域資源を活かした「ゼロカーボン北海道」推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/2）

３　環境・エネルギー関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　３　「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築

【プロジェクトの概要】
　地域の財産である豊かな自然環境を将来に残し未来の子どもたちへ引き継ぐため、 学習・教育機会の創出や 、地域に賦存するエネルギー資源の利活用、二酸化炭素の吸収源である森林の適切な整備や森林資源の循環利用などを推進し、温室効果ガスの排出量の実質ゼロをめざす「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○ゼロカーボン北海道の実現に向けた理解促進や機運醸成の推進 ・学習・教育機会の創出や普及啓発活動による脱炭素型ライフスタイルへの転換の促進 ・「自然の番人宣言」取組の支援、３Ｒをはじめとした廃棄物の減量化、再生資源及びプラスチック資源の循環的な利用に対する道民理解の促進 ・地域の生活利用や観光利用を支える地域公共交通の確保 **○社会システムの脱炭素化と再生可能エネルギーの最大限の活用** ・地域の脱炭素化に向けた省エネルギーの取組の推進や、地域の特性を活かしたバイオマスや太陽光、地熱など再生可能エネルギーの導入促進とエネルギーの地産地消の推進 ・家畜糞尿を利用したバイオマス発電で生じる消化液の有効活用など、脱炭素の動きと連携した循環型酪農の推進 ・国内唯一の坑内掘炭鉱の保安の確保とCO_2坑内埋め戻し技術の促進	国、道、市町村、民間、関係団体	**○二酸化炭素吸収源の確保と自然環境の保全** ・炭素固定能力の高いクリーンラーチを集団的に植栽する「クリーンラーチの森」造成への支援 ・計画的な造林や間伐などの森林整備の推進 ・木質バイオマスの有効活用による森林資源の循環利用の促進 ・多様な主体による植樹活動など木育を通じた森林づくりや木材利用の道民理解の促進 ・国による「野付・風蓮・根室半島地域」の新規国定公園候補地選定を受けた地域における機運醸成の促進 ・漁業関係者等が行う藻場等の保全・創造活動や海藻類養殖の推進、活動内容の情報発信など、ブルーカーボンの取組を推進 **【関連する主な基盤整備】** ○自然豊かな水辺環境の整備・保全 ・釧路湿原における自然再生の促進 ・環境に配慮した河川などの整備 ○間伐や主伐後の再造林と林内路網の整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（2）
地域資源を活かした「ゼロカーボン北海道」推進プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/2）

3　環境・エネルギー関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築

【プロジェクトの概要】
　地域の財産である豊かな自然環境を将来に残し未来の子どもたちへ引き継ぐため、 学習・教育機会の創出や 、地域に賦存するエネルギー資源の利活用、二酸化炭素の吸収源である森林の適切な整備や森林資源の循環利用などを推進し、温室効果ガスの排出量の実質ゼロをめざす「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　公園 ・羅臼温泉園地の木道整備工事、春国岱の木道整備工事 ○　林業 ・間伐や主伐後の再造林と林内路網の整備 　森林環境保全整備事業 　　林業生産基盤整備道開設 　　林業専用道開設 　　橋梁点検診断･保全整備事業調査 　豊かな森づくり推進事業 　合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策等事業 　　林業専用道開設 　林業･木材産業生産基盤強化対策事業 　　林業専用道開設 ・間伐、伐採跡地等への植栽を実施 ・エゾシカ侵入防止冊、エゾシカ囲い罠を整備 ・林業専用道４路線を整備 ○　河川 ・環境に配慮した河川などの整備　河川改修事業（久著呂川）			

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III　地域重点プロジェクト

４－（６）
災害に強く安全・安心な暮らし、子育てを支えるまちづくりプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/3）

４　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　４　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
　人口減少のスピードが加速している釧路・根室地域の現状を踏まえ、少子化に一定程度の歯止めをかけるべく、子育てを支える環境を整えるとともに、子どもや高齢者・障がいのある方にも安心な防災体制の強化や医師確保をはじめとする医療体制の維持などを図り、安全で安心に暮らすことのできる地域を目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○地域の医療体制の構築 ・新興感染症対策の強化に資する、検査機能の充実、医療提供体制及び地域の連携等の整備 ・関係機関との連携による医療従事者の確保 ・各圏域の保健医療福祉圏域連携推進会議での協議・検討による広域的な医療連携体制の構築 ・道東ドクターヘリの着実な運航 による救急医療体制の確保 ・高規格道路の整備促進などを含めた救急搬送体制の充実 **○子育て支援及び高齢化対策と生活基盤の確保** ・妊娠 ・出産、子育て、子育ち・自立といったライフステージごとに切れ目のない支援の実施 ・社会全体で子どもを守り育てていく地域住民等の積極的な参加による、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組の推進 ・医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができる、地域包括ケアシステムの構築を支援 ・人口減少や広域分散型社会に対応した持続可能な交通ネットワークの構築 ・地域の生活利用や観光利用を支える地域公共交通の確保 ・人口減少や少子高齢化に対応するための様々な分野におけるＩＣＴなどの未来技術の活用と５Ｇなどのブロードバンド環境の整備促進	国、道、市町村、民間、関係団体	**○地域防災力の充実・強化** ・日本海溝・千島海溝沿いでの巨大地震を想定した避難施設等の整備促進のほか、市町村が行う津波避難対策や広域避難の受入市町村の確保をサポート ・市町村の作成する地域防災計画をはじめとする各種計画の策定又は改訂への協力・支援 ・地域防災力の充実・強化のための訓練、啓発、ネットワークづくりの実施 ・緊急時における情報伝達手段の多様化に向けた取組の推進 ・地域における防災教育の充実や防災活動リーダーの育成	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（6）
災害に強く安全・安心な暮らし、子育てを支えるまちづくりプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（2/3）

4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
人口減少のスピードが加速している釧路・根室地域の現状を踏まえ、少子化に一定程度の歯止めをかけるべく、子育てを支える環境を整えるとともに、子どもや高齢者・障がいのある方にも安心な防災体制の強化や医師確保をはじめとする医療体制の維持などを図り、安全で安心に暮らすことのできる地域を目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【関連する主な基盤整備】 ○洪水や土砂災害、火山噴火や大規模地震、津波などに備えた安全性の高い災害防止施設の整備 ○治山ダムなどの治山施設や森林の整備 ○地方空港の機能向上に向けた施設の整備 ○安全で安心な道路交通環境の整備 ○災害に備えた安全な道路交通環境の整備 ○地域の生活環境を支える道路の整備及び保全 ○冬期における安全で快適な道路交通の確保 ○高齢者や障がいのある方々等のための社会福祉施設等の整備 ○子育て支援住宅の普及促進や保育所などの老朽施設の更新 ○子どもを安心して生み育てられる小児医療・周産期医療施設などの確保 ○小児地域医療センター及び小児地域支援病院や病院群輪番制病院などの確保 ○地域のための医療施設の確保		○　社会福祉 ・社会福祉施設等整備事業費補助金 ・介護サービス提供基盤等整備事業費補助金 ・地域介護・福祉空間整備等交付金 ○　河川 ・河川・砂防などの治水施設の整備 河川改修事業 砂防・地すべり・急傾斜地崩壊対策事業 ・海岸の侵食、高潮対策施設の整備 海岸保全事業 ○　道路 ・道道の整備 厚岸標茶線ほか ○　防災 ・火山災害監視観測体制の整備 雌阿寒岳火山噴火緊急減災対策事業 アトサヌプリ火山噴火緊急減災対策事業 中標津空港の整備	

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

4－（6）
災害に強く安全・安心な暮らし、子育てを支えるまちづくりプロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（3/3）

4　社会基盤・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進

【プロジェクトの概要】
　人口減少のスピードが加速している釧路・根室地域の現状を踏まえ、少子化に一定程度の歯止めをかけるべく、子育てを支える環境を整えるとともに、子どもや高齢者・障がいのある方にも安心な防災体制の強化や医師確保をはじめとする医療体制の維持などを図り、安全で安心に暮らすことのできる地域を目指します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○　林業 ・治山施設の整備 ・森林環境保全整備事業 ・林業生産基盤整備 ・橋梁点検診断･保全整備事業 ・豊かな森づくり推進事業 ・合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策等事業 ・林業･木材産業生産基盤強化対策事業 ・各市町の要望を受けて、16件の治山事業を実施 ・間伐、伐採跡地等への植栽を実施			

釧路・根室連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

5－（2）
北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト　／推進主体：道　■推進エリア：釧路・根室連携地域　（1/1）

5　北方領土関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興

【プロジェクトの概要】
　北方領土返還要求運動の中核を担ってきた元島民の高齢化が進んでいることから、返還要求運動のより一層の裾野拡大、新たな世代への継承に取り組むとともに、北方領土の早期返還に向けた国の外交交渉を支える国民世論高揚のために、引き続き北方領土問題の認知度の向上に取り組みます。
　また、北方領土隣接地域（根室管内１市４町）が置かれている特殊な地域事情に鑑み、元島民に対する援護や地域振興及び住民生活の安定を図るための諸施策を国、地方自治体、関係団体等と連携して推進します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
○北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備 ・北方領土問題に対する世論喚起（啓発活動） ・返還要求運動のより一層の裾野拡大及び後継者育成の推進 ・日本国民と北方四島在住ロシア国民の相互理解の推進（四島交流事業） ・元島民等に対する援護事業の推進（北方墓参や自由訪問） ・北方領土隣接地域振興等補助金などを活用した基幹産業の振興と生活環境・教育・文化・厚生施設等の整備及び啓発関連事業の推進 **【関連する主な基盤整備】** ○北方領土隣接地域の振興等対策の推進 ・生活環境・教育・文化・厚生施設の整備 ・周遊観光地域づくりに資する施設の整備 ・地域地震・津波防災力向上に資する施設の整備	国、道、市町村、関係団体	・北方領土隣接地域振興等事業推進費補助金による支援 農水産物消費拡大推進事業 農水産物高付加価値化推進事業 周遊観光地域づくり事業 遠隔医療支援事業 地域地震･津波防災力向上支援事業 ・北方領土隣接地域振興等補助金による支援 水産資源増大対策事業 教育施設整備事業 厚生施設整備事業 地域住民研修事業 啓発関連事業 ・北方領土隣接地域振興加速化補助金による支援 産業振興関連事業 観光関連事業 医療施設整備事業 防災関連事業 自然環境保全事業	